

寡兵ヲ以テ飢寒ニ耐ヘ、今日其任務ニ専念ヲ致シテ居リマス、北滿方面ハ幸ニ致シマシテ、茲ニ略々其平定ヲ見マシテ、熱河ヲ除クノ外、各方面共ニ只今集團兵匪ヲ悉ク平定ヲ致シマシタコトヲ、茲ニ御報告ヲ申上ゲマス、又在支方面ノ各將兵ハ、ソレノ任務ニ從ヒマシテ、各々奉公ニ専念ヲ致シテ居リマス、只今戴キマシタ決議ハ、漏レナク各方面ノ出動部隊並ニ一般ニ傳達ヲ致シマシテ、茲ニ我ガ國民總決意ノアル御後援ノ下ニ、舉國一致ノ意思ヲ十分ニ天下ニ表明ヲ致シマシテ、以テ今後益々奮勵努力、上 陛下ニ對シ奉ル御奉公ニ遺算ナク、尙ホ一般國民ノ御期待ニ副フヤウニ努力奮勵ヲ致サセマス、茲ニ謹ンデ御禮ヲ申上ゲマス

#### 大角海軍大臣ノ謝辭

衆議院ハ只今滿場一致、院議ヲ以テ、重ネテ滿洲並ニ支那方面ノ警備任務ニ任ジテ居リマスル海軍將兵一同ニ對シ、御鄭重ナル御慰問ノ御言葉ヲ賜ハリマシテ、洵ニ感激ニ堪ヘマセヌ、速ニ是ガ傳達ノ手續ヲ致シマス、茲ニ帝國海軍ヲ代表シ、謹ンデ感謝ノ誠意ヲ表シマス

#### 柳川陸軍次官ノ通牒 (一月二十六日受領)

昨二十五日ノ衆議院ニ於ケル派遣陸海軍將兵ニ對スル感謝ノ院議ニ對シ關東軍司令官、朝鮮軍司令官、支那駐屯軍司令官及上海派遣陸軍武官ヨリ夫々院議ニ對シ重ネテ深ク感謝ノ意ヲ表スルト共ニ愈々勵精以テ國民ノ負託ニ副ハムコトヲ期スル旨ノ謝電有之タルニ付可然取計ハレ度

#### 通牒ス

#### 關東軍司令官ノ謝電 (一月二十六日著)

一月二十五日衆議院ノ決議ヲ以テ關東軍將兵ニ對シ深厚ナル感謝ノ辭ヲ致サレ感激ニ堪ヘス將兵一同益々奮勵御期待ニ副ハムコトヲ期ス

#### 第三艦隊司令長官ノ謝電 (一月三十一日海軍省著、二月一日海軍省副官ヨリ受領)

院議ニ依ル鄭重ナル感謝ノ電ニ接シ感激ニ堪ヘス部下一同ヲ代表シ謹ミテ深厚ナル謝意ヲ表ス尙當隊將士一同益々奮勵努力以テ國民ノ期待ニ添ハムコトヲ期シツ、アリ

#### 第二遣外艦隊司令長官ノ謝電 (一月三十一日海軍省著、二月一日海軍省副官ヨリ受領)

御懇篤ナル決議ヲ辱クシ感謝ノ至ニ堪ヘス茲ニ麾下一同ヲ代表シ御禮申上ク

#### 滿洲海軍特設機關小林首席職員ノ謝電 (一月三十一日海軍省著、二月一日海軍省副官ヨリ受領)

衆議院ノ熱誠アル感謝決議ニ對シ在滿海軍將兵一同ニ代リ厚ク謝意ヲ表ス今後益々奮勵努力職責ヲ全フセムコトヲ期ス

滿洲國新京ニ於テ 滿洲海軍特設機關首席職員 小林省三郎

#### 馬公要港部司令官ノ謝電 (二月一日著)

御懇電ヲ拜シ感激ニ堪ヘズ一同元氣旺盛益々士氣ヲ鼓舞シ以テ御期待ニ背カザラムコトヲ期ス

第六十四回議會 (昭和八年三月七日秋田議長ヨリ武藤關東軍司令官宛電報)

帝國ノ忠勇ナル派遣軍ハ滿洲國軍ト戮力シテ熱河ノ兵匪ヲ掃蕩シ以テ滿洲國ノ寧靜ニ貢獻セリ茲ニ本院ヲ代表シテ祝詞ヲ呈シ併セテ其ノ勞勩ヲ感謝ス  
右ニ對スル挨拶

武藤關東軍司令官ノ謝電 (三月十四日著)

衆議院ヲ代表シ當軍ニ寄セラレタル深甚ナル感謝電ニ接シ將兵一同感激ニ堪ヘス益奮勵御期待ニ副ハムコトヲ期ス本次作戰ノ成功ハ國民一致ノ後援ニ依ルモノ極メテ多シ茲ニ謹テ謝意ヲ表ス

荒木陸軍大臣ノ謝辭 (三月十六日)

熱河省ノ平定ニ付キマシテ、過般衆議院ヲ代表シテ議長ヨリ關東軍ニ對シ、感謝激勵ノ祝電ヲ戴キマシタコトハ、洵ニ感激ニ堪ヘマセヌ、此機會ニ於キマシテ、軍部當局ト致シマシテ改メテ御禮ヲ申上ゲテ置キマス

(昭和八年六月二日) 秋田議長ヨリ武藤關東軍司令官宛電報

(日支停戰協定成立ニ付感謝)

停戰協定ノ成立ヲ祝シ派遣軍將兵ノ勞苦ニ對シ深く感謝ノ意ヲ表ス

右ニ對スル挨拶

武藤關東軍司令官ノ謝電 (六月三日著)

御懇電ヲ謝ス

### (七) 支那事變

第七十一回(特別)議會 (昭和十二年七月二十七日議決)

北支事變勃發以來我カ陸海軍將兵ハ刻苦辛勵克ク其ノ職務ニ盡瘁ス是レ國民ノ感激措カサル所ナリ時暑熱ニ際ス其ノ勞更ニ大ナルモノアルヘシ衆議院ハ特ニ院議ヲ以テ熱誠ノ忱ヲ彰ハシ將兵諸士ノ勇健ヲ祈ル

右ニ對スル挨拶

杉山陸軍大臣ノ謝辭

只今ハ北支ニ在リマスル部隊ニ對シマシテ、全院一致熱誠ナル御同情ノ決議ヲ賜リマシタコトハ、洵ニ感謝ニ堪ヘヌ所デアリマス、速ニ北支ニ在リマスル將兵ニ之ヲ傳ヘマシテ、諸君ノ御同

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

情、御後援ノ熱意ヲ漏ナク徹底致サセタイト存ジマス、北支ニ在リマスル將兵モ此決議ヲ承リマシタナラバ、愈々感激ヲ新ニ致シマシテ、益々奉公ノ念ヲ固クシテ、國民ノ信賴ニ副ハンコトヲ期スルモノデアルト確信致シテ居リマス、茲ニ衷心ヨリ深厚ナル謝意ヲ表シマスルト共ニ、時局ノ將來ニ鑑ミマシテ、今後トモ一層ノ御後援、御同情ヲ賜ハランコトヲ切望シテ已マスノデゴザイマス

## 米内海軍大臣ノ謝辭

只今ハ全會一致ノ院議ヲ以テ御同情アル決議ヲ賜リマシタコトハ、洵ニ感謝ノ至リニ堪ヘマセヌ、速ニ之ヲ全海軍ニ傳達致シマス、近年日支兩國ノ間ニ諸種ノ事件ガ起リ、特ニ今次ノ事變ニ於キマシテ、忠勇ナル將兵ガ種々ノ至難ナル狀況ノ下ニ能ク其大任ヲ完ウ致シツツアリマスルコトハ、固ヨリ畏クモ御稜威ノ然ラシムル所ト存ジマスガ、又國民ノ熱誠ナル舉國一致ノ後援ガ之ヲ然ラシムルモノト確言致スノデアリマス、此決議ニ對シ特ニ外、警備ノ任ニアリマス所ノ將兵ハ、將來愈々感激ヲ新ニシ、益々勇躍致シマシテ其任務ニ邁進スルコトヲ信ジテ疑ハヌノデアリマス、茲ニ帝國海軍ヲ代表致シマシテ、謹ミテ深甚ナル謝意ヲ表スル次第デアリマス

香月支那駐屯軍司令官ノ謝電（七月二十八日梅津陸軍次官ヨリ受領）

北支事變ニ關シ支那駐屯軍ノ將兵ニ對シ熱誠ナル御後援ヲ賜ハリ感謝ニ堪ヘス

將兵一同刻苦精勵奉公ノ誠ヲ致シ上 宸襟ヲ安ンシ奉リ下國民ノ期待ニ副ハンコトヲ期ス時局ノ前途豫斷ヲ許ササルモノアルニ鑑ミ今後一層ノ御後援ヲ賜ハリ度

茲ニ將兵一同ヲ代表シ深甚ナル謝意ヲ表ス

聯合艦隊司令長官ノ謝電（七月二十八日米内海軍大臣ヨリ受領）

衆議院ハ全會一致同情アル激勵ノ決議ヲ爲サレ聯合艦隊ノ將兵一同感激ノ至ニ堪ヘズ茲ニ深甚ナル謝意ヲ表ス

第三艦隊司令長官ノ謝電（七月二十八日米内海軍大臣ヨリ受領）

衆議院ノ同情アル決議ニ對シ感激ニ堪ヘズ隊員一同一層勇躍シテ其ノ任ヲ完ウシ益々國威ヲ宣揚センコトヲ期シツツアリ茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

第七十一回（特別）議會 昭和十二年七月三十日各派交渉會ニ於テ北支事變ニ關スル陸海軍將兵ニ對スル慰問金釀出ノ件ヲ決議シ議員各自ヨリ慰問金ヲ釀出シ杉山陸軍大臣並米内海軍大臣宛可然取計方依頼セリ右ニ付十月四日杉山陸軍大臣、十一月二十九日米内海軍大臣ヨリ左ノ感謝狀ヲ受領セリ

## 感謝狀

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

今次事變ニ際シ出動軍隊慰問ノ爲恤兵金ノ御寄附ヲ辱フシ感謝ニ堪ヘス茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス  
昭和十二年八月

陸軍大臣 杉山 元

第七十一回 帝國議會 衆議院議員一同殿

感謝狀

今次事變ニ際シ海軍將兵慰問ノ爲恤兵金ノ寄附ヲ辱フシ感謝ニ堪ヘス茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス  
昭和十二年十一月

海軍大臣 米内 光政

第七十一回(特別)議會閉會後 昭和十二年八月八日各派交渉會ニ於テ支那事變ニ關スル陸海軍派遣軍隊慰問ノ爲議員ヲ派遣(北支、上海、北滿ノ三方面ニ別チ三班ヲ組織ス)スルニ決シ北支方面ニハ議員小泉又次郎君外十名(内一名自費參加)渡邊書記官及屬一名ヲ慰問使トシテ派遣(昭和十二年八月十五日東京發、八月二十六日天津ニ於テ解團)セリ右ニ付北支方面派遣軍ヨリ議長宛左ノ謝電ヲ受領セリ  
德川中將ノ謝電 (八月二十四日著)

時局重大ノ折柄態、慰問使ヲ特派セラレ感謝狀ヲ賜リ誠ニ感激ニ堪ヘズ部下將兵愈々士氣旺盛重大ナル任務達成ヲ期シアリ此處ニ謹ミテ御禮ヲ申上グ

川岸兵團長ノ謝電 (八月二十六日著)

本日衆議院代表小泉氏一行ノ御慰問ヲ受ク御厚意感謝ニ堪ヘズ今後共舉國一致ノ御後援ヲ御願申ス兵團ノ將兵意氣衝天ノ慨アリ御安意ヲ乞フ

第七十二回(臨時)議會 (昭和十二年九月五日議決)

決議

支那事變勃發以來轉戰既ニ幾十日我カ陸海軍將兵諸士ハ彈雨ヲ冒シ炎暑ニ堪ヘ寡兵以テ克ク衆敵ニ對シ刻苦淬勵義ヲ泰山ノ重キニ任シ死ヲ鴻毛ノ輕キニ比シ奮戰激闘北ニ南ニ連勝ノ功勳ヲ立テ國威ヲ中外ニ發揚ス是レ固ヨリ御稜威ノ然ラシムル所ニシテ其ノ忠勇義烈ハ國民ノ齊シク感激シテ己マサル所ナリ

今ヤ事態ハ愈々擴大シテ東亞安危ノ鍵一ニ懸テ此ノ機ニ存ス 聖慮深遠優渥ナル 勅語ヲ賜ヒテ國民ノ嚮フ所ヲ示サセ給フ諸士ノ責任重大ニシテ其ノ勞苦推察ニ餘アリ衆議院ハ特ニ院議ヲ以テ感謝ノ誠意ヲ披瀝シ將兵諸士ノ勇健ヲ祈ル

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

右決議ス

右ニ對スル挨拶

杉山陸軍大臣ノ謝辭

只今ハ派遣部隊ノ將兵ニ對シマシテ、重ネテ全院一致御懇篤ナル決議ヲ賜リマシテ洵ニ感謝ニ堪ヘヌ所デアリマス、本決議ハ速ニ派遣部隊ノ將兵ニ傳達ヲ致シマス、派遣ノ將兵モ此決議ニ依リマシテ、益々感奮激勵サレマシテ、一層一死報國ノ念ヲ固メテ各位ノ御期待ニ副ハンコトヲ期スルモノト確信ヲ致シマス、茲ニ陸軍ヲ代表致シマシテ衷心ヨリ深甚ナル謝意ヲ表シマス、尙ホ事變勃發以來引續キマシテ國民各位ヨリ熱誠溢ル、銃後ノ後援ヲ賜リマシテ、派遣將兵一同ハ無上ノ感激ニ打タレマシテ感謝ヲ致シテ居リマス、私ハ此際全將兵ニ代リマシテ深甚ナル感謝ノ誠意ヲ表明致シマス

米内海軍大臣ノ謝辭

曩ニ第七十一議會ニ於キマシテ陸海軍ニ對シ御懇篤ナル決議ヲ頂戴致シマシタ所、更ニ只今滿場一致ノ院議ヲ以チマシテ、洵ニ御懇篤ナル御慰問竝ニ激勵ノ辭ヲ賜リマシタコトハ、洵ニ感激ヲ新ニスルモノデアリマス、速ニ此決議ヲ海軍全般ニ傳達致シマス、海軍ハ事變勃發以來今日ニ至ルマデ、善戰成果ヲ收メツ、アリマスコトハ、固ヨリ御稜威ノ然ラシムル所ト存ズルノデア

リマスルガ、内外朝野ノ別チナキ舉國一致ノ熱誠ナル御後援ト御同情、亦之ヲ然ラシムルモノト考ヘルノデアリマス、只今ノ決議ニ對シマシテ、我が海軍將兵ハ更ニ感激ヲ新ニシ、勇躍其任務ニ服スルコトト確信致シテ居ル次第デアリマス、時局ハ多難デアリマス、吾々ハ更ニ奮勵努力致シマシテ、宸襟ヲ安ンジ奉ルト共ニ、國民諸君ノ御期待ニ副フヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス茲ニ全海軍ヲ代表致シマシテ、衷心ヨリ御決議ニ對シテ感謝ノ意ヲ表スル次第デアリマス

關東軍司令官ノ謝電 (九月六日梅津陸軍次官ヨリ受領)

茲ニ衆議院ノ院議ニ依ル熱誠且懇篤ナル激勵及感謝ノ辭ヲ拜受シ感激ニ堪ヘス將兵一同誓テ時艱ヲ克服シ以テ上

聖慮ヲ安ンシ奉リ下國民ノ信倚ニ副ハンコトヲ期ス

在北支軍司令官ノ謝電 (九月七日梅津陸軍次官ヨリ受領)

曩ニ衆議院ヨリ傳ヘラレタル今次事變ノ爲出動セル陸軍將兵ニ對シ寄セラレタル深厚ナル感謝決議ニ接シ一同感謝感激ノ至リニ堪ヘス時局ノ前途尙遼遠ナリ吾等一同益々奮闘御稜威ノ下ニ一意任務ノ達成ニ向ヒ邁進シ決議ノ趣意ニ副フニ遺憾ナカランコトヲ期ス茲ニ北支方面ニアル陸軍將兵一同ヲ代表シテ深甚ナル謝意ヲ表スルト共ニ今後一層ノ御後援ヲ祈ル

聯合艦隊司令長官ノ謝電 (九月六日米内海軍大臣ヨリ受領)

衆議院ノ御懇切ナル決議ニ對シ感激ノ至リニ堪ヘズ

聯合艦隊ノ將兵ハ協心戮力一層奮勵シテ其ノ大任ヲ完ウセムコトヲ期ス茲ニ將兵一同ヲ代表シ深甚ナル謝意ヲ表ス

第三艦隊司令長官ノ謝電 (九月六日米内海軍大臣ヨリ受領)

衆議院ノ熱誠ナル御後援ニ對シ感激措ク能ハズ

艦隊ノ將兵一同士氣益旺盛一層奮勵シテ速ニ戰果ヲ完ウシ 聖慮ヲ安ンジ奉リ國民ノ信賴ニ副ハンコトヲ期ス茲ニ一同ヲ代表シ深厚ナル謝意ヲ表ス

第七十二回(臨時)議會閉會後 各派交渉會(第七十一回(臨時)議會閉會後昭和十二年八月八日ノ各派交

渉會ニ於テ陸海軍派遣軍隊慰問ノ爲議員團ヲ派遣スルニ決ス)ノ決議ニ基キ上海派遣軍並臺灣駐屯軍慰問ノ爲議員西岡竹次郎君外十名、生野理事官及屬一名ヲ慰問使トシテ派遣(昭和十二年九月九日東京發十月三日歸京)シ、又北滿派遣軍隊慰問ノ爲議員上田孝吉君外九名、江川守衛長及屬一名ヲ慰問使トシテ派遣(昭和十二年九月十日東京發九月二十九日新京ニ於テ解團)セリ右ニ付派遣軍ヨリ議長宛左ノ謝電ヲ受領セリ、

東軍國境監視隊一同ノ謝電 (九月十七日著) (北滿派遣軍隊慰問ニ對スルモノ)

今日午後三時貴院代表慰問團ノ御鄭重ナル慰問ニ接シ感謝ニ堪ヘス一同御期待ニ背カサルヤウ益々勵精ス

在牡丹江山田部隊長ノ謝電 (九月二十日著) (北滿派遣軍隊慰問ニ對スルモノ)

院議ヲ以テ特派セラレシ慰問團ノ來訪ヲ受け感謝ニ堪ヘス將兵一同士氣益々旺盛重任ヲ完フシアリ此處ニ謹ミテ御禮申上グ

在齊々哈爾川村中將ノ謝電 (九月二十八日著) (北滿派遣軍隊慰問ニ對スルモノ)

議員團ノ御慰問ニ對シ深厚ナル謝意ヲ表ス

澎湖島要塞司令官ノ謝電 (九月二十八日著) (上海派遣軍並臺灣駐屯軍慰問ニ對スルモノ)

激勵慰問感謝ニ堪ヘス謹ミテ御禮申ス

(昭和十二年十二月十四日) 小山議長ヨリ陸海軍兩省ヲ經テ在支各司官宛電報

(南京陥落ニ付祝電)

我カ忠勇ナル皇軍ハ連戰連捷遂ニ敵ノ首都南京ヲ占領ス是レ洵ニ國民ノ感激措ク能ハサル所ナリ茲ニ衆議院ヲ代表シテ祝詞ヲ呈シ併セテ閣下並將兵諸士ノ勞勩ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表ス 右ニ對スル挨拶

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

支那方面艦隊司令長官ノ謝電（十二月十四日著）

南京攻略ニ際シ御懇電ヲ拜受厚ク御禮申上ク

松井軍司令官ノ謝電（十二月二十八日陸軍省副官ヨリ受領）

南京占領ニ當リ御懇電ヲ辱ウシ感激ノ至ニ堪ヘス茲ニ上海歸還ニ際シ御禮申上ク

第七十三回議會（昭和十二年十二月二十七日議決）

決議（陸海軍ニ對スル感謝ノ件）

帝國陸海軍將兵諸士ハ今次支那事變發生以來陸海空協力シテ北ニ南ニ神速進撃連リニ頸敵ヲ勦討シ遂ニ敵ノ首都南京ヲ攻略シ赫々タル武勳ヲ樹テ國威ヲ中外ニ顯揚ス是レ素ヨリ 御稜威ノ然ラシムル所ナリト雖諸士ノ忠勇ト勳功トハ國民ノ齊シク感激措カサル所ナリ

今ヤ戦局ノ擴大ニ伴ヒ諸士ノ任務愈々重キヲ加フ時祁寒ニ際シ其ノ勞苦更ニ大ナルモノアルヘシ衆議院ハ茲ニ院議ヲ以テ諸士ノ勇健ヲ祈リ感謝ノ至誠ヲ表ス

右決議ス

決議（戦死者ニ對スル敬弔ノ件）

衆議院ハ今次支那事變ニ於ケル名譽アル戦死者ノ英靈ニ對シ敬弔ノ意ヲ表ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

杉山陸軍大臣ノ謝辭

只今ハ陸軍將兵竝ニ戦死者ニ對シマシテ、全員一致懇篤ナル決議ヲ賜リマシタコトハ、洵ニ感謝ニ堪ヘナイ所デアリマス、陸軍將兵ハ此決議ニ依リマシテ益々感奮致シマシテ、一層報效ノ誠ヲ盡シマシテ、各位ノ信頼ニ副ハンコトヲ期シマスコトヲ確信スルノデアリマス、茲ニ陸軍ヲ代表致シマシテ、衷心ヨリ深厚ナル感謝ノ意ヲ表シマス、尙ホ此機會ニ於キマシテ、事變勃發以來國民各位ヨリ舉國一致セル熱誠ナル銃後ノ後援ヲ戴キマシタコトニ付キマシテ、深ク御禮ヲ申上ゲマスト同時ニ、本院ヨリ戰場各方面ニ屢々慰問使ヲ特派セラレマシテ、幾多ノ危険及ビ不便ニモ拘リマセズ、親シク第一線ノ將兵ヲ慰問激勵下サイマシタ懇情ニ對シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

米内海軍大臣ノ謝辭

只今ハ滿場一致ノ院議ヲ以テマシテ、我が海軍將兵竝ニ戦死者ニ對シ、洵ニ御鄭重御懇篤ナル決議ヲ頂戴致シマシテ、感激ノ至リニ堪ヘマセヌ、速ニ之ヲ全海軍將兵ニ傳達シ、又戦死者ノ英靈ニ對シ御奉告ヲ申上ゲマス

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

只今御決議ノアリマシタ通り今次事變勃發以來我が海軍ハ陸軍ト協力致シマシテ、陸ニ、海ニ、將タ空ニ、多大ノ戰果ヲ收メツ、アリマスコトハ、固ヨリ御稜威ノ然ラシムル所ト存ジマスルガ、銃後ニ於ケル國民ノ熱誠ナル御後援之ヲ然ラシムルコトト確信シテ居リマス、時局ハ重大デアリマス、將來我が海軍ニ於キマシテハ彌々倍々奮勵努力、上 宸襟ヲ安ンジ奉リ、下國民ニ對シマシテ御期待ニ副フヤウニ、絶大ノ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、重ネテ御懇篤ナル御決議ニ對シテ海軍ヲ代表致シマシテ、感謝ノ意ヲ表スル次第デアリマス

寺内司令官ノ謝電 (十二月三十一日梅津陸軍次官ヨリ受領)

衆議院ノ御鄭重ナル感謝決議ヲ承リ誠ニ感奮ノ至ニ堪ス時局ノ前途猶遠ナルヲ思ヒ益々奮勵以テ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

茲ニ北支那方面陸軍將兵一同ヲ代表シ深甚ナル謝意ヲ表ス

松井司令官ノ謝電 (十二月三十一日梅津陸軍次官ヨリ受領)

今般院議ヲ以テ御懇電ヲ辱ウシ將兵一同感激ニ堪ヘス茲ニ深甚ナル謝意ヲ表ス

聯合艦隊司令長官ノ謝電 (昭和十三年一月六日米内海軍大臣ヨリ受領)

十二月二十七日衆議院ノ御懇篤ナル決議感激ニ堪ヘス麾下一同ヲ代表シ深厚ナル謝意ヲ表ス支那方面艦隊司令長官ノ謝電 (一月六日米内海軍大臣ヨリ受領)

衆議院ノ懇篤ナル決議ニ對シ將兵一同感佩ニ堪ヘス益々奮勵努力ヲ以テ東洋平和確立ノ目的達成ニ邁進セムコトヲ期ス

第四艦隊司令長官ノ謝電 (一月六日米内海軍大臣ヨリ受領)

院議ヲ以テ御懇篤ナル謝辭竝犠牲者ニ對スル弔辭ヲ賜ハリ誠ニ感激ノ至ニ堪ヘス戰局ノ前途ハ武人ノ責任ニ愈々重キヲ加フ益々奮勵努力任務達成ニ邁進シ以テ上 聖旨ニ應ヘ奉リ下國民ノ期待ニ副ハンコトヲ期ス

(昭和十三年五月二十日) 小山議長ヨリ陸軍省ヲ經テ寺内、畑兩大將宛電報

(徐州陥落ニ付祝電)

我カ忠勇ナル皇軍ハ善謀善戰遂ニ敵ノ國防上重要地點タル徐州ヲ攻略ス是レ國民ノ齊シク感激措カサル所ナリ爰ニ衆議院ヲ代表シ閣下竝諸兵諸士ノ偉大ナル功勳ト勞劬トニ對シ衷心感謝ノ意ヲ表ス

右ニ對スル挨拶

寺内大將ノ謝電 (五月二十二日著)

御懇電ヲ拜謝ス

畑大將ノ謝電 (五月二十四日著)

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶



徐州攻略ニ當リ御祝電ヲ深謝ス將來トモ宜敷御後援ヲ乞フ

(昭和十三年十月二十二日) 小山議長ヨリ陸海軍兩省ヲ經テ在支各司令官宛電報

(廣東陷落ニ付祝電)

我カ忠勇義烈ナル皇軍將兵諸士ハ神速果敢抗日ノ根據地廣東ヲ攻略シテ南支一帶ノ死命ヲ制ス是レ國民ノ齊シク感激措カサル所ナリ衆議院ハ閣下並將兵諸士ノ功績ト勞劬トニ對シ深甚ナル敬意ヲ表シ此ニ謹ミテ祝詞ヲ呈ス

右ニ對スル挨拶

第五艦隊司令長官ノ謝電 (十月二十三日著)

御懇電ヲ深謝ス將兵一同士氣益々旺盛ニシテ有終ノ成果ヲ舉ケルコトヲ期シアリ

古莊中將ノ謝電 (十月三十一日著)

廣東攻略ニ當リ御懇電ニ接シ感謝ニ堪ヘズ國民ノ忠誠ナル支援ニ依リ更ニ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

(昭和十三年十月二十八日) 小山議長ヨリ陸海軍兩省ヲ經テ在支各司令官宛電報

(武漢陷落ニ付祝電)

我ガ忠烈無比ノ皇軍ハ南征北伐全支ヲ席捲シテ竟ニ敵本據漢口ヲ攻陷ス是レ世界史上空前ノ偉績

ニシテ國民ノ齊シク感激措ク能ハザル所ナリ衆議院ハ閣下及將兵諸氏ノ絶大ナル勳勞ヲ深謝シ謹ミテ祝辭ヲ呈ス

右ニ對スル挨拶

畑部隊長ノ謝電 (十月三十一日陸軍省副官ヨリ受領)

御稜威ニ依リ武漢ノ攻略成レルニ當リ御懇電ヲ拜シテ將兵一同ト共ニ感奮極リ罔シ愈々勇進敵ノ餘喘ヲ斷チ以テ銃後ノ絶大ナル後援ニ酬インコトヲ期ス

支那方面艦隊長官ノ謝電 (十月三十一日海軍省副官ヨリ受領)

御懇電ヲ深謝ス今日ノ成果ヲ得タルハ一ニ御稜威ノ下舉國一致ノ奮闘ニ依ルモノニシテ洵ニ感激ニ堪ヘズ

第七十四回議會 (昭和十三年十二月二十七日議決)

決議 (陸海軍ニ對スル感謝ノ件)

支那事變發生シテヨリ茲ニ一年有半我カ陸海軍將兵諸士ハ備サニ辛苦ヲ嘗メ萬難ヲ排シ北伐南征以テ空前ノ戰果ヲ收メ大イニ國威ヲ中外ニ發揚ス是レ御稜威ノ下忠勇ナル諸士ノ勇戦力闘ニ依ルモノニシテ其ノ赫々タル武勳ハ全國民ノ齊シク感激措カサル所ナリ

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

今ヤ東亞ノ新體制漸ク具現セムトス諸士今後ノ任務ハ倍々重ク其ノ勞苦彌々大ナルヘシ衆議院ハ院議ヲ以テ感謝ノ至誠ヲ披瀝シ併セテ將兵諸士ノ勇健ヲ祈ル

右決議ス

決議 (戰死者ニ對スル敬弔ノ件)

衆議院ハ今次支那事變ニ於テ一死君國ニ報シタル忠勇ナル幾多將士ノ英靈ニ對シ深厚ナル敬弔ノ意ヲ表ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

板垣陸軍大臣ノ謝辭

只今本院ニ於キマシテ陸軍ノ將兵竝ニ戰歿者ニ對シ、滿場一致御懇篤ナル決議ヲ賜リマシテ洵ニ感激ニ堪ヘマセヌ、御厚志ハ直チニ全軍將兵ニ傳達致シマスト共ニ、戰歿者ノ英靈ニ報告致シマス、我が將兵ガ赫々タル戰果ヲ擧ゲ得マシタコトハ、一ニ 大稜威ノ然ラシムル所デアリマスルガ、又銃後眞ニ一體ノ御後援ニ依ルコトゴザイマス、時局ハ愈々重大ヲ加ヘ、我が眞ノ大目的タル新東亞ノ建設ハ漸ク其緒ニ就カントスル所ゴザイマス、將兵ハ上下一致益々奮勵努力致シマシテ上 大元帥陛下ノ御信倚ニ副ヒ奉リ、下國民ノ熱誠ニ應ヘンコトヲ衷心期シテ居リマス、

茲ニ全陸軍ノ將兵ニ代リ、篤ク感謝ノ意ヲ表スル次第デアリマス、尙ホ此機會ニ於キマシテ、本院ガ或ハ多數議員諸君ヲ滿洲、支那各地ニ派遣セラレ、具サニ困難ヲ嘗メツ、親シク第一線將兵ヲ激勵セラレ、或ハ病院ヲ訪レ、戰傷病者ヲ激勵セラル、等、深甚ナル御熱情ヲ賜リマシタルコトニ對シマシテ重ネテ御禮ヲ申上ゲマス

米内海軍大臣ノ謝辭

只今ハ滿場一致ノ院議ヲ以チマシテ我が海軍將兵竝ニ戰死傷者ニ對シ、洵ニ御鄭重且ツ御同情アル決議ヲ頂戴致シマシテ感激ノ至リニ堪ヘマセヌ、速ニ之ヲ全海軍將兵ニ傳達致シマスト共ニ、戰死者ノ英靈ニ報告申上ゲマス、只今御決議ニアリマシタ通り我が海軍ハ陸軍ト緊密ナル協同ノ下ニ勇戰奮闘、海ニ、空ニ、陸ニ空前ノ戰果ヲ擧ゲマシタコトハ固ヨリ上 大元帥陛下ノ御稜威ノ然ラシムル所ゴザイマスルガ、又銃後ニ於ケル國民一致ノ熱誠ナル御後援ニ依ルコトト確信致シマス、時局ノ前途ハ尙ホ重大デアリマス、海軍ト致シマシテハ、益々奮勵努力致シマシテ上 大元帥陛下ノ宸襟ヲ安ンジ奉リ、下國民ノ期待ニ副ハンコトヲ期シテ居ル次第ゴザイマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ、厚ク御禮ヲ申上グル次第デアリマス

杉山北支最高指揮官ノ謝電 (十二月二十八日著)

出征軍將兵竝殉國ノ英露ニ對シ鄭重ナル決議ヲ寄セラレ茲ニ感激ニ堪ヘズ時局ノ前途尙遠ニ

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

シテ八紘一字ノ皇謨ヲ扶翼シ奉ルハ懸ツテ今後ニ存ス將兵一同一層勇奮健闘堅忍不拔以テ 聖旨ニ應ヘ奉リ下銃後國民ノ眞意ニ副ハムコトヲ期ス茲ニ隷下將兵ヲ代表シ謹ミテ感謝ノ意ヲ表ス

安藤南支派遣軍司令官ノ謝電 (十二月二十九日著)

御懇篤ナル感謝決議ニ接シ感激ニ堪ヘズ戰線銃後戮力同心聖戰ノ目的貫徹ニ邁進シ以テ 聖明ニ應ヘ奉ラムコトヲ期ス

關東軍司令官ノ謝電 (昭和十四年一月四日陸軍省ヨリ受領)

今般院議ニヨル御鄭重ナル感謝ノ辭ヲ忝ウシ誠ニ感激ニ堪ヘズ早速隷下將兵ニ傳達シ上下一致益々忠誠ヲ擢キンデ以テ御期待ニ副ハン事ヲ期ス

中支方面陸軍最高指揮官ノ謝電 (一月四日陸軍省ヨリ受領)

衆議ヲ以テ御懇電ヲ賜ハリ銃後後援ノ至誠ニ將兵ノ感奮更ニ新ニシテ殉國戰友ノ忠靈亦以テ慰メン今後益々責務ニ邁進御期待ニ副ハンコトヲ期ス

支那方面艦隊司令長官ノ謝電 (一月十四日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ同情アル決議ニ對シ感激ニ堪ヘズ隊員一同益々奮勵シテ其ノ任務ヲ全ウシ國威ヲ宣揚センコトヲ期シツ、アリ茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

第四艦隊司令長官ノ謝電 (一月十四日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ懇篤ナル決議感激ニ堪ヘズ麾下一同ヲ代表シ深厚ナル謝意ヲ表ス

第五艦隊司令長官ノ謝電 (一月十四日海軍省ヨリ受領)

院議ヲ以テ懇篤ナル謝辭竝ニ犠牲者ニ對スル弔辭ヲ賜ハリ誠ニ感激ノ至リニ堪ヘズ隊員一同益々奮勵努力任務達成ニ邁進シ以テ 聖旨ニ應ヘ奉ルト共ニ國民ノ期待ニ副ハンコトヲ期ス

第七十四回議會 (昭和十四年二月十三日議決)

(海南島占領ニ付陸海軍ニ對シ感謝表祝ノ件)

我が陸海軍ハ緊密ナル協力ノ下ニ海南島ノ上陸作戰ニ成功シ、南支ノ要衝ヲ占據シ、一帶ノ制海權ヲ把握ス、其ノ戰局ニ及ボス功績洵ニ偉大ナリ、衆議院ハ院議ヲ以テ閣下及ビ將兵諸士ノ絶大ナル勳功ヲ感謝シ深甚ナル祝意ヲ表ス

右ニ對スル挨拶

板垣陸軍大臣ノ謝辭

只今本院ニ於キマシテ海南島占領ニ關スル御懇篤ナル決議ヲ賜リマシテ洵ニ感激ニ堪ヘマセヌ、尙ホ第一線將兵ハ今後益々奮闘努力以テ 大元帥陛下ノ御信倚ニ副ヒ奉リ、國民ノ熱誠及ビ

御期待ニ應ヘンコトヲ期シテ居ル次第デアリマス、茲ニ將兵一同ニ代リ衷心ヨリ感謝ノ意ヲ表スル次第デアリマス

米内海軍大臣ノ謝辭

海南島攻略ニ付キマシテ、只今滿場一致ノ院議ヲ以チマシテ感謝決議ヲ賜リマシタコトハ洵ニ感激ノ至リニ堪ヘマセヌ、直チニ之ヲ第一線ノ將兵ニ傳達致シマス、將來益々奮勵致シマシテ最終ノ戰果ヲ舉グルコトニ努力致シタイト考ヘマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

安藤南支派遣軍司令官ノ謝電 (二月十五日著)

今般海南島攻略ニ付院議ヲ以テ御鄭重ナル感謝ノ決議ヲ忝ウシ寔ニ感激ニ堪ヘス早速將兵一同ニ傳達シ銃後ノ熱誠ニ感奮セシムルト共ニ一層勇奮健闘堅忍不拔以テ上 聖旨ニ報ヒ奉リ下國民ノ眞意ニ副ハムコトヲ期ス派遣將兵一同ニ代リ謹ミテ感謝ノ意ヲ表ス

南支海軍最高指揮官ノ謝電 (二月十六日海軍省ヨリ受領)

院議ヲ以テ海南島上陸ニ對スル祝電ヲ賜ハリ感激ノ至ニ堪ヘス將兵一同益々奮闘シテ戰果ヲ全ウシ御期待ニ副ハムコトヲ期シツツアリ

第七十五回議會 (昭和十四年十二月二十七日議決)

決議 (陸海軍ニ對スル感謝ノ件)

興亞ノ聖戰起リテヨリ方ニ二年有半我カ忠勇ナル將兵諸士ハ異域ノ風土ニ身ヲ曝シ備サニ艱苦ヲ嘗メ陸海空相協力シテ善謀善戰 御稜威ノ下未曾有ノ戰果ヲ收メ國威ヲ中外ニ宣揚ス武勳ノ偉大ナル齊シク全國民ノ感激措カサル所ナリ

願フニ東亞ノ新秩序ヲ建設シ恒久ノ平和ヲ確保スルハ諸士今後ノ任務ニ俟ツモノ多ク其ノ勞劬洵ニ大ナルヘシ衆議院ハ茲ニ院議ヲ以テ感謝ノ忱ヲ表シ併セテ將兵諸士ノ勇健ヲ祈ル

右決議ス

決議 (戰死者ニ對スル敬弔ノ件)

衆議院ハ今次ノ聖戰ニ從ヒ勇戰奮闘命ヲ君國ニ致シタル皇軍將士ノ英靈ニ對シ深厚ナル敬弔ノ意ヲ表ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

畑陸軍大臣ノ謝辭

只今ハ衆議院ニ於カレマシテ、滿場一致ノ院議ヲ以チマシテ、陸軍將兵並ニ戰歿者ニ對シ洵ニ御

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

懇篤ナル決議ヲ戴キマシテ感激ノ至リニ堪ヘマセヌ、此ノ旨ハ直チニ前線ノ將士ニ傳ヘ、同時ニ戰歿者ノ英靈ニ奉告致シマス支那事變モ愈々近ク第四年ヲ迎ヘルコトニナリマシテ、將兵ハ士氣益々揚リ、大陸ニ於キマシテ赫々タル戰果ヲ收メテ居リマスルコトハ、是レ偏ニ御稜威ノ然ラシムル所デアリマスガ、國民一體ノ熱烈ナル銃後ノ御後援ノ致ス所ト信ズル次第デアリマス、時ハ時局益々重大ヲ加ヘマシテ、事變處理ノ爲ニハ聊カタリトモ罅隙ヲ許サザル秋デアリマス、此ノ秋ニ當リマシテ、將兵ハ上下協力一致、奮勵努力、愈々善戰健闘致シマシテ、大元帥陛下ノ御宸襟ニ副ヒ奉リ、國民ノ熱誠ニ應ヘルコトヲ期スル次第デアリマス、尙ホ此ノ機會ニ於キマシテ、議長初メ多數議員諸君ガ、内地ハ無論、遠ク支那、滿洲ノ各地ニ赴カレマシテ、第一線ノ將兵ト困苦ヲ共ニセラレ、親シク將兵ヲ激勵セラレ、又傷病兵ニ對シ慰問ヲセラルル等、數數ノ寄セラレマシタ御厚情ニ對シマシテ、此ノ機會ニ於キマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス、有難ウゴザイマシタ

## 吉田海軍大臣ノ謝辭

只今ハ全會一致ノ御決議ニ依リマシテ、海軍將兵ニ對シ御懇篤ナル感謝ト弔意ノ御言葉ヲ戴キマシテ、洵ニ感佩ノ至リニ堪ヘマセヌ、早速全海軍將兵ニ傳達致シマス、尙ホ戰死者ノ英靈ニ對シマシテハ奉告ヲ致ス積リデゴザイマス、事變勃發以來、帝國海軍ガ陸軍ト終始協同致シマシ

テ、海空陸ニ多大ノ戰果ヲ收メマシタコトハ、銃後全國民ノ熱誠ナル御後援ニ依ル所ガ洵ニ甚大デアリマシテ、而モ斯ノ如ク致シマシテ全國民ガ舉國一體トナリ、聖戰目的ノ達成ニ邁進シ得マスルコトハ、偏ニ大元帥陛下ノ御稜威ノ然ラシムル所ト拜察致シマシテ、感激ニ堪ヘナイ次第デゴザイマス、時ハ愈々重大ナル時局ニ直面致シテ居リマスル此ノ際、全海軍將兵ハ一致協力益々奮勵努力ヲ加ヘマシテ、上ハ大元帥陛下ノ宸襟ヲ安ンジ奉リ、下ハ全國民ノ期待ニ副ハンコトヲ固ク期シテ居リマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

朝鮮軍司令官ノ謝電（昭和十五年一月二十三日陸軍省ヨリ受領）

今般貴院ノ決議ニ依ル御懇電ニ接シ感謝感激ニ堪ヘス將兵一同愈々粉骨碎身奉公ノ誠ヲ致シ以テ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

右謹ミテ御禮申上ク

臺灣軍司令官ノ謝電（一月二十三日陸軍省ヨリ受領）

御懇切ナル決議ヲ賜ハリ感激ニ堪ヘス益々奮勵努力以テ御期待ニ副ハンコトヲ期ス茲ニ將兵ヲ代表シ御禮申上ク

關東軍司令官ノ謝電（一月二十三日陸軍省ヨリ受領）

先般院議ニ依リ御鄭重ナル敬弔竝感謝ノ辭ヲ辱ウシ感激ニ堪ヘス厚ク御禮申上ク將兵一同益々

奮勵以テ銃後ノ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

支那派遣軍總司令官ノ謝電 (一月二十三日陸軍省ヨリ受領)

今般院議ニ依ル御鄭重ナル感謝ノ辭ヲ忝ウシ感激ノ至ニ堪ヘス軍ハ愈々御稜威ノ下聖戰ノ本義ニ徹シ其ノ使命遂行ニ邁進センコトヲ期ス

切ニ議員各位ノ御健勝ヲ祈リ併セテ銃後ノ支援ト協力トニ對シ深甚ナル感謝ノ意ヲ表ス

支那方面艦隊司令長官ノ謝電 (一月十三日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ御懇篤ナル決議ニ對シ感激ニ堪ヘズ麾下一同益々奮勵努力其ノ任務ヲ全ウシ國威ヲ宣揚センコトヲ期シツツアリ茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

北支方面海軍最高指揮官ノ謝電 (一月十三日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ御懇篤ナル決議ニ對シ感激ニ堪ヘズ隊員一同益々奮勵シテ任務ヲ全ウセンコトヲ期シアリ茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

揚子江方面海軍最高指揮官ノ謝電 (一月十三日海軍省ヨリ受領)

院議ヲ以テ御懇篤ナル謝辭並犧牲者ニ對スル弔辭ヲ賜ハリ感激ノ至リニ堪ヘズ隊員一同奮勵努力任務達成ニ邁進シツツアリ部下一同ヲ代表シ深厚ナル謝意ヲ表ス

南支方面海軍最高指揮官ノ謝電 (一月十三日海軍省ヨリ受領)

貴院ニ於ケル御懇篤ナル感謝及弔意ノ決議ニ對シ部下一同ヲ代表シ深甚ナル謝意ヲ表ス益々粉骨碎身以テ銃後國民各位ノ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

(昭和十五年三月三十日) 小山議長ヨリ西尾支那派遣軍總司令官宛電報

(中華民國國民政府成立ニ付祝電)

中華民國國民政府成立ス茲ニ滿腔ノ祝意ヲ表スルト共ニ益々其ノ隆昌ヲ祈リ東亞ノ新秩序建設ノ爲兩國相頼リ相携ヘテ東洋永遠ノ平和ニ貢獻セムコトヲ期待ス

衆議院ヲ代表シテ閣下ノ御心勞ヲ謝シ衷心ヨリ敬意ヲ表ス

右ニ對スル挨拶

西尾支那派遣軍總司令官ノ謝電 (四月八日著)

新中央政府ノ成立ニ當リ御懇電ヲ賜ハリテ感激ニ堪ヘス謹ミテ御禮申上クルト共ニ更ニ緊禪一番奉公ノ誠ヲ致シ協心戮力聖戰目的完遂ノ爲邁進セムコトヲ期ス

今後一層ノ御鞭撻ト御協力ヲ切望シテ止マス

議員各位ニ宜敷御傳達ヲ乞フ

第七十六回議會 (昭和十五年十二月二十七日議決)

## 決議（陸海軍ニ對スル感謝ノ件）

聖戰方ニ三年有半我カ忠勇ナル陸海空ノ將兵諸士ハ極暑ヲ冒シ、  
 功績ヲ擧ケ、御稜威ノ下國威ヲ中外ニ顯揚ス武勳ノ偉大ナル全國民ノ齊シク感激措カサル所ナリ  
 顧フニ東亞ノ共榮圈ヲ確立シ世界ノ恒久平和ヲ確保スルハ諸士今後ノ任務ニ俟ツモノ多ク其ノ勞  
 劬洵ニ大ナルヘシ衆議院ハ茲ニ院議ヲ以テ感謝ノ忱ヲ表シ併セテ將兵諸士ノ勇健ヲ祈ル  
 右決議ス

## 決議（戰死者ニ對スル敬弔ノ件）

衆議院ハ今次ノ聖戰ニ從ヒ勇戰奮闘命ヲ君國ニ致シタル皇軍將士ノ英靈ニ對シ深厚ナル敬弔ノ意  
 ヲ表ス

## 右決議ス

## 右ニ對スル挨拶

## 東條陸軍大臣ノ謝辭

只今ハ本院ニ於キマシテ、全陸軍ノ將兵竝ニ戰歿者ニ對シ滿場一致御懇篤ナル決議ヲ賜リマシ  
 テ、洵ニ感激ノ至リニ堪ヘヌ次第デアリマス、此ノ御厚志ハ直チニ之ヲ全軍ニ傳達致シマスル  
 同時ニ、戰歿者勇士ノ英靈ニ奉告致シマス、尙ホ私ハ本日只今カラ事變地ニ出發ヲ致シマスルノ

デ、出先軍ノ一部ニ對シマシテハ私ヨリ直接傳達ヲ致ス考デゴザイマス、支那事變モ既ニ三年有  
 半ヲ經過致シマシタガ、將兵ノ士氣益々揚リ、終始海軍ト密接ナル協力ノ下ニ於キマシテ、大陸ニ  
 於テ赫赫タル戰果ヲ收メ、聖戰目的の完遂ニ邁進シテ居リマスルコトハ、是レ偏ニ御稜威ノ然ラ  
 シムル所デハゴザイマスルガ、又銃後眞ニ一體ノ熱誠アル御後援ニ依ルコトト信ズル次第デア  
 リマス、今ヤ時局ノ推移益々重大ヲ加ヘ、外ニハ日獨伊ノ樞軸強化セラレマシテ、内ニハ國內ノ新  
 體制漸ク成ラントスルノ秋デアリマシテ、將兵ハ協力一致益々奮勵努力以テ大元帥陛下ノ御宸  
 襟ヲ安ンジ奉リ、又銃後一億一心ノ熱烈ナル御後援ニ應ウル固キ決意ヲ持ツテ居ルコトヲ此處  
 ニ申上ゲル次第デアリマス、尙ホ此ノ機會ニ於キマシテ、議長初メ多數議員各位ガ、内地ハ固ヨ  
 リノコト、屢々大陸各地ニ赴カレマシテ、親シク第一線ノ將兵ヲ激勵セラレ、又傷病將兵ヲ御慰問  
 下サレマシタル數々ノ御厚情ニ對シマシテ、私ハ茲ニ全陸軍ヲ代表致シマシテ、厚ク御禮ヲ申上  
 ゲマス

## 及川海軍大臣ノ謝辭

只今ハ滿場一致ノ御決議ニ依リマシテ、海軍ノ功績ヲ頌セラレ、又死傷病將兵ニ對シマシテ、御  
 懇篤ナル弔慰ト感謝ノ御言葉ヲ賜リマシテ、誠ニ感佩ノ至リニ堪ヘマセヌ、直チニ之ヲ全海軍ノ  
 將兵ニ傳達致シマスト共ニ、戰死者ノ英靈ニ奉告致シタイ考デゴザイマス、事變勃發以來帝國海

軍ガ終始陸軍ト密接ニ協力致シマシテ、海陸空ニ勇戰奮闘、多大ノ戰果ヲ收メ得マシタコトハ、是レ偏ニ御稜威ノ然ラシムル所デアリマシテ、感激ニ堪ヘザル所デゴザイマスト共ニ、一方銃後全國民ノ熱烈ナル御後援ニ依リマシテ、將兵一同何等後顧ノ患ナク、安ンジテ軍務ニ精勵スルコトガ出來マスルノハ、誠ニ感謝ノ至リト存ズル次第デアリマス、今ヤ國際情勢ノ變轉ハ容易ニ豫斷ヲ許サザルモノゴザイマシテ、内外ノ時局愈々重大ヲ加フルニ際シマシテ、我が海軍ノ將兵ハ眞ニ一身トナリマシテ、此ノ解決ニ益々奮勵致シマシテ、上ハ大元帥陛下ノ宸襟ヲ安ンジ奉リ、下ハ全國民ノ期待ニ副ハンコトヲ期シテ居ル次第デゴザイマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

朝鮮軍司令官ノ謝電（昭和十六年一月六日陸軍省ヨリ受領）

今般貴院ノ決議ニ依ル御懇電ニ接シ感謝感激ニ堪ヘス將兵一同愈々粉骨碎身奉公ノ誠ヲ致シ以テ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

右謹ミテ御禮申上ク

臺灣軍司令官ノ謝電（一月六日陸軍省ヨリ受領）

御懇篤ナル御決議ニ接シ感激ニ堪ヘス今後益々奮勵努力以テ貴意ニ應ヘンコトヲ期ス  
茲ニ將兵一同ヲ代表シ謹ミテ御禮申上ク

關東軍司令官ノ謝電（一月六日陸軍省ヨリ受領）

今般院議ニ依リ鄭重ナル敬弔竝感謝ノ辭ヲ辱ウシ感激ニ堪ヘス茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス  
將兵一同益々奮勵シ銃後ノ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

支那派遣軍總司令官ノ謝電（一月六日陸軍省ヨリ受領）

御懇電及陸軍大臣ヨリ直接ノ御言傳ヲ戴キ感激ノ至リニ堪ヘス支那派遣軍ハ御稜威ノ下愈々聖戰ノ本義ニ徹シ上下一致シテ任務ニ邁進センコトヲ期ス切ニ議員各位ノ御健勝ヲ祈リ併セテ銃後ノ支援ト協力トニ對シ深厚ナル感謝ノ意ヲ表ス

南支方面陸軍最高指揮官ノ謝電（一月六日陸軍省ヨリ受領）

本日衆議院ノ決議ニ依リ皇軍陣歿將兵ノ英靈ニ對シ敬弔竝皇軍將兵ニ對スル感謝ノ鄭重ナル電報ニ接シタルハ洵ニ感謝感激ニ堪ヘサル所ナリ將ニ聖戰五年ノ新春ヲ迎ヘントスルノ秋陛下ノ御稜威ノ下銃後後援ニ依リ本職竝部下將兵一同極メテ勇健ニシテ各其ノ本務ニ邁進シアリ今後愈々奉公ノ至誠ヲ擢ンテ以テ皇運扶翼ノ一途ニ邁進センコトヲ期ス茲ニ部下將兵ヲ代表シ院議ニ對シ深厚ナル謝意ヲ表ス

印度支那派遣部隊長ノ謝電（一月六日陸軍省ヨリ受領）

衆議院ノ陸海軍ニ對スル感謝決議ニ對シ謹ミテ御禮申上クルト共ニ南方第一線ニ位置シ軍ノ任



務ノ重大ナルニ鑑ミ將來益、奮勵努力御期待ニ副ハンコトヲ期ス

支那方面艦隊司令長官ノ謝電（一月十三日海軍省ヨリ受領）

衆議院ノ御懇篤ナル決議ニ對シ感激ニ堪ヘス隊員一同益、奮勵シテ其ノ任務ヲ全ウシ國威ヲ宣揚センコトヲ期シアリ茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

北支方面海軍最高指揮官ノ謝電（一月十三日海軍省ヨリ受領）

衆議院ノ御懇篤ナル決議ニ對シ感激ニ堪ヘス隊員一同益、奮勵シテ任務ヲ全ウセンコトヲ期シアリ茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

揚子江方面海軍最高指揮官ノ謝電（一月十三日海軍省ヨリ受領）

院議ヲ以テ御懇篤ナル謝辭並犧牲者ニ對スル弔辭ヲ賜ハリ感激ノ至リニ堪ヘス隊員一同奮勵努力任務達成ニ邁進シツツアリ部下一同ヲ代表シ深厚ナル謝意ヲ表ス

南支方面海軍最高指揮官ノ謝電（一月十三日海軍省ヨリ受領）

衆議院院議ヲ以テ寄セラレタル御懇篤ナル感謝及弔慰ノ決議ニ對シ感謝ニ堪ヘス艦隊將兵一同益、奮勵努力護國ノ任務達成ニ邁進センコトヲ期ス

茲ニ深甚ナル謝意ヲ表ス

第七十七回（臨時）議會（昭和十六年十一月十六日議決）

決議（陸海軍ニ對スル感謝ノ件）

聖戰方ニ四年半我カ忠烈ナル陸海空ノ將兵諸士ハ寒暑ヲ冒シ風雨ヲ凌キ健闘敢戰克ク未曾有ノ戰果ヲ收メ、御稜威ノ下國威ヲ中外ニ顯揚ス是レ全國民ノ擧ケテ感激措カサル所ナリ

今ヤ世局多端情勢滋々重大ヲ加フ速ニ時艱ヲ克服シテ興亞ノ大業ヲ完成シ以テ世界永遠ノ平和ニ寄與スルハ皇國ノ使命ニシテ一ニ諸士ノ努力ニ俟ツモノ多ク其ノ勞勩愈々大ナルヘシ衆議院ハ茲ニ院議ヲ以テ感謝ノ忱ヲ表シ併セテ將兵諸士ノ勇健ヲ祈ル

右決議ス

決議（戰死者ニ對スル敬弔ノ件）

衆議院ハ今次ノ聖戰ニ從ヒ勇戰奮闘命ヲ君國ニ致シタル皇軍將士ノ英靈ニ對シ深厚ナル敬弔ノ意ヲ表ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

東條陸軍大臣ノ謝辭

只今陸軍ノ全將兵並ニ戰歿將士ノ英靈ニ對シマシテ、御懇篤ナル決議ヲ賜ハリマシタコトハ、洵

ハ帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、褒祝並挨拶

ニ感謝ニ堪ヘヌ次第デアリマス、御厚志ハ直チニ全軍ニ傳達致シマスルト同時ニ、戦歿將士ノ英靈ニ奉告致ス積リデゴザイマス、事變勃發以來既ニ四年餘、將兵ノ意氣ハ彌々揚リ、陸ニ空ニ赫々タル戦果ヲ收メ、事變完遂ニ邁進致シテ居リマスコトハ、偏ニ御稜威ノ然ラシムル所デハゴザイマスガ、同時ニ又銃後眞ニ一體ノ熱烈ナル御後援ニ依ル次第デゴザイマス、今ヤ時局愈々重大ヲ加ヘマスル際ニ、只今ノ御決議ヲ戴キマシテ、將兵ハ彌々協力一致、奮勵努力、以テ聖慮ヲ安ンジ奉リマスルト共ニ、銃後一億ノ熱烈ナル御後援ニ應フルノ決意ヲ固クスル次第デゴザイマス、茲ニ御厚情ニ對シマシテ、全陸軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

嶋田海軍大臣ノ謝辭

只今滿場一致ノ御決議ニ依リマシテ、海軍將士ニ對スル感謝及ビ戦歿將士ニ對スル弔慰ノ辭ヲ賜ハリマシタコトハ、洵ニ感佩ノ至リニ堪ヘマセヌ、直チニ之ヲ全海軍將兵ニ傳達シマスルト同時ニ、戦死者ノ英靈ニ奉告スルコト致シマス、事變勃發以來帝國海軍ガ終始陸軍ト緊密ニ協力致シマシテ、海陸空ニ勇戦奮闘シ、多大ノ戦果ヲ收メ得マシタコトハ、是レ偏ニ御稜威ノ然ラシムル所デアリマシテ洵ニ感激措ク能ハザル所デアリマス、是ト同時ニ又銃後國民各位ノ熱烈ナル御後援ニ俟ツ所極メテ大ナルモノガアリ、將兵一同深く感謝致シテ居ル次第デアリマス、今ヤ國際情勢ハ愈々急迫致シマシテ、帝國ハ正ニ未曾有ノ重大事局ニ當面シ帝國海軍ノ責務ハ眞

ニ絶大ナルヲ痛感スル次第デアリマスガ、將兵一同必勝ノ信念ヲ以テ愈々碎勵ノ誠ヲ致シ、上大元帥陛下ノ宸襟ヲ安ンジ奉ルト共ニ、下全國民ノ期待ニ副ハンコトヲ固ク期シテ居ル次第デゴザイマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

關東軍司令官ノ謝電 (十一月十九日陸軍省ヨリ受領)

今般院議ニ依リ御鄭重ナル感謝竝敬弔ノ辭ヲ辱ウシ誠ニ感激ニ堪ヘス茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス將兵一同益々奮勵以テ銃後ノ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

支那派遣軍總司令官ノ謝電 (十一月十九日陸軍省ヨリ受領)

御懇電ヲ賜ハリ感激ノ至リニ堪ヘス支那派遣軍將兵一同ハ御稜威ノ下益々團結ヲ鞏固ニシテ聖戰ノ目的完遂ニ邁進シツツアリ茲ニ銃後國民各位ノ熱誠強烈ナル後援ニ對シ滿腔ノ謝意ヲ表スルト共ニ議員各位ノ御清健ヲ祈ル

佛印派遣軍司令官ノ謝電 (十一月十九日陸軍省ヨリ受領)

貴衆兩院ノ御懇電ニ對シ將兵一同ニ代リ感謝ノ意ヲ表ス

將兵士氣愈々盛ニシテ御稜威ノ下死ヲ誓ヒ負託ノ重任ヲ完遂シ御宸襟ヲ安ンシ奉ランコトヲ期ス

支那方面艦隊司令長官ノ謝電 (十一月十九日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ懇篤ナル決議ニ對シ感激ニ堪ヘス隊員一同益々奮勵シテ其ノ任務ヲ全ウシ國威ヲ宣揚  
センコトヲ期シアリ茲ニ深厚ナル至誠ヲ表ス

北支方面海軍最高指揮官ノ謝電 (十一月十九日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ院議ヲ以テ寄セラレタル御鄭重ナル感謝及弔慰ノ決議ニ接シ感激ニ堪ヘス隊員一同  
益々奮勵努力護國ノ任務達成ニ邁進センコトヲ期ス

茲ニ深甚ナル謝意ヲ表ス

揚子江方面海軍最高指揮官ノ謝電 (十一月十九日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ御懇篤ナル決議ニ對シ感佩ノ至リニ堪ヘス前線將兵一同時局愈々重大ナルヲ痛感シ一  
層奮勵努力國防重責ノ達成ニ邁進センコトヲ期ス

茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

南支方面海軍最高指揮官ノ謝電 (十一月十九日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ御懇篤ナル感謝並弔慰ノ決議ニ對シ感激ニ堪ヘス事態愈々急迫シ國防ノ責任一層重キ  
ヲ加フル折柄艦隊將兵ハ協心戮力益々武威ノ發揚ニ努メ以テ護國ノ任務達成ニ邁進センコトヲ  
期ス

茲ニ謹ミテ深厚ナル謝意ヲ表ス

海南島方面海軍最高指揮官ノ謝電 (十一月十九日海軍省ヨリ受領)

衆議院ハ滿場一致ノ決議ヲ以テ御懇篤ナル感謝並弔慰ヲ寄セラレ洵ニ感激ノ至リニ堪ヘス  
帝國未曾有ノ重大時局ニ際シ隊員一同愈々奮勵努力必勝ノ信念ヲ以テ護國ノ大任ヲ全ウセンコ  
トヲ期ス

茲ニ衷心感謝ノ意ヲ表ス

佛印方面海軍最高指揮官ノ謝電 (十一月十九日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ御懇篤ナル決議ニ接シ感激措ク能ハス帝國未曾有ノ重大時局ニ際シ國防第一線ニ立テ  
ル將兵ノ責務愈々重大ナルヲ痛感ス隊員一同粉骨碎身實力ノ滿ヲ持シテ國威ヲ宣揚シ以テ御期  
待ニ副ハンコトヲ期ス

茲ニ深厚ナル感謝ノ意ヲ表ス

### (八) 大東亞戰爭

第七十八回(臨時)議會 (昭和十六年十二月十六日議決)

決議 (陸海軍ニ對スル感謝並戰死者ニ對スル敬弔ニ關スル件)

米英兩國ニ對スル宣戰ノ 大詔一タビ下ルヤ忠烈無比ノ陸海軍將兵諸士ハ巨濤ヲ蹴リ大空ヲ翔ケ

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

堅壘ヲ襲ヒ敵主力艦隊ヲ殲滅シ敵空軍ヲ粉碎シ或ハ敵ノ重鎮要衝ヲ攻略シ霆馳電擊未タ一句ヲ出テサルニ有史以來空前ノ偉勳ヲ奏シテ赫々タル戰果ヲ收メ國威ヲ中外ニ顯揚ス是レ固ヨリ 御稜威ノ然ラシムル所ニシテ將兵諸士ノ徇忠報國ノ武勳ニ依ラスンハアラス全國民感謝感激セサルナシ

今ヤ皇國ノ隆替東亞ノ興廢繫ツテ此ノ一戰ニ在リ我カ國民タルモノ建國二千六百年ノ光輝アル歴史ト祖先ノ遺蹟トニ鑑ミ敵ノ富強ヲ怖レス劣弱ヲ慢ラス億兆一心鐵丸トナリ能ク長期ノ艱苦ニ耐ヘ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ大東亞戰爭ノ目的ヲ貫徹セスンハ已マス今後皇軍將兵諸士ノ責務ハ愈々重ク其ノ勞勩益多カルヘシ

衆議院ハ特ニ院議ヲ以テ陸海軍將兵諸士ノ偉功ヲ感謝シ其ノ勇健ヲ祈リ併セテ忠肝義膽鬼神ヲ哭カシムル殉國ノ英靈ニ對シ深甚ナル敬弔ノ忱ヲ表ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

東條陸軍大臣ノ謝辭

只今陸軍全將士竝ニ戰歿將士ノ英靈ニ對シマシテ御懇篤ナル御決議ヲ賜ハリマシタルコトハ、洵ニ有難ク感激ニ堪ヘヌ次第デアリマス、御厚志ハ直チニ全軍ニ傳達ヲ致シマスルト共ニ、英靈

ニ奉告致ス所存デゴザイマス、畏クモ宣戰ノ 大詔渙發セラレマシテ、戰爭モ茲ニ愈々一段ヲ劃セラルルコトト相成リマシタ、且ツ優渥ナル勅語ヲ拜シマシテ、全將兵ハ愈々必勝ノ信念ヲ固クシ、鐵ノ如キ團結ヲ保チ、只管決死奉公ノ一路ニ邁進シテ居ル次第デゴザイマス、即チ滿洲ニ支那ニ、將又南方ニ、酷暑暑熱ヲ冒シマシテ、任務ノ命ズル所ニ向ツテ邁進シテ居ル次第デアリマス、又一方ニ内地ニ於キマシテモ至嚴ナル防衛ニ當ツテ居リマシテ、赫々タル戰果ヲ擧ゲツツアル次第デアリマス、是レ偏ニ 御稜威ノ然ラシムル所デアリマスルコトハ、今更申スマデモナイノデゴザイマスルガ、同時ニ舉國一體ノ御後援與ツテ大ナルモノガアルコトヲ確信致ス次第デゴザイマス、今御決議ヲ戴キマシテ、將兵ハ益々奮勵努力、以テ 聖慮ヲ安ンジ奉リマスルト共ニ、銃後一億ノ熱烈ナル御後援ニ應フルノ決意ヲ固クスル次第デゴザイマス、茲ニ御厚情ニ對シマシテ、全陸軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

嶋田海軍大臣ノ謝辭

只今ハ全會一致ノ御決議ヲ戴キ洵ニ感佩ノ至リニ堪ヘマセヌ、直チニ之ヲ全海軍將兵ニ傳達致シマスルト共ニ、戰死者ノ英靈ニ奉告スルコトト致シマス、去ル八日畏クモ米英兩國ニ對スル宣戰ノ 詔勅ヲ拜シ、尙ホ陸海軍人ニ對シマシテハ、特ニ優渥ナル勅語ヲ賜ハリ、 聖慮ノ程唯々拜察スルダニ恐懼感激ノ極ミデアリマス、我が陸海軍ハ極メテ緊密ナル協同ノ下ニ、廣大ナル地

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

域ノ各方面ニ互ツテ善戦シ、緒戦既ニ顯著ナル戦果ヲ收メ得マシタコトハ洵ニ御同慶ノ至リニ存ジマス、併シナガラ戦争ノ前途ハ洵ニ遼遠デアリマシテ、苟クモ一時ノ成功ニ安ンジテ遠キ慮リヲ忘ルガ如キコトガアツテハナラヌノデアリマス、申スマデモナク近代戦ニ於キマシテハ、其ノ様相ノ極メテ複雑ナルコトト、兵器ノ異常ナル發達トニ依リ、今後ニ於ケル我が軍ノ損害モ亦當然之ヲ覺悟シナケレバナリマセヌ、又戦火ガ直接我が國土ニ及ブコトモアリ得ルノデアリマシテ、前線銃後ノ差別ナク、眞ニ國家總力ノ全幅發揮ヲ圖ルコトガ最モ肝要デアリマスガ、幸ニシテ一億國民ノ不撓不屈ノ團結ト、燃ユルガ如キ熱意トガアリ、吾等海軍將兵ハ有難キ 聖旨ヲ奉戴シ、全國民ノ赤誠ヲ後楯トシテ、愈々平素鍊成ノ實力ヲ發揮シ、誓ツテ戦争目的ノ達成ヲ期スルモノデアリマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

關東軍司令官ノ謝電 (十二月二十六日陸軍省ヨリ受領)

今般院議ニ依リ重ネテ鄭重ナル感謝並敬弔ノ辭ヲ辱ウシ誠ニ感激ノ至リニ堪ヘス茲ニ謹ミテ深厚ナル謝意ヲ表ス

將兵一同益々元氣旺盛忠誠ヲ擢ンテ以テ銃後ノ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

支那派遣軍總司令官ノ謝電 (十二月二十六日陸軍省ヨリ受領)

戰時議會開院ニ當リ御懇電ヲ拜シ感激ノ至リニ堪ヘス支那派遣軍將兵ハ謹ミテ 聖旨ヲ奉戴シ

大東亞戦争ノ目的完遂ニ勇躍邁進シツツアリ茲ニ銃後國民各位ノ熱烈ナル後援ニ對シ深甚ノ謝意ヲ表ス軍ハ終局ノ勝利ニ邁進センコトヲ誓フ

南方軍總司令官ノ謝電 (十二月三十日陸軍省ヨリ受領)

今次作戰ニ關シ眞ニ熱誠溢レタル院議ニ接シ深甚ナル謝意ヲ表ス

御稜威ノ下將兵一同大東亞戦争ノ完遂ヲ期スルモノアリ尙今後共銃後眞摯御後援ヲ願フ

聯合艦隊司令官ノ謝電 (十二月二十四日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ院議ヲ以テ寄セラレタル御鄭重ナル感謝及弔慰ノ決議ニ接シ感激措ク能ハス

將兵一同皇國興廢ノ重責ヲ感シ必勝ノ信念ヲ以テ粉骨碎心以テ護國ノ大任ヲ全ウセンコトヲ期ス

茲ニ深厚ナル感謝ノ意ヲ表ス

支那方面艦隊司令官ノ謝電 (十二月二十四日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ懇篤ナル決議ニ對シ感激ニ堪ヘス

隊員一同益々奮勵努力其ノ任務ヲ全ウシ以テ國威ヲ宣揚センコトヲ期ス

茲ニ衷心感謝ノ意ヲ表ス

第七十九回議會（昭和十六年十二月二十七日議決）

決議（陸海軍ニ對スル感謝並戰死者ニ對スル敬弔ニ關スル件）

第七十九回帝國議會開會ニ際シ香港陷落ノ報至ル國民舉ケテ歡呼欣抃セサルナシ  
香港ハ要害極メテ牢固世界屈指ノ堅壘ニシテ敵ノ死守スル處ナルニ我カ陸海軍ハ緊密ナル聯繫ノ  
下奮戦力闘僅ニ八日敵ヲシテ降ヲ我カ軍門ニ乞ハシメ老英侵略百年ニ互ル支那大陸最後ノ據點ヲ  
一朝ニシテ喪失セシム是レ偏ニ御稜威ノ下皇軍將兵諸士忠烈無比ノ勇武ニ由ラスムハアラス  
顧フニ大洋ニ赫々タル戦果ヲ收メ大陸ニ敗敵ヲ掃討シ日章ノ光輝ヲ山海ニ照耀セル無敵皇軍ノ偉  
績ハ全世界ノ耳目ヲ聳動シ驚嘆措ク能ハサラシム銃後國民孰レカ感喜感奮セサラムヤ

我等全國民ハ倍々必勝ノ信念ヲ堅持シテ大東亞戰爭ノ目的ヲ貫徹シ以テ東亞ノ安定ヲ確保シ世界  
ノ平和ヲ招來シテ天業ヲ完成セスムハ已マサルナリ

衆議院ハ特ニ院議ヲ以テ陸海軍將兵諸士ノ偉功ニ對シ深く感謝シ一命ヲ君國ニ獻ケテ萬世ニ廟食  
スル幾多嵩高ナル忠靈ニ向ヒ恭シク敬弔ノ忱ヲ表ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

東條陸軍大臣ノ謝辭

只今陸軍將兵並ニ戰歿將士ニ對シマシテ、御懇篤ナル決議ヲ賜ハリ洵ニ感謝ニ堪ヘヌ次第デゴ  
ザイマス、直チニ之ヲ英靈ニ奉告致シマスルト共ニ、全軍ニ傳達致ス所存デゴザイマス、大東亞  
戰爭勃發以來海軍ト緊密ナル聯繫ノ下ニ、赫々タル戦果ヲ擧ゲ得マシタル所以ノモイハ、偏ニ  
御稜威ノ然ラシムル所デゴザイマス、而シテ又銃後國民各位ノ熱烈ナル御後援ニ依ルモノト深  
ク存ズル次第デゴザイマシテ、洵ニ感佩ノ至リニ堪ヘヌ。次第デゴザイマス、只今ノ御決議ヲ戴キ  
マシテ將兵一同ハ更ニ必勝ノ信念ヲ固クシ、聖戰完遂ニ邁進シ、以テ叡慮ヲ安ンジ奉リマスル  
ト共ニ、國民各位ノ御期待ニ副ハンコトヲ期スル次第デゴザイマス、茲ニ陸軍ヲ代表致シマシテ  
厚ク御禮申上ゲマス

嶋田海軍大臣ノ謝辭

只今ハ全會一致ノ御決議ヲ戴キ、洵ニ感謝ノ至リニ堪ヘマセヌ、直チニ之ヲ全海軍將兵ニ傳達致  
シマスルト共ニ、戰死者ノ英靈ニ奉告スルコトト致シマス、御稜威ノ下我カ陸海軍ガ緊密ナル  
協同ノ下ニ、廣大ナル地域ノ各方面ニ互ツテ善戰奮闘シ、開戦以來顯著ナル戦果ヲ擧ゲマシタコ  
トハ洵ニ御同慶ノ至リニ存ジマス、併シ前途ハ尙ホ遼遠デアリマス、我等海軍將兵ハ、有難キ  
聖旨ヲ奉戴シ、一億國民ノ熱誠ナル後援ノ下ニ、愈々平素練磨ノ實力ヲ發揮シ、誓ツテ戰爭目的ノ  
達成ヲ期スルモノデアリマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

支那派遣軍總司令官ノ謝電（昭和十七年一月十七日陸軍省ヨリ受領）

第七十九議會開會ニ際シ御懇電ヲ拜シ感激ノ至ニ堪ヘス支那派遣軍將兵ハ愈々士氣旺盛ニ大東亞戰爭ノ目的完遂ニ邁進シツツアリ

茲ニ銃後國民各位ノ熱誠溢ルル御後援ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表ス

南方現地軍最高指揮官ノ謝電（一月十七日陸軍省ヨリ受領）

第七十九議會開會ニ際シ衆議院全會一致ニ依ル熱誠溢ルル御決議ヲ拜シ感激ノ至ナリ又銃後國民ノ眞摯熱烈ナル真情ニ接シ欣快ニ堪ヘス茲ニ深甚ナル謝意ヲ表ス

御稜威ノ下將兵ハ一同誓テ必勝ヲ期シ以テ大東亞戰爭ノ完遂ニ邁進シツツアリ

關東軍司令官ノ謝電（一月十七日陸軍省ヨリ受領）

第七十九回帝國議會開會ニ際シ皇軍將兵ニ寄セラレタル懇篤熱誠ナル決議竝戰歿將兵ニ對スル深厚ナル敬弔ニ對シ關東軍將兵一同ヲ代表シ深甚ナル感謝ノ意ヲ表ス今ヤ大東亞戰爭ニ輝ク總進軍ノ秋將兵一同意氣愈々軒昂盡忠報國ノ至誠ニ燃エ鐵石ノ團結益々固ク滿蘇國境ノ護リヲ固クシ一意重任ニ邁進シ以テ銃後各位ノ期待ニ副ハンコトヲ誓フ

朝鮮軍司令官ノ謝電（一月十七日陸軍省ヨリ受領）

今般衆議院議ヲ以テ軍ニ寄セラレタル感謝決議ヲ承リ誠ニ感謝感激ノ至ニ堪ヘス當軍將兵ハ

宣戰ノ大詔ト特ニ軍人ニ賜ハリタル勅語トヲ奉戴シテ益々士氣ヲ振作シ團結ヲ鞏固ニシ粉骨碎身戦力ノ充實ヲ圖リ朝鮮防衛ノ萬全ヲ期シ以テ聖慮ニ應ヘ奉リ銃後ノ信賴ニ報インコトヲ期シアリ

茲ニ將兵一同ヲ代表シ深甚ナル感謝ノ意ヲ表ス

中部軍司令官ノ謝電（一月十七日陸軍省ヨリ受領）

第七十九回帝國議會開會ニ際シ衆議院ノ決議ヲ以テ御鄭重ナル決議ヲ賜ハリ軍將兵一同深ク感謝ノ意ヲ表ス將兵一同愈々鞏固ナル團結ヲ以テ軍民一體トナリ一意聖戰目的完遂ニ邁進スルコトヲ期スルト共ニ貴院各位ノ御健闘ヲ祈ル

西部軍司令官ノ謝電（一月十七日陸軍省ヨリ受領）

第七十九回帝國議會開會ニ際シ御懇篤ナル感謝決議ヲ拜シ感激ニ堪ヘス熱誠溢ルル國民ノ御後援ニ將兵一同感奮士氣益々振ヒ所期ノ目的貫徹ニ邁進シ以テ國民ノ信賴ニ應ヘンコトヲ期ス茲ニ謹ミテ謝意ヲ表ス

北部軍司令官ノ謝電（一月十七日陸軍省ヨリ受領）

今般帝國議會開會ニ方リ軍ニ對シ全會一致ノ決議ヲ以テ熱誠溢ルル感謝激勵ノ意ヲ寄セラレ誠ニ感激ニ堪ヘス謹ミテ謝意ヲ表ス

軍ハ 御稜威ノ下ニ將兵一同愈々盡忠奉公ノ誠ヲ致シ益々北邊ノ護リヲ固メ常ニ皇軍ノ眞價ヲ發揮シ以テ期待ニ副ハンコトヲ期ス

支那方面艦隊司令長官ノ謝電 (一月十九日海軍省ヨリ受領)

香港攻略ニ際シ衆議院ノ院議ヲ以テ寄セラレタル鄭重ナル感謝竝弔慰ノ決議ニ接シ感激ニ堪ヘス

稜威ノ下將兵一同愈々奮勵努力以テ護國ノ重責ヲ達成センコトヲ期ス

茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

香港方面海軍最高指揮官ノ謝電 (一月十九日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ鄭重ナル感謝竝弔慰ノ決議ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表ス將兵一同必勝ノ信念ヲ以テ愈々粉骨碎身以テ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

第七十九回議會 (昭和十七年一月四日) 田子議長ヨリ陸海軍兩省ヲ經テ現地各司令官宛電報

(マニラ攻略ニ付祝電)

我カ忠勇ナル「フィリッピン」方面派遣軍ハ陸海空ノ緊密ナル協同ニ依リ神速果敢作戰以來僅カ二旬餘ニシテ遂ニ首都「マニラ」ヲ攻略シ敵ノ東洋制覇ノ據點ヲ擊滅シ以テ帝國ノ威武ヲ中外ニ宣揚

ス寔ニ全國民ノ感激措ク能ハサルトコロナリ

茲ニ衆議院ヲ代表シ遠征軍將兵各位ノ偉功ニ對シ深甚ナル感謝ノ意ヲ表シ併セテ今後ノ御健闘ヲ祈ル

右ニ對スル挨拶

現地軍最高指揮官ノ謝電 (一月十七日陸軍省ヨリ受領)

「マニラ」陥落ニ方リ衆議院ヨリノ御懇電ニ接シ深甚ナル謝意ヲ表ス

稜威ノ下將兵一同 聖旨ヲ奉戴シ益々牢固不拔ノ信念ト團結トヲ堅持シ誓テ皇國守護ノ大任ヲ完遂シ以テ 聖慮ニ副ヒ奉ランコトヲ期シアリ

聯合艦隊司令長官ノ謝電 (一月十九日海軍省ヨリ受領)

「マニラ」攻略ニ對シ懇篤ナル祝電ニ接シ感激ニ堪ヘス將兵一同益々奮勵努力以テ護國ノ重責ヲ全ウセンコトヲ期ス

茲ニ衷心感謝ノ意ヲ表ス

比島方面海軍最高指揮官ノ謝電 (一月十九日海軍省ヨリ受領)

「マニラ」攻略ニ對スル御懇電ヲ拜シ感激ノ至ニ堪ヘス 御稜威ノ下將兵一同勇躍シテ戰爭目的ノ完遂ニ邁進シツツアリ



茲ニ深厚ナル感謝ノ意ヲ表ス

第七十九回議會（昭和十七年二月十四日議決）

軍人以外ノ從軍者ニ對スル感謝決議

大東亞戰爭勃發シテヨリ茲ニ五星霜我カ陸海軍ハ振古未曾有ノ戰果ヲ收メ今ヤ海陸萬里廣茫タル地域ハ悉ク皇軍ノ制壓下ニ潛伏シ亞細亞民族ノ解放、東亞共榮圈ノ確立將ニ實現セラレムトス是レ固ヨリ 御稜威ノ下皇軍ノ勇武ニ由ルト雖モ這間或ハ激浪怒濤ト闘ヒテ軍隊物資ノ輸送ニ努メ或ハ砲煙彈雨ヲ冒シテ敵前上陸ヲ扶ケ或ハ危險ナル未知ノ水路ヲ啓開シ其ノ他戰地諸作業ニ力ヲ致シタル陸海軍徵用船舶乘組員ノ決死的奮闘ノ結果ニ俟ツモノ多ク其ノ功勞洵ニ大ナリト謂フヘシ

又今次戰爭ニ於ケル皇軍ノ活躍偉績ヲ具ニ銑後ニ報道シテ國民ノ士氣ヲ益、昂揚シ皇軍ノ威武ヲ中外ニ宣揚シタル報道戰士ノ功績ト交通通信、宣傳宣撫、傷病將士ノ看護、資源開發其ノ他軍ニ從ヒテ獻身努力シタル者ノ勞苦トニ對シテハ國民齊シク感激ニ勝ヘサル所ナリ  
衆議院ハ茲ニ是等軍人以外ノ從軍者ノ功勞ヲ深ク感謝シ其ノ間命ヲ君國ニ致シタル幾多殉職ノ英靈ニ對シ厚ク敬弔ノ意ヲ表ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

木村陸軍次官ノ謝辭

大東亞戰爭ノ赫々タル戰果ハ、固ヨリ 御稜威ノ下第一線將兵ノ力戰奮闘ノ賜デハアリマスルガ、是ト同時ニ仰セノ如ク船舶輸送、交通、通信、報道、宣傳、宣撫、看護並ニ資源開發等、諸般ノ戰務ニ服スル一般從軍者ノ獻身的努力ニ負フ所多大ナルモノガアリマシテ、陸軍ト致シマシテハ常々銘肝セル所デゴザイマス、只今滿場一致ヲ以テ、是等從軍者ニ對シ熱誠溢ルル感謝並ニ御懇篤ナル弔意ノ決議ヲ戴キ、感佩ノ至リニ堪ヘナイ次第デアリマシテ、此ノ旨ハ早速現地へ傳達致シタイト存ジマス、御決議ノ次第ヲ聞キマシタル是等從軍者ハ、御厚志ニ感激致シマシテ、一層奉公ノ誠ヲ效スコトト信ジマス、茲ニ陸軍ヲ代表致シマシテ衷心ヨリ感謝ヲ致シマス

澤本海軍次官ノ謝辭

只今ハ滿場一致ヲ以テ、軍人以外ノ從軍者ニ對シ懇篤ナル感謝並ニ弔慰ノ決議ヲ戴キ、洵ニ感激ノ至リニ堪ハマセヌ、早速之ヲ關係員全般ニ傳達スルコトト致シマス、御稜威ノ下我が海軍部隊ノ大ナル戰果ガ、是等從軍者ノ獻身報國ノ努力ニ俟ツ所多大デアリマスコトハ、吾々モ齊シク感銘致シテ居ル所デアリマシテ、衆議院ノ御決議ニ對シマシテ、一同一層奮勵努力ヲ誓フモノト

存ジマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス  
寺島遞信大臣ノ謝辭

只今軍人以外ノ從軍者ニ對スル感謝決議ヲ全會一致ヲ以テ御可決ニナリマシタコトハ、私共モ衷心感謝感激ニ堪ヘナイ次第デアリマス、仰セノ如ク偉大ナル皇軍活躍ノ陰ニハ、重大ナル任務ヲ有スル陸海軍徵用船舶乗組員及ビ報道戰士、看護ノ重任ヲ果ス人々、交通通信ニ從事セラルル人々等ノ從軍者ガ、一身一家ヲ顧ミズ將兵ト共ニ辛苦ヲ共ニシ、眞ニ國家ノ要請ニ應ヘテ居リマスルコトハ仰セノ通りデアリマス、今ヤ大東亞戰爭ノ進展ニ伴ヒマシテ、是等ノ人々ノ決死的活動ニ期待スベキモノ益々大ナルヲ痛感スルニ當リマシテ、衆議院ハ茲ニ深く思ヒヲ致サレ、特ニ院議ヲ以テ感謝ノ決議ヲナサレタコトハ、洵ニ感銘致ス所デアリマス、現ニ戰地ニ於テ活動セラルル人々ハ勿論、延イテハ今後從軍致サルル人々ニ對シテモ、新タナル、感奮ヲ加フルモノト信ズルモノデアリマス、是ト共ニ殉職セラレタル從軍者ノ英靈ニ對シマシテ敬弔ノ誠ヲ表シ、又其ノ遺家族ニ對シマシテハ、洵ニ同情ノ念禁ズル能ハザルモノガゴザイマス、政府ト致シマシテ只今ノ決議ノ御趣旨ニ應ヘ、此ノ上トモ萬遺算ナキヲ期シタイト存ジマス、私ハ茲ニ軍部以外ノ一同ニ代リマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

### 第七十九回議會（昭和十七年二月十六日議決）

#### 決議（シンガポール陥落ニ付祝賀並感謝ノ件）

老英百數十年ニ及フ東洋暴壓勢力ノ本據タル「シンガポール」要塞ハ天險ヲ利用シ人力ト資力トヲ傾倒シタル世界無比ノ堅壘タリ我カ「マレー」方面攻略軍ハ陸海軍緊密協力ノ下半島上陸以來人跡未踏ノ密林沼澤ヲ突破シ蜿蜒數百里ニ渉ル敵壘ヲ悉ク攻略シ纔ニ五旬餘ニシテ全土ヲ席卷シテ一舉敵前渡河ヲ敢行シ空軍熾烈ノ爆撃ト相俟ツテ猛攻強襲頑敵ヲ擊滅シ竟ニ難攻不落ヲ誇稱シタル敵牙城ヲ攻陥ス

是レ洵ニ御稜威ノ下忠烈無雙ノ皇軍將士萬世不朽ノ偉績ナリ國民舉ケテ感喜感激セサルナシ衆議院ハ特ニ院議ヲ以テ滿腔ノ祝意ヲ表シ衷心ヨリ皇軍ノ功勞ヲ感謝ス

#### 右決議ス

#### 右ニ對スル挨拶

#### 東條陸軍大臣ノ謝辭

「マレー」方面ノ帝國陸軍ハ御稜威ノ下、力戰奮闘、遂ニ昨十五日、英國ガ東亞最大ノ據點ト特ミマスル「シンガポール」全要塞ヲ攻略致シマシタルコトハ、洵ニ御同慶ノ至リニ存ズル次第デアリマス、此ノ秋ニ方リマシテ本日只今全會一致ヲ以テ、南方現地軍ニ對シマシテ御懇篤ナル感

謝竝ニ英靈ニ對シマスル弔慰ノ御決議ヲ賜ハリ、洵ニ感激ノ至リニ堪ヘヌ次第デゴザイマス、御趣旨ハ直チニ現地ニ傳達致シマス、之ニ依リマシテ殉國ノ英靈ハ安ラカニ瞑スベク、又現地軍ハ愈々志氣軒昂、聖戰完遂ノ決意ヲ新タニ致スコトト固ク信ズルノデゴザイマス、茲ニ私ハ陸軍ヲ代表致シマシテ、深甚ナル謝意ヲ表スル次第デゴザイマス。

嶋田海軍大臣ノ謝辭

「シンガポール」陥落ニ當リマシテ、只今滿場一致ヲ以テ御懇篤ナル決議ヲ戴キマシテ、洵ニ感佩ノ至リニ堪ヘマセヌ、直チニ之ヲ全海軍將兵ニ傳達スルコトト致シマス、御稜威ノ下、我が陸海軍部隊ガ緊密ナル協同ノ下ニ勇戰奮闘シマシテ、遂ニ今回要衝「シンガポール」ヲ、斯クモ短期間ニ覆滅致シマシタコトハ、實ニ今後ノ作戰ヲ有利ナラシムルノミナラズ、大東亞建設遂行ノ上ニ、極メテ重大ナル意義ヲ有スルモノト考ヘマス、併シ戰局ノ前途ハ、遠遠デアリマシテ、今後ニ殘サレタル所ハ、尙ホ多大ナルモノガアリマス、我等海軍將兵ハ優渥ナル聖旨ヲ奉戴致シ一億國民ノ熱誠ナル御後援ノ下ニ、不屈不撓、愈々其ノ實力ヲ發揮シテ、以テ戰爭目的ノ達成ヲ期スルモノデアリマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ、厚ク御禮ヲ申上ゲマス

南方最高指揮官ノ謝電（二月二十四日陸軍省ヨリ受領）

「シンガポール」陥落ニ方リ貴院全會一致ニ依ル決議ニ接シ感激ノ至ナルト共ニ銃後國民ノ鐵石ノ決意ニ對シ茲ニ深甚ナル謝意ト敬意トヲ表ス  
然リト雖「シ」港陥落ノコトタル未タ今次聖戰ノ一段階ニ過キス將兵一同愈々盡忠奉公ノ誠ヲ致シ以テ大東亞戰ノ完遂ヲ期シアリ

マレー方面最高指揮官ノ謝電（二月二十四日陸軍省ヨリ受領）

御稜威ニ依リ「シンガポール」ヲ攻略セルニ對シ院議ヲ以テ感謝ヲ寄セラレ感激ニ堪ヘス將兵一同更ニ奮戰ヲ重ネ其ノ任ヲ全ウセンコトヲ期ス

聯合艦隊司令長官ノ謝電（二月十八日海軍省ヨリ受領）

「シンガポール」陥落ニ際シ衆議院ノ院議ヲ以テ寄セラレタル鄭重ナル祝賀竝感謝ノ決議ニ接シ感激ニ堪ヘス

大御稜威ノ下將兵一同益々必勝ノ信念ヲ固メ戰爭目的ノ完遂ニ邁進シツツアリ

茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

マレー方面海軍最高指揮官ノ謝電（二月十八日海軍省ヨリ受領）

衆議院ノ懇篤ナル祝賀竝感謝ノ決議ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表ス  
稜威ノ下將兵一同愈々奮勵努力武威ヲ中外ニ發揚シ以テ最後ノ勝利獲得ニ邁進センコトヲ期ス

第七十九回議會（昭和十七年三月十二日議決）

決議（蘭印戡定並蘭貢攻略ニ付祝賀感謝ノ件）

帝國陸海軍蘭印方面部隊ハ緊密適切ナル協同ノ下敵航空兵力ヲ各處ニ擊破シ「ジャバ」島周邊ノ海域ニ米英濠蘭聯合艦隊ヲ殲滅シテ東亞ニ於ケル敵海軍力ヲ悉ク覆滅シ東印度諸島ニ於ケル敵重要據點ヲ逐次攻略シテ「ジャバ」島敵前上陸強行以來神速果敢旬日ヲ出テサルニ全蘭印ヲ戡定シ以テ敵包圍陣ヲ破摧セリ又「ビルマ」方面部隊ハ峻嶽密林ヲ突破シ急湍巨流ヲ渡河シ敵ヲ隨處ニ掃蕩シテ首都蘭貢ヲ攻陥シ以テ重慶政權ノ死命ヲ制スルニ至ル茲ニ於テ大東亞共榮圈確立ト征戰必勝ノ基礎成レリ

是レ偏ニ御稜威ノ下我カ忠烈ナル陸海軍將兵諸士ノ偉勳ニシテ國民舉ケテ感喜感激セサルナシ衆議院ハ特ニ院議ヲ以テ滿腔ノ祝意ヲ表シ衷心ヨリ皇軍ノ功勞ヲ感謝ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

東條陸軍大臣ノ謝辭

蘭印並ニ「ラングーン」ノ攻略ニ際シマシテ、現地軍ニ對シ、全會一致ヲ以テ御鄭重ナル祝賀並ニ感謝ノ御決議ヲ戴キマシタコトハ、洵ニ感謝ニ堪ヘヌ次第デアリマス、本決議ハ定メシ現地將兵

ノ深キ感激ヲ以テ迎フル所ト存ズル次第デアリマス、帝國陸軍ガ開戰以來幾多ノ困難ヲ克服致シマシテ、赫々タル戰果ヲ收メ、皇國ノ威武ヲ中外ニ宣揚致シマシテ、聊カ 聖慮ヲ安ンジ奉ルコトヲ得マシタルコトハ、偏ニ 御稜威ノ然ラシムル所デアルコトハ申スマデモナイノゴザイマス、又是ト同時ニ官民各位ガ熱誠ニシテ終始渝ラザル御後援、御協力ヲ與ヘラレタル結果デアリマシテ、洵ニ感佩ノ至リニ存ズル次第デアリマス、今次戰爭ガ愈々本格的段階ニ入ラントスルノ秋、帝國陸軍ハ 聖旨ヲ奉戴致シマシテ、絶對必勝ノ信念ヲ以テ聖戰ノ完遂ヲ期スルモノデアリマス、又只今御決議ノ趣旨ハ、直チニ關係各軍ニ傳達致シマスルト共ニ、忠靈ニ報告致ス所存デゴザイマス、茲ニ陸軍ヲ代表致シマシテ深厚ナル感謝ノ意ヲ表シマスルト共ニ、今後一層ノ御援助ヲ御願ヒ申上ゲマス

嶋田海軍大臣ノ謝辭

只今ハ滿場一致ヲ以テ御懇篤ナル決議ヲ戴キマシテ、洵ニ感佩ノ至リニ堪ヘマセヌ、直チニ之ヲ全海軍將兵ニ傳達スルコトト致シマス、御稜威ノ下我ガ陸海軍部隊ガ終始緊密ナル協同ノ下ニ勇戰奮闘、開戰後三箇月ニシテ今日ノ顯著ナル戰果ヲ舉ゲマシテ、帝國ノ威武ヲ中外ニ發揚シ得マシタコトハ、洵ニ御同慶ノ至リニ存ジマス、今ヤ作戰ノ規模ハ愈々擴大シ、戰爭完遂上今後ニ期スル所非常ニ大ナルモノガアルト存ジマス、我等海軍將兵ハ優渥ナル 聖旨ヲ奉戴シ、一億國

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

民ノ熱誠ナル御後援ノ下ニ、堅忍不拔愈々實力ノ發揮ニ努メマシテ、以テ戰爭目的ノ達成ヲ期ス  
ルモノデアリマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

南方總軍最高指揮官ノ謝電 (三月二十四日陸軍省ヨリ受領)

蘭印戡定並蘭貢攻略ニ際シ全會一致ヲ以テ熱誠溢ルル御懇電ヲ寄セラレ感激ノ至ニ堪ヘス謹テ  
衷心ヨリ深厚ナル謝意ヲ表ス

御稜威ノ下將兵一同 聖旨ヲ奉戴シ益々鐵石ノ團結ヲ固クシ誓テ必勝ヲ期シ以テ 聖慮ニ應ヘ  
奉ルト共ニ銃後ノ御信賴ニ報インコトヲ期ス

蘭印方面軍最高指揮官ノ謝電 (三月二十四日陸軍省ヨリ受領)

蘭印ノ戡定成ルニ方リ御懇篤ナル祝電ニ接シ感激極リナシ將兵一同益々必勝ノ信念ヲ堅持シ各  
位ノ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

茲ニ衷心ヨリ謝意ヲ表ス

緬甸方面軍最高指揮官ノ謝電 (三月二十四日陸軍省ヨリ受領)

蘭貢攻略ニ際シ御鄭重ナル祝電ヲ賜ハリ感謝ニ堪ヘス將兵一同愈々奮勵努力征戰ノ目的ヲ達成  
センコトヲ期ス

謹テ謝意ヲ表ス

聯合艦隊司令長官ノ謝電 (三月十六日海軍省ヨリ受領)

東印度諸島ノ攻略ニ當リ衆議院ノ院議ヲ以テ寄セラレタル懇篤ナル祝賀並感謝ノ決議ニ對シ深  
厚ナル謝意ヲ表ス

稜威ノ下將兵一同士氣旺盛益々奮勵シテ實力ヲ發揮シ以テ戰爭最終目的ノ完遂ニ邁進センコト  
ヲ期ス

蘭印方面海軍最高指揮官ノ謝電 (三月十六日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ鄭重ナル祝賀並感謝ノ決議ニ接シ感激ニ堪ヘス

大御稜威ノ下將兵一同必勝ノ信念ノ下ニ益々奮勵努力最後ノ勝利獲得ニ邁進シ以テ御期待ニ副  
ハンコトヲ期ス

(昭和十七年五月八日) 田子議長ヨリ陸海軍兩省ヲ經テ寺内南方軍總司令官、山本聯合艦隊司令長  
官及比島方面陸海軍最高指揮官宛電報

(コレヒドール島要塞陥落ニ付祝電)

コレヒドール島要塞陥落ノ報ニ接シ感激ノ至ニ堪ヘス是レ偏ニ陸海軍ノ緊密適切ナル協同ノ下閣  
下ノ籌畫遺算ナキト將兵諸士ノ堅忍克ク其ノ任務ヲ全ウセラレタルトニ依ラスンハアラス  
茲ニ衆議院ヲ代表シテ恭シク感謝ト敬意ヲ表シ併セテ其ノ雄健ヲ祈ル

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

南方軍總司令官宛  
聯合艦隊司令長官宛

我カ忠烈ナル比島方面派遣陸海軍將兵諸士ハ緊密ナル協同ノ下瘴癘ヲ凌キ酷暑ヲ冒シ天然ノ要塞  
コレヒドール島及其ノ他ノ諸島ヲ攻陥シ頑敵ヲ掃蕩シテ以テ米國ノ東亞侵略基地ヲ覆滅ス勳功偉  
大國民舉テ感激セサルナシ

茲ニ衆議院ヲ代表シテ將兵諸士積日ノ勞劬ニ對シ深甚ナル感謝ノ忱ヲ表シ併セテ其ノ雄健ヲ祈ル

比島方面陸軍最高指揮官宛  
比島方面海軍最高指揮官宛

右ニ對スル挨拶

南方方面最高指揮官ノ謝電 (五月十五日陸軍省ヨリ受領)

「コレヒドール」要塞攻略ニ當リ貴衆兩院ヨリ鄭重ナル祝辭ニ接シ感謝ノ至ニ堪ヘサルト共ニ銃  
後國民モ亦一億一心ヲ以テ聖戰完遂ニ邁進セラレアルニ對シ深甚ナル敬意ヲ表ス

「フィリッピン」諸島方面最高指揮官ノ謝電 (五月十五日陸軍省ヨリ受領)

「マニラ」灣港要塞完全占領ニ際シ衆議院ヨリ鄭重ナル祝賀並感謝ノ辭ニ接シ感謝ニ堪ヘス 御  
稜威ノ下將兵一同益々奮闘努力聖戰目的完遂ニ邁進シアリ

茲ニ深厚ナル謝意ヲ表ス

聯合艦隊司令長官ノ謝電 (五月十八日海軍省ヨリ受領)

衆議院ヲ代表シテ懇篤ナル祝賀並感謝ノ電報ヲ寄セラレ感激ニ堪ヘス  
御稜威ノ下將兵一同士氣愈々旺盛必勝ノ信念ヲ以テ戰爭終極目的ノ達成ヲ期シアリ茲ニ深厚ナル  
謝意ヲ表ス

比島方面海軍最高指揮官ノ謝電 (五月十八日海軍省ヨリ受領)

衆議院ヲ代表シ寄セラレタル鄭重ナル電報ニ對シ感激措ク能ハス將兵一同深ク聖旨ヲ奉體シ旺  
盛ナル士氣ト必勝ノ信念トヲ以テ愈々奮闘努力御期待ニ副ハンコトヲ期シアリ茲ニ深厚ナル感  
謝ノ意ヲ表ス

(昭和十七年五月九日) 田子議長ヨリ海軍省ヲ經テ山本聯合艦隊司令長官宛電報

(珊瑚海海戰大捷ニ付祝電)

我カ忠勇精銳ナル帝國艦隊ハ戰ヘハ必ス勝チ敵國ヲシテ震撼セシムルコト一再ナラス今又珊瑚海  
海戰ニ於テ米英聯合艦隊ヲ擊滅シ以テ皇威ヲ宇内ニ顯揚ス其ノ勳功ノ偉大ナル國民ノ深ク感謝ス  
ル所ナリ

茲ニ衆議院ヲ代表シテ謹ミテ祝意ヲ表シ併セテ閣下並麾下將兵諸士ノ雄健ヲ祈ル

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

現地關係指揮官各位ニハ閣下ヨリ宜敷御傳達ヲ乞フ

右ニ對スル挨拶

聯合艦隊司令長官ノ謝電 (五月二十二日海軍省ヨリ受領)

珊瑚海海戦ノ大捷ニ付衆議院ノ鄭重ナル祝賀並感謝ノ電ニ接シ感激ニ堪ヘス

御稜威ノ下艦隊將兵一同愈々奮勵シテ護國ノ重責ヲ全ウセンコトヲ期ス

茲ニ聯合艦隊ヲ代表シ深厚ナル謝意ヲ表ス

第八十回(臨時)議會 (昭和十七年五月二十七日議決)

決議 (陸海軍ニ對スル感謝並戰死者ニ對スル敬弔ニ關スル件)

米英兩國ニ對スル宣戰ノ 大詔渙發セラレテヨリ茲ニ半歲忠烈ナル帝國陸海軍ハ百戰百捷隨處ニ敵要衝ヲ粉碎シ屢々敵艦隊ヲ殲滅ス近クハ天險「バタアン」半島「コレヒドール」島要塞ヲ攻陥シ印度洋及珊瑚海々戰ニ強力ナル敵聯合艦隊ヲ擊摧シテ東亞侵略ノ敵勢力ヲ悉ク覆滅シ今ヤ長驅「ビルマ」ヲ制壓シテ重慶ノ背後ニ突入シ其ノ死命ヲ制スルト共ニ印緬國境ニ進出シテ印度ヲ震撼シ遙ニ濠洲ヲ脅威スルニ至レリ

又大陸ニ於テハ勇闘奮戰殘敵ヲ掃蕩シテ專ラ綏靖ニ力ヲ竭シ或ハ默々不動國境警備ノ衝ニ當ル精

銳アリ内ニ在リテハ潛勢待機儼トシテ國土防衛ノ責ヲ全ウスル將兵アリテ共ニ克ク征戰ノ雄圖ヲ扶掖ス茲ニ於テ廣袤數萬里陸ニ海ニ空ニ旭旗ノ翻ラサルナク東亞安定ノ基礎正ニ確立ス

願フニ世界戰史未曾有ノ大戦果ヲ收メ赫々タル偉功ヲ奏シ 皇威ヲ四海ニ光耀シ國力ヲ八紘ニ顯揚セルハ是レ偏ニ 御稜威ノ下皇軍將兵諸士ノ勇武ニ由ル所ニシテ國民舉ケテ感喜感奮愈々必勝ノ信念ニ燃エ倍々協心戮力聖戰目的ノ完遂ニ邁進シ以テ 天業ノ恢弘ヲ期シ奉ラサルナシ

衆議院ハ特ニ院議ヲ以テ帝國陸海軍將兵諸士ノ偉勳ニ對シ滿腔ノ誠意ヲ捧ケテ感謝シ命ヲ君國ニ致シタル幾多崇高ナル英靈ニ對シ恭シク敬弔ノ忱ヲ表ス

右決議ス

右ニ對スル挨拶

東條陸軍大臣ノ謝辭

只今全會一致ヲ以テマシテ、全陸軍ニ對シ熱誠溢ルル感謝並ニ敬弔ノ御決議ヲ賜ハリ、洵ニ感激ノ至リニ堪ヘヌ次第デアリマス、開戰以來或ハ頑敵ヲ屠リ、或ハ邊境ノ安全ヲ保チ、或ハ國土防衛ノ重キニ任ジツツアリマスルコトハ、固ヨリ 御稜威ノ下、全將兵ノ義勇奉公ノ結果デアリマスルト共ニ、官民各位ノ熱烈ナル御協力御後援ニ依ルモノト深ク感銘致シテ居ル次第デアリマス、併シナガラ私共ハ征戰目的完遂ノ爲ニハ、尙ホ幾多ノ障碍ヲ突破シナケレバナラヌコトヲ

八 帝國軍隊ニ對スル感謝、慰問、表祝並挨拶

覺悟致シテ居ル者デアリマス、隨ヒマシテ全軍將兵ハ益々、聖旨ヲ奉戴シ、愈々必勝ノ信念ヲ固クシ、海軍ト相携ヘテ敵ヲ屈服セシメネバ已マナイ覺悟デアリマス、何卒今後トモ層一層ノ御支援ヲ賜ハラシコトヲ切ニ御願ヒ致ス次第デアリマス、尙ホ御決議ノ次第ハ直チニ英靈ニ報告致シマスルト共ニ、全軍ニ漏レナク傳達ヲ致シマス、茲ニ陸軍ヲ代表致シマシテ、衷心ヨリ謝意ヲ表スル次第デアリマス

嶋田海軍大臣ノ謝辭

只今ハ滿場一致ヲ以チマシテノ御懇篤ナル感謝竝ニ敬弔ノ御決議ヲ戴キマシテ、洵ニ感佩ノ至リニ堪ヘマセヌ、直チニ之ヲ全海軍將兵ニ傳達致シマスルト共ニ、戰歿將士ノ英靈ニ報告スルコトト致シマス、開戰以來海軍部隊ガ終始陸軍部隊ト緊密ナル協力ノ下ニ勇戰奮闘シ到ル處大ナル戰果ヲ收メ得マシタコトハ、偏ニ御稜威ノ然ラシムル所デアリマシテ、洵ニ感激ニ堪ヘマセヌ、併シナガラ戰爭ノ前途ハ尙ホ遼遠デアリマシテ、勝敗ノ決ハ今後ニ懸ツテ居リマス、我等將兵ハ苟モ小成ニ安ズルコトナク、愈々粉骨碎身、實力ノ鍊成發揮ニ努メ、以テ上 聖旨ニ副ヒ奉リ、下國民ノ熱誠ナル後援ニ應ヘンコトヲ固ク期シテ居リマス、茲ニ海軍ヲ代表致シマシテ厚ク御禮ヲ申上ゲマス

防衛總司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

貴衆兩院ヨリ感謝ノ意ヲ寄セラレ將兵一同感激ニ堪ヘス

御稜威ノ下將來益々軍民一體ノ實ヲ舉ケ國土ノ防衛ニ邁進センコトヲ期ス

東部軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

第八十回帝國議會ニ於テ懇篤熱誠ナル決議ヲ忝ウシ誠ニ感謝ニ堪ヘス  
將來益々奮勵シ重責遂行ニ邁進センコトヲ期ス

中部軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

第八十回帝國議會開會ニ際シ貴衆兩院ノ決議ヲ以テ鄭重ナル決議文ヲ寄セラレ軍將兵一同ヲ代表シ深ク感謝ノ意ヲ表明ス愈々訓練ニ精進至強ナル團結ヲ以テ軍民真ニ一體トナリ一意聖戰目的ノ完遂國土ノ防衛ニ邁進センコトヲ期ス

西部軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

第八十回帝國議會開會ニ際シ御懇切ナル感謝決議ヲ寄セラレ感激ニ堪ヘス熱誠溢ルル國民ノ後援ニ將兵一同感奮士氣益々振ヒ國土防衛ノ完璧ヲ期シ以テ國民ノ信賴ニ應ヘンコトヲ期ス茲ニ謹ミテ謝意ヲ表ス

北部軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

今般第八十回帝國議會ニ方リ軍ニ對シ全會一致ノ院議ヲ以テ熱誠溢ルル感謝ノ意ヲ寄セラレ感



激ニ堪ヘス茲ニ謹ミテ滿腔ノ謝意ヲ表ス

軍ハ 御稜威ノ下將兵一同戮力協心愈々團結ヲ鞏固ニシ益々北邊防衛ノ鐵壁ヲ固メ以テ御期待ニ副ハンコトヲ期ス

朝鮮軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

今般貴衆兩院院議ヲ以テ感謝決議ヲ賜ハリ寔ニ感激ノ至ニ堪ヘス將兵一同愈々粉骨碎身奉公ノ誠ヲ致シ以テ御期待ニ副ハンコトヲ期ス茲ニ將兵一同ヲ代表シ深甚ナル感謝ノ意ヲ表ス

臺灣軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

今般貴衆兩院ヨリ院議ニヨリ御鄭重ナル感謝決議ヲ賜ハリ感激ニ堪ヘス將兵一同ニ代リ厚ク御禮申上ク

關東軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

第八十回帝國議會ニ於テ懇篤熱誠ナル決議ヲ忝ウシ誠ニ感激ニ堪ヘス茲ニ謹ミテ深甚ナル謝意ヲ表ス將士一同意氣愈々軒昂誓ツテ國境ノ護リヲ固クシ一意銃後各位ノ期待ニ副ハンコトヲ期ス

支那派遣軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

第八十回帝國議會ニ際シ懇篤ナル御決議ニ接シ感激ノ至ニ堪ヘス支那派遣軍將兵ハ只管滅私奉

公ノ一路ニ邁進シ以テ 聖慮ヲ安ンシ奉ランコトヲ期シアリ

茲ニ聖戰完遂ノ爲蹶起セラレタル銃後各位ノ熱烈ナル御後援ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表ス

南方軍司令官ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

第八十回帝國議會ニ於テ貴衆兩院夫々全會一致ヲ以テ熱誠溢ルル決議ヲ寄セラレ銃後國民ノ眞摯ナル真情ニ接シ感激ニ堪ヘス茲ニ深甚ナル謝意ヲ表ス

御稜威ノ下將兵一同彌々牢固不拔ノ信念ニ燃エ誓ツテ作戰目的ヲ貫徹シ 聖慮ヲ安ンシ奉ランコトヲ期シアリ

香港總督ノ謝電 (六月二十四日陸軍省ヨリ受領)

第八十回帝國議會ニ於ケル貴衆兩院ノ熱誠溢ルル御決議ハ直ニ隸下將兵ニ傳達セリ茲ニ兩院ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表ス

聯合艦隊司令長官ノ謝電 (六月六日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ鄭重ナル感謝並敬弔ノ決議ニ接シ感激ニ堪ヘス 御稜威ノ下將兵一同士氣旺盛必勝ノ信念ヲ以テ益々武威ノ發揚ニ努メ以テ護國ノ大任ヲ完ウセシコトヲ期シアリ

茲ニ聯合艦隊ヲ代表シ深厚ナル謝意ヲ表ス

支那方面艦隊司令長官ノ謝電 (六月六日海軍省ヨリ受領)

衆議院ノ御懇篤ナル感謝並弔慰ノ決議ニ接シ感激措ク能ハス  
艦隊將兵深ク 聖旨ヲ奉戴シ不撓不屈愈々實力ノ發揮ニ努メ以テ戰爭目的ノ完遂ヲ期ス茲ニ衷心感謝ノ意ヲ表ス

(昭和十七年八月十二日) 岡田議長ヨリ海軍省ヲ經テ山本聯合艦隊司令長官宛電報

(ツロモン海戰大捷並アリユーシヤン列島方面ノ戰果ニ對シ祝電)

我カ忠勇ナル帝國海軍部隊ハツロモン群島方面ニ出現セル敵米英聯合艦隊並輸送船團ニ猛烈果敢ナル攻撃ヲ加ヘテ之ニ潰滅的損害ヲ與ヘ敵ヲシテ再舉蠢動ノ餘地ナカラシメ又アリユーシヤン列島方面ニ於テハ敵有力部隊ヲ擊攘シ以テ廣袤四千餘哩ノ太平洋上ヲ制壓シ無敵帝國海軍ノ威容ヲ中外ニ宣揚セリ其ノ勳績ノ偉大ナル國民舉ケテ感喜感激セサルナシ  
茲ニ衆議院ヲ代表シ謹ミテ祝意ヲ表シ併セテ閣下ヲ始メ將兵諸士ノ御勞劬ニ對シ深甚ナル感謝ノ忱ヲ表シ其ノ御雄健ヲ祈ル現地關係指揮官各位ニハ閣下ヨリ宜敷御傳達ヲ乞フ

### 九 御見舞、歡迎、感謝、慰問及挨拶 (帝國軍隊ニ對スル分ヲ除ク)

#### (一) 御見舞 (皇族及王族殿下ニ對スルモノ)

##### イ 伏見宮博恭王殿下御負傷ノ際御見舞書並御挨拶

(明治三十七年八月十七日奉呈)

衆議院ハ海軍少佐勳一等博恭王殿下本月十日旅順口沖ニ於テ御勇戰中御負傷アラセラレタル報ニ接シ恐懼ノ至ニ堪ヘス茲ニ謹テ御容體ヲ奉伺シ併テ御平癒ノ速ナランヲ奉祈ス  
右ニ對スル御挨拶 (八月二十九日)  
衆議院ノ鄭重ナル御見舞ヲ受ケ満足ニ思召サル

##### ロ 北白川宮成久王殿下同妃殿下、朝香宮鳩彦王殿下御奇禍ニ罹ラセラレタル際御見舞電報並御謝電

(大正十二年四月四日發)

衆議院ヲ代表シ謹テ成久王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ妃殿下並鳩彦王殿下ノ御快癒ヲ祈リ奉ル右夫

九 御見舞、歡迎、感謝、慰問及挨拶

々言上ヲ乞フ

右ニ對スル御謝電 (五月五日著)

奇禍ニ際シ貴院ヨリ鄭重ナル御見舞ヲ受ケタルモ當時症狀許ササリシ處昨今逐次快方ニ向フニ及ヒ遅延ナカラ御厚意ヲ深謝ス

(ハ) 秩父宮殿下御不例ニ付御見舞電報竝御謝電

第五十一回議會 (大正十五年二月十七日發)

秩父宮殿下御不例ノ趣拜承心痛ノ至ニ堪ヘス速ニ御快癒ヲ祈リ奉ル

右ニ對スル御謝電 (二月十九日著)

貴電ノ趣言上御満足ニ思召サル

(ニ) 李王殿下御重患ニ付御見舞電報竝御謝電

(大正十五年四月七日發)

李王殿下御不例ノ趣拜承心痛ノ至ニ堪ヘス速ニ御快癒ヲ祈リ奉ル

右ニ對スル御謝電 (四月八日著)

御懇篤ナル御見舞ヲ深謝セラル

(大正十五年四月二十六日發)

李王殿下御重患ノ趣拜承心痛ノ至ニ堪ヘス謹テ御見舞申上ク

(ホ) 久邇宮邦彥王殿下御不例ニ付御見舞電報

第五十六回議會 (昭和四年一月二十六日發)

久邇大將宮殿下御病氣ニ罹ラセラレタル趣新聞紙上ニテ拜承驚入り速ニ御快方祈リ奉ル右言上ヲ乞フ

右ニ對シ山田事務官ヨリ電報 (二月二十七日著)

貴電言上ス

(ヘ) 關西地方ニ於ケル暴風雨ニ付東久邇宮邸竝久邇宮(多嘉王殿下)邸ニ御見舞電報

(昭和九年九月二十二日發)

御地方暴風雨被害甚大ノ報ヲ接シ心痛ノ至リニ堪ヘス謹テ御見舞申上ク右言上ヲ乞フ

(ト) 伏見宮博義王殿下御負傷ノ際御見舞書

(昭和十二年九月二十八日奉呈)

衆議院ハ博義王殿下本月二十五日上海ニ於テ御奮戰中御負傷アラセラルタル趣ヲ拜承シ洵ニ恐懼ノ至ニ堪ヘス茲ニ謹テ御容體ヲ奉伺シ併テ御平癒ノ速ナランコトヲ奉祈ス

(チ) 久邇宮多嘉王殿下御重態ニ付御見舞電報

(昭和十二年十月一日發)

多嘉王殿下御重態ノ趣拜承心痛ノ至ニ堪ヘス速ニ御快癒ヲ祈リ奉ル右言上ヲ乞フ

(二) 歡迎

(イ) タイ國皇帝皇后兩陛下御來訪ノ際ニ於ケル歡迎ノ辭

(昭和六年四月七日言上)

皇帝陛下竝皇后陛下ノ御來朝ニ際シ衆議院ヲ代表シ謹テ歡迎ノ誠意ヲ表シマス

(ロ) 滿洲國皇帝陛下御來訪ノ際ニ於ケル歡迎文

(昭和十年四月七日奉呈)

衆議院議長濱田國松恭シク惟フニ

滿洲國皇帝陛下夙ニ衆望ヲ負ウテ執政ノ重任ニ膺ラセラレ尋テ帝制ノ施行ニ際シ 天命ヲ承ケテ

帝位ニ即カセ給フ盛徳洽ク五族ニ光被シ宇内具ニ治化ノ隆ナルヲ瞻ル吾

皇乃チ曩ニ 秩父宮殿下ヲ差遣シテ敬意ヲ表セラル聞ク今次

陛下ハ之カ答禮トシテ親シク我 皇室ヲ訪問セラルト願フニ盟邦

元首ノ來訪ハ我邦未曾有ノ盛事ニ屬シ舉國齊シク欣慶措ク所ヲ知ラス因テ按スルニ兩 朝廷ノ

交驩ハ洵ニ是レ兩國國民ノ親誼ヲ深カラシメ東洋永遠ノ平和ヲ固クシ延キテ世界ノ康寧人類ノ福

祉ニ裨補スル所至大ナルヘシ庶幾クハ神人感宇シテ長ヘニ

陛下ノ 萬壽無疆ニアラセラレ 滿洲帝國ノ隆運愈々顯著ナルモノアラムコトヲ乃チ衆議院ノ決

議ニ依リ表ヲ捧ケ謹テ奉迎ノ至衷ヲ致ス

昭和十年四月七日

衆議院議長正五位勳二等濱田國松敬白

(昭和十五年六月二十七日奉呈)

衆議院議長小山松壽恭シク惟フニ

滿洲國皇帝陛下聰明英智 天ノ明命ニ從ヒ 九五ノ位ニ即カセラレ惠澤四方ニ洽ク慈恩萬民ニ及ヒ王道ノ政就リテ盛德中外ニ彰ハル

陛下曩ニ我 皇室ヲ訪問セラレ日滿兩國ノ親誼ヲ深カラシメ今復ヒ我國紀元二千六百年ノ嘉慶ヲ祝シテ親シク我 皇室ヲ訪ハセラル我國民齊シク感佩措カサル所ナリ

翻テ顧フニ今ヤ世局重大兩國ノ聯繫愈々緊密ヲ要スルノ 秋兩 皇室ノ交驩ハ兩國民ヲシテ唇齒輔車相倚ラシメ以テ東亞新秩序ノ建設ト世界人類ノ康福ニ寄與スル所至大ナルヘシ

陛下夙ニ念ヲ此ニ注カセラル 宸慮洵ニ畏シ幸慶何ヲ以テカ之ニ軼キムヤ茲ニ衆議院ヲ代表シ度

陛下ノ壽昌ト滿洲國ノ隆運ヲ頌シ奉迎ノ至誠ヲ表ス

昭和十五年六月二十七日

衆議院議長正五位勳二等小山松壽敬白

(ハ) 英國皇太子竝皇子殿下御來訪ノ際ニ於ケル歡迎文竝御挨拶

(大正十一年四月十三日奉呈)

(英國皇太子殿下ニ奉呈シタルモノ)(譯文ハ之ヲ略ス)

我國賓タル英國皇太子殿下

我衆議院ハ客月其ノ閉會ニ先タチ全院一致ノ決議ヲ以テ余ニ 殿下奉迎ノコトヲ託セリ故ニ余ハ衆議院ノ名ニ於テ謹テ歡迎ノ辭ヲ呈スルノ光榮ヲ有ス

貴國ト我國トノ交際ハ夙ニ親善特ニ最近二十餘年間同盟ノ關係ニ在リテ其ノ友好益緊密ヲ加ヘタリ我國民ハ將來亦永ク此ノ情誼ノ渝ルコトナキヲ冀フ

曩ニ我東宮ノ貴國ヲ訪ハルルヤ貴皇室竝國民ノ熱誠ナル歡迎ヲ受ケラレタルハ我國上下ノ齊シク感激シテ措カサル所ナリ今ヤ 殿下遠ク台駕ヲ勞シテ我國ヲ訪ハセタマフ我國民ノ歡喜何モノカ之ニ如カン

惟ニ 殿下今次ノ壯遊ハ兩國ノ國交ヲシテ更ニ敦厚ヲ加ヘシメ延テ世界ノ平和ニ貢獻スル所頗ル多大ナルヘキヲ疑ハス茲ニ恭ク歡迎ノ誠意ヲ表ス

大正十一年四月十三日

衆議院議長 奥 繁三郎

右ニ對スル御挨拶

九 御見舞、歡迎、感謝、慰問及挨拶

諸君

予ハ本日茲ニ貴族院及衆議院ノ議員ニ依リ予ニ表セラレタル歓迎ヲ深ク感謝シ且ツ此ノ機會ニ於テ帝國議會ノ有力ナル代表者ニ會見スルヲ得タルヲ欣フ

昨日横濱ニ於テ予カ如何ニ強キ歡喜ノ情ヲ以テ日本ノ國土ニ上陸セシカハ此ニ敢テ言フヲ俟タサルヘク而シテ予カ至大ノ感興ヲ以テ期待スル所ノモノハ實ニ今後二三週日ノ日本滞在ニ在リ蓋シ其ノ間 天皇陛下及其ノ政府並國民ノ御歡待ニ依リ予カ一層深キ友情ヲ以テ貴國ヲ了解スルコトヲ得ルノミナラス多數ノ貴國人ト好誼ヲ結フコトヲ得ヘシト信スレハナリ

予カ日本訪問ヲ切望セル最大理由ハ昨年 攝政殿下ト倫敦ニ於テ交ヘタル友誼ヲ再ヒ茲ニ温メムトスルニ在リ此ノ友誼コソ日英兩國ヲ繋ク同情ノ絆ノ表徴ト認ムヘク此ノ友情ハ實ニ 攝政殿下ト予トノ相互ノ親愛尊敬ニ堅ク基クモノナルヲ以テ何モノモ日英兩國間ニ存スル幸福ナル友誼關係ヲ傷フニ至ルコトナキヲ信シテ疑ハス

諸君予ハ重ネテ帝國議會ヲ予ニ致サレタル歓迎ノ辭ニ謝意ヲ表シ併セテ議員諸君ノ職責ヲ盡スニ成功セラレムコトヲ望ム

エドワード親王

(昭和四年五月四日奉呈)

(英國皇子殿下ニ奉呈シタルモノ)(譯文ハ之ヲ略ス)

謹テ我カ國賓タル グロスター公殿下ニ呈ス

我カ衆議院ハ去ル三月二十五日 殿下奉迎ノコトヲ全院一致ヲ以テ決議セリ仍テ衆議院ヲ代表シテ茲ニ歡迎ノ辭ヲ呈スルノ光榮ヲ有ス

貴國ト我カ國トノ交際ハ曾テ同盟ノ誼ヲ結ヒ期滿チテ尙其ノ友誼益々親善ヲ加ヘツツアルコトハ吾々國民ノ深ク喜フ所ナリ且ツ畏クモ我カ 今上陛下ニハ東宮ニ御座シマセシ時貴國ニ御渡航アラレ貴皇室ト貴國民トニ御親ミ深ク隨テ我々日本國民ハ貴國ノ皇室並國民ニ對シ一層敬愛ノ情ヲ厚クスルモノナリ

今回 殿下ニハ貴國 皇帝陛下ノ御名代トシテ我カ 天皇陛下ニ貴國ノ最モ高貴ナル「ガーター」勳章御贈進ノ爲御來朝アラセラレタルコトハ我カ國上下ノ齊シク歡喜措ク能ハサル所ナリ惟フニ殿下今次ノ御來朝ハ兩國ノ國交ニ更ニ敦厚ヲ加ヘ延テ世界ノ平和ニ貢獻スル所頗ル多大ナルヘキヲ信シテ疑ハス茲ニ衆議院ヲ代表シ恭ク歡迎ノ誠意ヲ表ス

昭和四年五月四日

衆議院議長 勳二等 川原茂輔

右ニ對スル御挨拶

九 御見舞、歡迎、感謝、慰問及挨拶

次ノ會期ニ於テ感謝ノ意ヲ傳ヘラレタシ

(二) 「ジョツフル」元帥歡迎ノ決議

第四十五回議會 (大正十一年二月一日議決)

決議

歐洲大戰ニ於ケル佛國々民ノ義勇ト「ジョツフル」元帥ノ偉勳トハ世界ノ平和ヲ促進シ人類ノ福祉ニ貢獻スルモノ大ナリ今ヤ元帥至高ノ使命ヲ齎シテ我カ國ヲ訪ハル兩國ノ交際益親善ヲ加フルハ我カ國民ノ洵ニ慶幸トスル所ナリ衆議院ハ茲ニ元帥ニ對シ特ニ院議ヲ以テ歡迎ノ誠意ヲ表ス  
右決議ス

(三) 感謝

(イ) 日滿議定書調印成リタル際帝國全權ニ對スル感謝電報

(昭和七年九月十五日秋田議長ヨリ武藤全權大使宛發)

日滿議定書ノ調印成ル茲ニ本院ヲ代表シテ兩國和親ノ爲メ祝意ヲ表スルト共ニ深ク閣下ノ御心勞ヲ謝ス

(ロ) 國際聯盟會議帝國代表ニ對スル感謝、激勵電報並謝電

(昭和七年十二月三日秋田議長ヨリ松岡帝國首席代表宛發)

衆議院ヲ代表シテ帝國代表各位ノ御努力ニ對シ深甚ナル感謝ノ意ヲ表シ併セテ聯盟諸國ヲシテ帝國ノ主張ヲ理解セシメ以テ滿洲國ニ對スル方針ノ貫徹ニ御奮闘アラムコトヲ望ム  
右ニ對スル謝電 (十二月五日受領)

衆議院ヲ代表シテノ御懇電一同感佩、厚ク御禮申上ク、尙一層ノ御指導御鞭撻ヲ乞フ、仰セノ如ク我等一同協心戮力、帝國ノ主張貫徹ニ邁進シ東亞全局ノ平和ニ寄與センコトヲ期ス

松岡 洋 右

(ハ) 國際聯盟會議帝國代表ニ對スル感謝決議並謝辭

第六十四回議會 (昭和八年一月二十五日議決)

國際聯盟會議帝國代表ニ對スル感謝決議

衆議院ハ國際聯盟會議ニ於ケル帝國代表ノ努力ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表シ併セテ東洋永遠ノ平和ヲ確立スル爲帝國ノ既定方針ヲ貫徹セラレムコトヲ望ム

九 御見舞、歡迎、感謝、慰問及挨拶

右決議ス

右ニ對スル挨拶

内田外務大臣ノ謝辭

國際聯盟會議ニ於ケル我が代表ニ對シマシテ、只今本院ニ於テ滿場一致ヲ以テ洵ニ鄭重ナル院議ヲ可決セラレマシタコトハ、政府ニ於キマシテモ實ニ感謝ノ至リニ堪ヘマセヌ、右ノ趣ハ直チニ電報ヲ以テ我が代表ニ通達致シマスデゴザリマス、御承知ノ如ク聯盟會議モ只今最も重要ナル時機ニ際會シテ居リマス折柄デモゴザリマスルカラ、我が代表ハ此院議ニ接シテ必ズ感激措ク能ハザルモノガアリマスト存ジマスル必ズヤ十分ノ努力ヲ盡シテ、諸君ノ御期待ニ背カヌヤウニカメルデアラウト信ジマスル、以テ益々我が帝國方針ノ貫徹ニ邁進スルコトヲ私ハ信ジテ疑ヒマセヌ、茲ニ謹ンデ御禮旁御挨拶申上ゲマス

内田外務大臣ノ通牒（一月二十六日受領）

衆議院ノ感謝決議ニ對スル國際聯盟會議帝國代表ノ答電送付ノ件

一月二十五日附貴信ヲ以テ國際聯盟會議帝國代表ニ對スル衆議院ノ感謝決議ヲ御送付越相成了承致候仍而右ハ早速在壽府帝國代表ヘ打電方取計置キタル處同代表ヨリ別紙ノ通答電接到致候條右及送付候也

(別紙)

聯盟代表

内田外務大臣

貴電第一四號ニ關シ

左ノ通衆議院議長ニ御傳達ヲ請フ

貴院ノ決議ニ對シ感激ニ堪ヘス尙此ノ上共微力ヲ竭シテ御希望ニ副ハムコトヲ期ス

(二) 倫敦ニ於ケル海軍軍縮會議帝國全權ニ對スル感謝決議竝謝辭

第六十八回議會（昭和十一年一月二十一日議決）

衆議院ハ倫敦ニ於ケル海軍軍縮會議ニ於テ帝國全權カ公正妥當ナル不脅威不侵略ノ根本精神ヲ中外ニ闡明シタル努力ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表ス

右ニ對スル挨拶

岡田内閣總理大臣ノ謝辭

只今ハ倫敦ニ於ケル海軍軍縮帝國全權ニ對シ、衆議院ノ院議ニ依リ御懇篤ナル謝辭ヲ寄セラレ洵ニ感謝ニ堪ヘマセヌ、御趣旨ハ早速全權ニ傳達致スコトニ取計ヒマス、右一言御禮申述べマス

九 御見舞、歡迎、感謝、慰問及挨拶



(四) 慰問

震災遭難者ニ對スル決議

第四十七回(臨時)議會 (大正十二年十二月十二日議決)

衆議院ハ振古未曾有ノ震災ニ因リ不測ノ慘禍ヲ被リタル内外國民ニ對シ茲ニ院議ヲ以テ滿腔ノ同情ヲ寄セ特ニ幾萬ノ歿死者ニ深甚ナル哀悼ノ意ヲ表ス  
右決議ス

(五) 挨拶

伊藤内閣總理大臣負傷セラレタル際ノ慰問(明治二十五年十一月二十九日院議ニ依リ議長往訪)ニ對スル挨拶

第四回議會 (明治二十五年十一月二十九日)

此開院早々ノ時ニ方リ此不幸ニ逢ヒ諸君ニ見ユルヲ得サルハ誠ニ遺憾ノ至ニ候  
右ニ付早速諸君ノ御見舞ヲ忝フシ不知所謝次第ニ候何レ快癒早々自身出院ノ折ヲ以テ親シク御禮

可致候幸ニ此意ヲ諒セラレンコトヲ冀フ

一〇 弔詞及通牒

(一) 皇族及王族殿下薨去ノ場合

第八回議會 (明治二十八年一月二十四日) (年月日ハ弔詞奉呈ノ日ヲ示ス 以下同シ)

衆議院ハ陸軍大將大勳位熾仁親王殿下ノ薨去ヲ追悼シ奉リ恭シク弔詞ヲ奉呈ス

(明治二十八年十一月五日)

衆議院ハ陸軍大將大勳位能久親王殿下ノ薨去ヲ追悼シ奉リ恭シク弔詞ヲ奉呈ス

(明治四十二年十二月十一日)

神宮祭主大勳位賀陽宮殿下御薨去アラセラレ哀悼ノ至ニ堪ヘス謹テ弔詞ヲ奉ル

(大正二年七月十二日)

衆議院ハ議定官元帥海軍大將大勳位功三級威仁親王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ恭ク弔詞ヲ奉呈ス

第四十一回議會 (大正八年一月二十五日)

衆議院ハ大勳位李太王殿下薨去ノ報ニ接シ哀悼ノ至ニ勝ヘス茲ニ本院ノ決議ヲ以テ恭ク弔意ヲ表

ス

(大正十一年七月三日)

衆議院ハ議定官元帥海軍大將大勳位功三級依仁親王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ恭ク弔詞ヲ奉呈ス

第四十六回議會 (大正十二年二月六日)

衆議院ハ元帥陸軍大將大勳位功二級貞愛親王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ恭ク弔詞ヲ奉呈ス

(大正十二年四月四日發電)

衆議院ヲ代表シ謹テ成久王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ妃殿下竝鳩彦王殿下ノ御快癒ヲ祈リ奉ル右夫

夫言上ヲ乞フ (大正十二年六月八日御喪儀當日眞稱一對奉呈)(附錄九ノ(一)ノロ參看)

(大正十五年四月二十七日發電)

謹テ李王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉ル

(大正十五年六月十日)

衆議院ハ大勳位李王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ恭ク弔詞ヲ奉呈ス (國葬儀當日眞稱一對奉呈)

第五十六回議會 (昭和四年一月二十八日)

衆議院ハ元帥陸軍大將大勳位功四級邦彦王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ恭ク弔詞ヲ奉呈ス (二月三日御

喪儀當日眞稱一對奉呈)

(昭和十二年十月二日發電)

謹テ多嘉王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉ル

(昭和十二年十月六日)

衆議院ハ神宮祭主大勳位多嘉王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ恭シク弔詞ヲ奉呈ス(十月六日御喪儀前日眞備  
一對奉呈)

(昭和十三年十月二十五日)

衆議院ハ海軍大佐大勳位功三級博義王殿下ノ薨去ヲ哀悼シ奉リ恭シク弔詞ヲ奉呈ス(十月二十五日御  
喪儀前日眞備一對奉呈)

(昭和十五年九月十七日)

陸軍砲兵少佐大勳位功四級永久王殿下支那事變御出征中薨去アラセラル衆議院ハ謹ミテ哀悼ノ意  
ヲ表シ奉リ茲ニ恭シク弔詞ヲ奉呈ス

## (二) 外國皇帝崩御ノ場合

第十五回議會 (明治三十四年二月二日議決)

衆議院ハ深ク大不列顛國皇帝ゲキクトリヤ陛下ノ崩御ヲ哀悼シ特ニ本日休會ス

右ニ對スル加藤外務大臣ヨリノ通牒

(二月十四日附ノ分)

故英國皇帝陛下御大葬ノ日貴院ニ於テ哀悼ノ意ヲ表シ休會セラレタルコトハ當時駐劄林特命全權  
公使ニ電報シテ同國政府ニ通知ニ及ハシメ候處右ノ件ニ關シ英國新皇帝陛下ノ最モ深厚ナル謝意  
傳致方別紙譯文ノ通二月九日附ヲ以テ同國外務大臣ヨリ申越候趣林公使ヨリ電報有之候ニ付此段  
及御通知候也

(電信譯文)

日本國貴族院及衆議院ハ故皇帝ノ紀念ノ爲メ 陛下ノ大葬日ニ於テ休會セラレ以テ同情及尊敬  
ヲ表セラレタルハ皇帝ニ於テ最モ深ク感謝セラレタル所ナリ本大臣ハ此懇篤ナル感情及尊敬ノ  
自然的發動ニ對シ 陛下ノ最モ深厚ナル謝意ヲ閣下ヨリ其筋ヘ傳致セラレンコトヲ冀望ス

(五月二十七日附ノ分)

在本邦英國公使ハ曩ニ故英國皇帝陛下御大葬ノ當日帝國議會カ兩院同時ニ痛悼ノ意ヲ表彰スルノ  
決議案ヲ通過シ尙同日特ニ休會シテ築地「トリニテイ」教會堂ニ於テ執行セラレタル弔祭式ニ代  
表者ヲ列席セシメタル次第ヲ本國政府ニ報告ニ及ヒタル處同國外務大臣ハ右報告ヲ新皇帝陛下ヘ  
奏上ニ及ヒタル趣ニテ 陛下ハ之ニ就キ帝國議會カ 故陛下ニ對シ表彰シタル深厚ナル敬意ヲ嘉

納セラレ且ツ今帝竝ニ陛下ノ臣民ノ愁傷ニ對シ日本全國民カ一般痛惜ノ意ヲ表シタルコトヲ御承知相成リ深ク感動セラレルニ付其旨本邦英國公使ヲ經テ其向ヘ相通シ候様外務大臣ヘ勅命アリタル趣ニテ同公使ヨリ右ノ聖意ヲ閣下竝ニ貴院議員諸君ニ相通シ候様本大臣マテ依頼申出候間右御承知ノ上夫々通達方可然御取計相成度此段申進候敬具

第六十五回議會 (昭和九年三月一日議決)

衆議院ハ深ク白耳義國皇帝アルベル第一世陛下ノ崩御ヲ哀悼ス

右ニ對スル重光外務次官ヨリノ通牒 (四月十三日附)

白國皇帝「アルベル」第一世陛下崩御ニ付表弔決議ニ關スル件

曩ニ白國皇帝「アルベル」第一世陛下崩御ニ付弔意ヲ表セムカ爲貴院ニ於テ決議相成タル次第ハ當時直チニ在同國有田大使ヘ電報シ同國政府ヘ傳達方取計置キタル處今般同國外務大臣ヨリ右貴院ノ弔意ニ對シ同國政府竝國民ノ深厚ナル謝意ヲ貴院ヘ傳達アリ度旨依頼越ノ次第有之タル趣同大使ヨリ報告アリタルニ付右様御承知相成度此段申進ス

(昭和九年十月十日) 秋田議長ヨリ「ユーゴースラヴィア」國クマヌデイ下院議長宛電報

謹テ貴國國王陛下ノ崩御ヲ哀悼ス

右ニ對スル謝電 (十月十三日著)

ユーゴースラヴィア國下院ハ閣下ヲ通シ友邦日本國民ニ對シ御弔電ニ謹テ謝意ヲ表ス

第六十八回議會 (昭和十一年一月二十一日議決)

衆議院ハ謹ミテ大不列顛國皇帝ジョージ第五世陛下ノ崩御ヲ哀悼ス

右ニ對スル重光外務次官ヨリノ通牒 (二月六日附)

英國皇帝陛下崩御ニ付貴衆兩院ノ弔意表彰ニ關スル件

本件ニ關シ客月二十一日附貴信ヲ以テ御申越ノ趣了承依テ右ノ次第ハ早速在英藤井臨時代理大使ヘ電報ノ上英國政府ヘ傳達方訓令致置キタル處今般同臨時代理大使ヨリ別紙寫ノ通電報アリタルニ付委細右ニ御承知相成度此段申進ス

(別紙)

藤井臨時代理大使

廣田外務大臣

當國皇帝陛下ヨリ貴衆兩院ノ懇切ナル弔意ニ對スル深甚ナル感謝ノ意ヲ傳達方御下命アリタル

旨一月三十一日附ヲ以テ外務大臣ヨリ申越アリタリ

二百六十八

### (三) 元勳其ノ他ノ薨去若ハ逝去ノ場合

第一回議會 (明治二十四年二月十九日) (年月日ハ弔詞贈呈ノ日ヲ示ス 以下同シ)

衆議院ハ明治ノ元勳國家ノ柱石タル内大臣正一位大勳位公爵三條實美公ノ訃音ニ接シ痛惜哀悼ノ至ニ耐ヘス恭ク茲ニ弔詞ヲ呈ス

第八回議會 (明治二十八年二月二十二日)

衆議院ハ忠勇ナル陸軍少將從四位勳三等大寺安純君戰死ノ訃音ニ接シ哀悼ノ至ニ耐ヘス茲ニ恭ク弔詞ヲ呈ス

第十三回(特別)議會 (明治三十二年一月二十五日)

本院ハ國家ニ功勳アル樞密顧問官正二位勳一等伯爵勝安芳君ノ訃音ニ接シ哀悼ノ至ニ耐ヘテ茲ニ弔詞ヲ呈ス

第十五回議會 (明治三十四年二月七日)

衆議院ハ夙ニ開國ノ說ヲ唱ヘカヲ教育ニ致シタル福澤諭吉君ノ訃音ニ接シ茲ニ哀悼ノ意ヲ表ス

第二十一回議會 (明治三十八年二月四日)

衆議院ハ國家ニ勳功アル樞密顧問官正二位勳一等伯爵副島種臣君ノ薨去ヲ聞キ哀悼ノ至ニ堪ヘス茲ニ恭ク弔詞ヲ呈ス

同議會 (明治三十八年二月十四日)

衆議院ハ戰功顯著ナル陸軍中將從三位勳一等功三級松村務本君ノ薨去ヲ追悼シ茲ニ弔意ヲ表ス

(明治四十二年十一月二日)

樞密院議長從一位大勳位公爵伊藤博文君薨去セラレ

公夙ニ皇政維新ノ大業ヲ贊襄シ開國進取ノ國是ヲ翼立シ入りテハ大鼎ヲ鹽梅シ出テテハ樽俎ニ折衝シ常ニ國運ノ興隆ヲ扶ケ文明ノ進歩ト平和ノ確保ニ心力ヲ注キ蹇々匪躬五十年殊ニ公カ千歲不磨ノ憲法ヲ起草シ其ノ濟美ヲ盡瘁セラレタルハ國民ノ齊シク仰視スル所ナリ今ヤ老軀遙カニ滿洲ニ入り更ニ大ニ貢獻スル所アラムトシ不幸韓人ノ凶手ニ殞ル衆議院ハ國家ノ柱石ヲ喪ヒ哀悼已ムナシ茲ニ恭ク弔詞ヲ呈ス

第三十一回議會 (大正三年三月七日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ且本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル司法大臣正二位勳一等男爵松田正久君ノ薨去ヲ哀悼シ特ニ院議ヲ以テ恭ク弔詞ヲ呈ス

(大正四年九月四日)

衆議院ハ國家ニ勳勞アル維新史料編纂會總裁臨時編修局顧問貴族院議員從一位大勳位侯爵井上馨君ノ薨去ヲ聞キ哀悼ノ至ニ堪ヘス茲ニ恭ク弔詞ヲ呈ス

(大正五年十二月十三日)

衆議院ハ國家ノ元勳タル議定官内大臣元帥陸軍大將從一位大勳位功一級公爵大山巖君ノ訃音ニ接シ哀悼ノ至ニ堪ヘス茲ニ恭ク弔詞ヲ呈ス

(大正八年七月十九日)

衆議院ハ維新ノ鴻業ニ贊襄シ憲政ノ興隆ニ盡瘁セラレタル從一位勳一等伯爵板垣退助君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス

第四十五回議會 (大正十一年一月十七日)

衆議院ハ夙ニ維新ノ鴻業ニ參シ屢々輔弼ノ重任ニ膺リ憲政ノ發達文化ノ進展ニ貢獻セラレタル國家ノ元勳從一位大勳位侯爵大隈重信君ノ薨去ヲ哀悼シ茲ニ恭ク弔詞ヲ呈ス

同議會 (大正十一年二月七日)

議定官樞密院議長元帥陸軍大將從一位大勳位功一級公爵山縣有朋君薨去セラル

君至誠純忠夙夜寤々心ヲ國事ニ勞シ文ニ武ニ勳績炳耀タリ衆議院ハ其ノ訃報ニ接シ哀悼ノ至ニ勝ヘス茲ニ恭ク弔詞ヲ呈ス

(大正十二年八月二十七日)

衆議院ハ多年輔弼ノ重任ニ膺リ現ニ内閣ノ首班タル元帥海軍大將正二位大勳位功二級子爵加藤友

三郎君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス

第四十九回(特別)議會 (大正十三年七月八日)

衆議院ハ屢々輔弼ノ重任ニ膺リ殊ニ財政ニ貢獻セラレタル國家ノ元勳從一位大勳位公爵松方正義君ノ薨去ヲ哀悼シ茲ニ恭ク弔詞ヲ呈ス

(大正十三年九月十二日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ再度本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル從四位勳一等奧繁三郎君ノ長逝ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス

第五十一回議會 (大正十五年二月一日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ屢々輔弼ノ重任ニ膺リタル内閣總理大臣正二位大勳位伯爵加藤高明君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(生花ニ對贈呈)

第五十六回議會 (昭和四年三月二十五日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ嘗テ本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル貴族院議員正四位勳二等杉田定一君ノ長逝ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス

(昭和四年十月三日)

衆議院ハ屢、輔弼ノ重任ニ膺リ前ニ内閣ノ首班タリシ立憲政友會總裁貴族院議員陸軍大將正二位勳一等功三級男爵田中義一君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

第六十二回(臨時)議會 (昭和七年六月二日)

衆議院ハ戰功顯著ナル上海派遣軍司令官陸軍大將從二位勳一等功三級男爵白川義則君ノ不慮ノ慘禍ニ罹リ薨去セラレタルヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(眞幀一對贈呈)

(昭和七年十二月六日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ嘗テ本院議長ノ職務ニ鞅掌セラレタル京都市長從四位勳二等森田茂君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

(昭和八年八月七日)

衆議院ハ關東軍司令官兼特命全權大使關東長官元帥陸軍大將正二位勳一等功二級男爵武藤信義君ノ薨去ヲ哀悼シ茲ニ恭シク弔意ヲ表ス(眞幀一對贈呈)

(昭和八年十一月十二日)

衆議院ハ多年輔弼ノ重任ニ膺リ再度内閣ノ首班タリシ海軍大將從一位大勳位功一級伯爵山本權兵衛君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(眞幀一對贈呈)

(昭和九年六月二日)

衆議院ハ赫赫タル武勳以テ皇國ノ興隆ニ貢獻シ偉大ナル人格以テ一世ノ儀表タル議定官元帥海軍大將從一位大勳位功一級侯爵東郷平八郎君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(眞幀一對贈呈)

第六十七回議會 (昭和十二年三月二日)

衆議院ハ我カ國文化ノ發達ニ貢獻セラレタル文學博士坪内雄藏君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

(昭和十一年三月二十二日) 第十九回(臨時)總選舉後、第六十九回(特別)議會召集前

衆議院ハ多年輔弼ノ重任ニ膺リ曩ニ内閣ノ首班タリシ内大臣海軍大將從二位大勳位功三級子爵齋藤實君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

(昭和十一年三月二十六日) 第十九回(臨時)總選舉後、第六十九回(特別)議會召集前

衆議院ハ元本院議員ニシテ屢、輔弼ノ重任ニ膺リ曩ニ内閣ノ首班タリシ大藏大臣正二位大勳位高橋是清君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

(昭和十二年五月二十五日) 第二十回(臨時)總選舉後、第七十一回(特別)議會召集前

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ嘗テ本院議長ノ職務ニ鞅掌セラレタル正五位勳二等中村啓次郎君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

(昭和十三年十月四日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ屢々輔弼ノ重任ニ膺リ嘗テ本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル樞密顧問官正二位勳一等元田肇君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(眞嗣一對贈呈)

(昭和十五年四月六日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ曩ニ輔弼ノ重任ニ膺リ嘗テ本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル樞密顧問官從二位勳一等藤澤幾之輔君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一個贈呈)

(昭和十五年六月十一日)

衆議院ハ多年貴族院議長ノ職務ニ執掌シ憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル貴族院議員從一位大勳位公爵德川家達君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一個贈呈)

(昭和十五年十二月四日)

貴族院議員從一位大勳位公爵西園寺公望君薨去セラレル公夙ニ維新ノ鴻圖ニ參シ憲政ノ大義ニ盡シ内ハ鼎鼐ヲ調理シ外ハ樽俎ニ折衝シ 聖朝四代ニ歷仕シテ至誠克ク匡弼ノ 大命ヲ完ウセラル洵ニ國家ノ柱石タリ今ヤ則チ亡シ哀惜曷ソ禁ヘム衆議院ハ茲ニ恭シク弔詞ヲ呈ス

#### (四) 議員逝去ノ場合

(イ) 普通ノ文例ニ依ル弔詞

第一回議會 (明治二十三年十二月二十三日)

衆議院議員ハ議員法貴發君ノ長逝ヲ追悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

第二回議會ヨリハ前文中ノ「衆議院議員」ヲ「衆議院」ニ改メ位勳アレハ之ヲ記入シ第十八回議會ヨリ

ハ「追悼」ヲ「哀悼」ニ「恭シク」ヲ「恭ク」ニ改メ又第六十二回議會ヨリハ第十八回議會ニ改メタル「恭シク」ヲ「恭シク」ト改ム爾來之ヲ以テ例トス依テ例文ニ依リタルモノハ之ヲ略ス

現在ノ文例ヲ示セハ左ノ如シ

衆議院ハ議員(官位勳)某君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

(ロ) 普通ノ文例ニ依ラサル弔詞

(1) 國務大臣又ハ前國務大臣タリシ者

(大正十年十一月六日) (年月日ハ弔詞贈呈ノ日ヲ示ス 以下同シ)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ屢々輔弼ノ重任ニ膺リ現ニ内閣ノ首班タル議員正二位大勳位原敬



君ノ不幸兇手ニ罹リ薨去セラレタルヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス

第五十回議會 (大正十四年二月七日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル議員司法大臣從三位勳一等横田千之助君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(生花一對贈呈)

(大正十五年九月十五日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル議員大藏大臣從三位勳一等早速整爾君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(生花一對贈呈)

第五十二回議會 (昭和二年二月二十四日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ屢々輔弼ノ重任ニ膺ラレタル議員正三位勳一等野田卯太郎君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

(昭和六年八月二十九日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ屢々輔弼ノ重任ニ膺リ前ニ内閣ノ首班タリシ議員正二位勳一等濱口雄幸君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(眞幀一對贈呈)

(昭和七年五月十九日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ帝國議會開設以來常ニ議席ニ列シ屢々輔弼ノ重任ニ膺リ現ニ内閣

ノ首班タル議員正二位勳一等犬養毅君ノ不幸兇手ニ罹リ薨去セラレタルヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス

(花環一對贈呈)

第六十四回議會 (昭和八年二月七日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ曩ニ輔弼ノ重任ニ膺ラレタル議員正三位勳二等秦豊助君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

第六十五回議會 (昭和八年三月二十五日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ屢々輔弼ノ重任ニ膺リタル議員正三位勳一等中橋徳五郎君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

(昭和十年九月十一日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ屢々輔弼ノ重任ニ膺ラレタル議員遞信大臣從二位勳一等床次竹二郎君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(眞幀一對贈呈)

(昭和十二年十二月十七日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ再度輔弼ノ重任ニ膺ラレタル議員從二位勳一等山本悌二郎君ノ薨去ヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス(眞幀一對贈呈)

第七十五回議會 (昭和十五年二月二十三日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ曩ニ輔弼ノ重任ニ膺ラレタル議員東京市長正三位勳二等頼母木桂吉君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

第七十六回議會 (昭和十六年一月七日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ特ニ院議ヲ以テ其ノ功勞ヲ顯彰セラレ曩ニ屢々輔弼ノ重任ニ膺ラレタル議員從二位勳二等望月圭介君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

(2) 議長又ハ元議長タリシ者

(明治三十四年六月二十二日)

衆議院ハ議員星亨君ノ不慮ノ慘禍ニ罹リ長逝セラレタルヲ追悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

(明治三十六年十月三十一日)

衆議院ハ多年帝國議會ノ爲ニ盡瘁シ且本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル衆議院議長正四位勳三等片岡健吉君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

(明治四十四年十月四日)

衆議院ハ多年帝國議會ノ爲ニ盡瘁シ且本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル議員正四位勳三等法學博士鳩山和夫君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

第三十一回議會 (大正三年三月十七日)

衆議院ハ帝國議會開設以來常ニ議席ニ列シ再度議長ノ職ニ勤勞セラレタル衆議院議長從三位勳二等長谷場純孝君ノ薨去ヲ哀悼シ本院ノ決議ヲ以テ恭シク弔詞ヲ呈ス(生花一對、花環一箇贈呈)

(大正十二年十一月十六日)

衆議院ハ帝國議會開設以來常ニ議席ニ列シ嘗テ本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル議員從四位勳二等島田三郎君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

第四十八回議會 (大正十三年一月四日)

衆議院ハ帝國議會開設以來常ニ議席ニ列シ嘗テ本院議長タリシ議員從三位勳一等河野廣中君ノ薨去ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

(昭和四年五月二十日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル衆議院議長從四位勳二等川原茂輔君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(五月二十二日告別式當日唐金常明燈籠臺附一對贈呈)

第五十八回議會 (昭和五年五月六日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ再度議長ノ職務ニ執掌セラレタル議員從四位勳一等粕谷義三君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス(花環一箇贈呈)

第七十三回議會 (昭和十三年三月二十四日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ嘗テ本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル議員從四位勳二等富田幸次郎君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス (眞神一對贈呈)

(昭和十四年九月十六日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ特ニ院議ヲ以テ其ノ功勞ヲ顯彰セラレ嘗テ本院議長ノ職務ニ執掌セラレタル議員從四位勳一等濱田國松君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス (眞神一對贈呈)

(3) 永年在職議員タリシ者

(昭和十二年十二月二十三日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ特ニ院議ヲ以テ其ノ功勞ヲ顯彰セラレタル議員從四位勳二等西村丹治郎君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス (花環一箇贈呈)

(昭和十六年六月五日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁シ特ニ院議ヲ以テ其ノ功勞ヲ顯彰セラレタル議員從四位勳二等山道襄一君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス (花環一箇贈呈)

(4) 二十年以上在職議員タリシ者

第六十七回議會 (昭和十年一月二十二日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル議員正五位勳三等高木正年君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

(昭和十二年五月十一日) 第二十回(臨時)總選舉後、第七十一回(特別)議會召集前

多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル衆議院議員從四位勳二等菅原傳君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス

第七十三回議會 (昭和十三年一月十九日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル議員正五位勳三等八田宗吉君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス (花環一箇贈呈)

(昭和十四年九月六日)

衆議院ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル議員從四位勳二等東武君ノ長逝ヲ哀悼シ恭シク弔詞ヲ呈ス (花環一箇贈呈)

第五十六回議會（昭和四年三月六日）

二百八十二

衆議院ハ議員山本宜治君ノ不慮ノ慘禍ニ罹リ長逝セラレタルヲ哀悼シ恭ク弔詞ヲ呈ス

一一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

(一) 議長、副議長、假議長就職ノ挨拶及年長議員ノ祝辭

第一回議會（明治二十三年十一月二十七日）

議長中島信行君 諸君ノ推薦ヲ深ク感謝致シマス是ヨリ憲法及議院法ヲ確守シテ我職ヲ盡サウト  
思ヒマス

副議長津田眞道君 私ハ年ヲ取リマシテ甚ダ此ノ任ニ堪ヘナイカト考ヘマスケレドモ諸君ノ御推  
薦ヲ蒙リ且ツ 天皇陛下ノ重キ任命ヲ蒙リマシタカラ副議長ノ任ニ就キマスデ御座イマス極メ  
テ賤劣ノ者デ御座イマスカラ何分諸君ノ御協賛ヲ得ナクテハナリマセヌ故ニドウカ諸君ノ御協  
賛ヲ願ヒタイト思ヒマス

年長者増田繁幸君 最年長者遠藤君ハ事故アルニ依リ私ハ次ノ年長者デアリマスルカラ茲ニ議長  
副議長ノ御任命アリシニ際シ代リテ聊カ其ノ健康ヲ祝シ一言祝詞ヲ呈シマス——議長君副議長  
君——議長副議長ハ議院ヲ代表スル榮譽アル職デアリマスガ兩貴下ハ多數ノ推薦ニヨリ候補ノ  
投票ニ多數ヲ得ラレ而シテ 天皇陛下ハ我々ノ希望ヲ容レテ速ニ兩貴下ヲ勅選シ給ヒシハ我々

一一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

二百八十三

ノ太ダ満足スル所デアリマス茲ニ一同ニ代ツテ祝詞ヲ述ベマス

第三回(特別)議會 (明治二十五年五月四日)

議長星亨君 諸君私ハ諸君ノ推薦ニ依リ而シテ 陛下ノ勅裁ヲ得テ即チ茲ニ議長ノ重職ニ就キマシテ私ノ極メテ榮譽ト致ス所デゴザイマス而シテ私ハ自由黨員デゴザイマス然レドモ議長ノ職ハ——議長ハ即チ全院ノ推ス所デアリ全院ノ輿論ヲ代表スル所デアリマス左スレバ公平ヲ主トシナケレバナラヌコトデアリマス依テ私ハ議長ノ職ヲ執ルニ方ツテハ黨派ノ如何ニ關係セズ彼是ニ偏倚スルコトナク公平ニ事ヲ處スル積リデゴザイマス或ハサウ云フ心デゴザリマスケレドモ人ト云フモノハ随分過チナシト言ハレナイモノデゴザリマスカラ萬一偏倚スル様ナコトガゴザリマシタナラバ即チ諸君ニ於テハ御遠慮ナク其處ハイカナイ斯ウシタラ宜カラウト云フコトヲ御遠慮ナク仰シヤツテ貫ヒタイト考ヘマスサウシテ此議長ノ職ヲ行フニ當ツテハ即チ諸君ノ協賛ヲ經ナケレバナラヌコトデゴザイマスカラシテ若シサウ云フコトガアツタナラバ私ハ即チ過ヲ改ムルニハ一向吝カナイ即チドシ／＼ヤル積リデアリマス因テ聊カ謝辭ヲ述ベマシタ譯デゴザリマス

副議長會禰荒助君 諸君私ハ圖ラズモ副議長ノ任ヲ受クルニ至リマシタ何卒宜ク御願申シマス  
年長者安東九華君 本員ハ最高年者ノ故ヲ以チマシテ諸君一同ニ代リマシテ議長副議長ノ任命ニ

付キマシテ聊カ祝詞ヲ述ベマス議長副議長ノ榮職タルコトハ今更喋々ヲ要シマセヌ 天皇陛下ニ於キマシテ本院ノ多數ノ推薦ニ因リマシテ兩貴下ヲ議長及副議長ニ勅任シ給ヒマシタ誠ニ我々感謝ノ至リニ堪ヘザル所デアリマス仍テ兩貴下ノ榮任ヲ賀シマシテ聊カ祝詞ヲ呈シマス  
第五回議會 (明治二十六年十一月二十七日)

副議長楠本正隆君 茲ニ謹デ皆サマニ御挨拶ヲ申上ゲマス今般衆議院副議長ノ勅任ノ宜下ヲ蒙リマシテゴザイマス是レ全ク諸君ガ御推薦ノ結果デゴザイマシテ一層光榮ニ存ジマスデゴザイマス茲ニ於テハ不肖ヲ願ミズ正ヲ履ミ情ニ泥マズ公平ヲ以テ諸君ノ御高德ニ應ヘ此ノ職ヲ保ツノ覺悟デゴザイマス諸君モ亦宜シク懇ニ御教授ヲ爲シ下サランコトヲ偏ニ冀上ゲ置キマス  
年長者安東九華君 私ハ一日諸君ニ長タルヲ以テ諸君一同ニ代ハリマシテ祝詞ヲ述ベヤウト存ジマス從三位勳二等楠本正隆君ハ本院多數ノ投票ヲ以チマシテ此ノ衆議院副議長ニ當選セラレマシタ素ヨリ副議長ノ榮職タルコトハ敢テ喋々ヲ俟チマセヌ 天皇陛下ニ於キマシテモ議院多數ノ推薦ニ依リマシテ早速ニ任命アラレマシテゴザリマス誠ニ満足ノ至リデゴザリマス依ツテ國家ノタメ楠本正隆君ノタメニ聊カ祝詞ヲ呈シマス

同議會 (明治二十六年十二月十五日)

議長楠本正隆君 諸君御挨拶ヲ申上グベキコトガゴザリマスケレドモ此席ヲ保ツベキ仁ガゴザリ

マセヌカラ此席ヨリ御挨拶ヲ申上ゲマスデゴザリマス本日ハ不肖正隆衆議院議長ノ 勅任宣下ノ榮ヲ蒙リマシテゴザリマス就キマシテ將來益々勉勵以テ諸君推薦ノ御厚意ニ對フルノ外ハゴザリマセヌ宜シク御頼ミ申上ゲマス

年長者佐藤昌藏君 祝詞ヲ述ベマス本員ハ年長ノ故ヲ以テ三百議員ニ代リマシテ祝詞ヲ述ベマス楠本正隆君ハ衆ノ推ス所ニ依テ高點ヲ得ラレ 皇帝陛下ニ於テハ速ニ衆望ヲ御容レニナリマシテ今日ノ 勅命デゴザリマシタハ誠ニ我々ノ満足ニ堪ヘマセヌ所デ楠本君ノ爲メニ祝詞ヲ述ベマス

第五回議會 (明治二十六年十二月二十九日)

副議長安部井磐根君 不肖磐根去ル二十日ヲ以チマシテ衆議院副議長勅任ノ宣下ヲ蒙リマシタ此段御吹聴ニ及ビマス茲ニ端ヲ更メテ御挨拶ニ及ビマス當職ハ時トシ議長ノ職務ヲ代理スベキタメ院ニ備フルモノデゴザイマシテ不肖磐根ノ如キノ當ルベカラザルコトハ自ラモ信ジテ疑ヒマセヌ然レドモ衆望ヲ集ムル 公選ノ重キ衆望ヲ容レサセラレシ 宣下ノ畏キ、否ミ奉ルベキ様モゴザイマセヌ故ニ御受ヲ申上ゲマシテ退テ自ラ願ミマスルニ從來短才無識ノ上ニ老衰日ニ加ハリ氣力モ亦日ニ乏シウゴザイマスカラ此上ハ一層奮發一層勉勵而カモ勉メテ嚴格ニ事ニ從フ覺悟デハゴザイマスケレドモ其間豈ニ過ナキヲ得ンヤ多々過モアラント心苦シキ次第デゴザ

イマス從テ特ニ切ニ諸君ニ望ム諸君ハ磐根ガ職務ヲ行フニ當リ指揮ニ論ナク號令ニ異議ナク苟モ其ノ當宜シキラ失スルアラバ温顔假サズ之ヲ責メ之ヲ矯メテ成ルベク正ニ復シ以テ甚シキ失體ナカラヌ様ニ御注意アランコトヲ是レ磐根一己ノタメニ望ムデハゴザイマセヌ實ニ我衆議院ノ體面ノタメニ望ムノデゴザイマス各位諸君願クバ此愚言ヲ容レラレンコトヲ敢テ豫メ懇請シマス

第六回(特別)議會 (明治二十七年五月十四日)

議長楠本正隆君 諸君不肖正隆ハ一昨十二日衆議院議長 勅任ノ宣下ヲ蒙リマシテゴザイマス是ハ全ク諸君ガ推薦ノ御厚意ニ依リマシタル結果ナルコトハ申上ゲルマデモゴザイマセヌ抑モ第六期ノ議會ハ解散後ノ議會デゴザイマシテ最モ大切ナル議會デゴザイマス此議會ヨリシテ不肖正隆ガ議場整理ノ大任ヲ荷ヒマスルノハ諸君ニ謝スルト共ニ無上ノ光榮デゴザイマス就テハ益々注意精勵致シテ本職ノ事實ヲ舉ゲマシテ諸君ノ御厚意ニ應ヘマスル覺悟デゴザイマス謹デ此ニ謝辭ヲ申シマス

副議長片岡健吉君 諸君不肖健吉ハ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ一昨十三日衆議院副議長ノ 勅任ノ宣下ヲ蒙リマシタルノハ誠ニ光榮ニ存ジマス併シ不學短才ノ身此ノ榮譽アル重職ニ堪ヘザラシコトヲ恐レマス何卒諸君ハ健吉ノ至ラザル所ハ御注意下サレマシテ切ニ諸君ノ御幫助ヲ冀望

一一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

致シマスノデアリマス聊カ謝辭ヲ呈シマス

年長者安東九華君 私ハ年長タル故ニ祝詞ヲ述ベヤウト思ヒマス楠本正隆君片岡健吉君ハ本院多數ノ推薦ニ依リマシテ正副議長ノ任命ヲ蒙リマシテ誠ニ本院一同満足ノ至リデゴザイマス因テ楠本正隆君片岡健吉君兩君ノタメニ祝詞ヲ呈シマス

第七回(臨時)議會 (明治二十七年十月十六日)

議長楠本正隆君 諸君昨十五日ニ於テ衆議院議長勅任ノ恩命ヲ蒙リマシタ今ヤ懸軍征清ノ秋ニ當リ又總選舉後初メテノ議會ニ際シ極メテ大切ナル時ニ於キマシテ議場整理ノ任ヲ擔ヒマスルノハ一層光榮ニ存ジマスル就キマシテハ不行届ナガラ誠心誠意ヲ注ギ職務ヲ勵ミ法律規則ニ依ツテ公平ヲ期シテ諸君ガ御推薦ノ厚意ニ對ヘマスル覺悟ヲ致シマシテゴザイマス茲ニ議長ノ職ニ就キマスルノ披露ニ併セテ謹デ諸君ニ御禮ヲ申上ゲマス

副議長島田三郎君 諸君ノ御推薦ニ依リマシテ副議長ノ任命ヲ辱ウ致シマシタ甚ダ不行届デゴザイマススカラ萬事御助成ヲ願ヒマス御挨拶ヲ...

年長者寺田彦太郎君 私ハ年長ニ依リマシテ祝詞ヲ述ベヤウト思ヒマス楠本正隆君島田三郎君ハ本院多數ノ推薦ニ依リマシテ正副議長ノ任命ヲ蒙ラレマシタ誠ニ本院一同満足ノ至リデゴザイマス依ツテ楠本正隆君島田三郎兩君ノタメ祝詞ヲ呈シマスル

第十回議會 (明治二十九年十二月二十三日)

議長鳩山和夫君 前例ニ依リマスルト副議長ノ紹介ノ後ニ議席ニ著ク譯ニナツテ居リマスルガ副議長ハ少シク差障リガアリマスルデ始メカラ議席ニ著イテ自分デ紹介致シマス諸君ノ御推薦ニ依リマシテ昨日此ノ辭令書ヲ受ケマシテゴザイマス即チ

從五位法學博士 鳩山和夫

議院法第三條ニ依リ衆議院議長ニ任ス

明治二十九年十二月二十二日

內閣總理大臣從二位勳一等

伯爵 松方正義奉

茲ニ御報告ヲ申上ゲマス尙ホ申スマデモナイコトデゴザリマスガ就職中ハ法律規則ノ命ズル所ニ依リマシテ誠實ニ其職務ヲ盡ス積リデアリマス  
年長者寺田彦太郎君 私ハ年長デゴザイマスルノデ祝詞ヲ述ベヤウト思ヒマス鳩山和夫君ハ本院多數ノ推薦ニ依リマシテ衆議院議長ノ任命ヲ得ラレマシテ誠ニ本院ノ満足スル所デゴザイマス  
ル因テ鳩山和夫君ニ祝詞ヲ呈シマス

第十二回(特別)議會 (明治三十一年五月十七日)

一 議長、副議長、假議長、挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

議長片岡健吉君 諸君不肖健吉ハ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ昨十六日衆議院議長ノ宣下ヲ蒙リマシテゴザイマス誠ニ私ノ光榮ニ存ジマス然ルニ不肖ノ身ヲ以テ此重職ヲ瀆シマスノハ其職務ニ堪エザルコトヲ深ク恐レルノデアリマス私ハ誠實ニ其職務ヲ努メマスルノ心得デアリマスルガ私ノ至ラザル所ハ何卒諸君ノ御補助アラシコトヲ希望致シマス

副議長元田肇君 私ハ諸君ノ御推薦ヲ辱ウ致シマシテ昨日衆議院副議長ニ勅任ノ命ヲ賜ハリマシタ御好意ニ對シマシテ感謝致シマス御承知ノ通りノ私デゴザリマスルカラシテ議長片岡君ニ副トナリマシテ自分ノ出來ル限リハ公平ニ致シマスル考デアリマス宜シク

年長者寺田彦太郎君 私ハ年長デゴザイマスルデ祝詞ヲ述ベヤウト思ヒマス帝國議會モ歲月ヲ重ネマシテ既ニ十二議會トナリマシタ稍々經驗ノ度ヲ重ネマシタ今ヤ國家内外多事ニゴザイマス施政ノ整理スベキモノ國家ノ經論ノ立ツベキモノ多々益有望ナル本議會ニ當リマシテ本院多數ノ推薦ヲ以テ議長片岡健吉君副議長元田肇兩君ノ任命アラレマシタルハ誠ニ本院ノ満足スル所デアリマス因テ祝詞ヲ呈シマス

第十三回(特別)議會 (明治三十一年十一月十日)

議長片岡健吉君 諸君不肖健吉ハ諸君ノ御推薦ニ依リ衆議院議長 宣下ノ榮ヲ辱ウスルニ至リマシタルノハ深ク感激スル所デゴザイマス就キマシテハ不學短才ヲモ顧ミマセズ偏ニ諸君ノ御補

助ニ依リマシテ其職務ヲ盡サウト思ヒマス諸君幸ニ此意ヲ諒セラレンコトヲ願ヒマスル

副議長元田肇君 諸君私モ圖ラズ諸君ノ御推薦ヲ辱ウ致シマシテ昨日衆議院副議長ニ勅任セララルノ光榮ヲ荷ヒマシテゴザイマス就キマシテハ御承知ノ通りノ不肖ナ者デゴザイマスルガ謹デ法律規則ヲ恪守致シマシテ職責ヲ完ウセンコトヲ期シマス爰ニ謝辭ヲ述ベマス

年長者寺田彦太郎君 私ハ年長デゴザイマスルデ祝詞ヲ述ベヤウト思ヒマス議長片岡健吉君副議長元田肇君兩君ニ本院多數ノ推薦ヲ以テ任命アラレマシタルハ誠ニ本院議員ノ満足スル所デアリマスル之ヲ祝シマスル

第十七回議會 (明治三十五年十二月八日)

議長片岡健吉君 諸君不肖健吉ハ昨七日衆議院議長ノ 宣下ヲ蒙リマシタ再度議長ノ職ニ就キマスルノハ誠ニ私ノ光榮デアリマシテ深ク諸君ニ謝シマス然ルニ菲才ノ身ヲ以テマシテ此重任ニ當リマスルノハ其職責ヲ盡ス上ニ於テ竊ニ私ノ憂惧スル處デアリマス唯私ハ誠心誠意以テ此職務ヲ行フ考デアリマス幸ニシテ諸君ノ御補助ヲ得マシテ其職務ヲ全ウスルコトヲ得マスルナラバ私ノ幸甚デアリマス此一言ヲ以テ諸君ニ謝辭ヲ述ベマス

副議長元田肇君 私モ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ昨日衆議院副議長ノ任命ヲ辱ウ致シマシタ御承知ノ通り甚ダ不肖ノ者デアリマスルガ諸君ノ御贊助ニ依リマシテ自分ノ職責ヲ盡シマスル考デア

一一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭



アリマスル何分共ニ宜シク願ヒマス

年長者富永發叔君 議長片岡健吉君副議長元田肇君私ハ本議院ノ年長者デアリマスル故ニ諸君ニ代リマシテ議長副議長ノ御任命ニナリマシタル祝詞ヲ一言致サント欲シマスル議長副議長ハ本院ヲ代表セラレマスル最モ榮譽アル重大ノ職務デアルト申スコトハ私ノ喋々ヲ俟タヌ所デゴザイマスル兩君ニハ從前議長副議長ノ椅子ヲ占メラレマシテ老練熟達ニシテ公平ニ議事ヲ整理ナサレマスルコトハ吾々ガ明カニ承知シテ居ル次第デゴザイマス而シテ此度ハ總選舉後初メテノ議會殊ニ國家經綸ノ上ニ於キマシテ重要ナル問題モ將ニ現ハレントスル時ニ方リマシテ兩君ニハ本議院ノ最多數ノ推薦ニ依リマシテ昨日議長副議長ノ御任命ニナリマシタルノハ吾々ノ深ク満足致ス所デゴザイマスル茲ニ兩君ニ對シマシテ一言ノ祝詞ヲ呈シマスル

第十八回(特別)議會 (明治三十六年五月十一日)

(議長片岡健吉君ハ病氣闕席ノ爲就職ノ辭ナシ)

副議長杉田定一君 私ハ今般諸君ノ御推薦ニ依リマシテ一昨日副議長ノ任命ヲ辱ウ致シマシタルニ光榮ノ至リデゴザイマス誠ニ不肖ノ身ヲ以テ此重任ニ當リマスルコトハ恐懼ノ至リデゴザイマスル何卒諸君ノ御補助ニ依リマシテ職責ヲ盡シタイト考ヘマスル次第デゴザイマスルデ何分宜ク御願ヲ致シマス茲ニ一言御挨拶ヲ致シマス

年長者岩本晴之君 議長片岡健吉君副議長杉田定一君私ハ本院出席議員中年長者デアリマスルカラ先例ニ依リマシテ一同ニ代リマシテ兩君ガ本院最多數ノ推薦ニ依リ議長副議長ノ御任命ニナリマシタル祝詞ヲ呈シマス惟フニ本期議會ニ於キマシテハ前議會ニ現ハレタルト同様ノ國家重要ノ問題ヲ討議スルコトト信ジマス兩君ノ老練ナル手腕ハ此間ニ於ケル職責ヲ全ウセラルベキハ吾々ノ深ク信任スル所デアリマス兩君ガ議長副議長ノ御任命ニナリマシタルニ付キマシテハ吾々一同ノ欣喜ニ堪ヘザル所デアリマス茲ニ兩君ニ對シテ一言ノ祝詞ヲ呈シマス

第十九回議會 (明治三十六年十二月七日)

議長河野廣中君 諸君謹ンデ諸君ニ御挨拶ヲ致シマス不肖廣中一昨日衆議院議長任命ノ 宣下ヲ蒙リマシタル次第デゴザイマス是ハ洽ク御一同ノ御推選下サイマシタル結果デゴザイマシテ感謝ニ堪ヘザル次第デゴザイマス固ヨリ不肖ノ身デゴザイマシテ誠ニ缺漏ノ多キコトデゴザイマスガ十分注意ヲ致シマシテ公正至誠議長ノ職ヲ勤メマス心得デゴザイマス尙ホ其至ラザル所ニ至リマシテハ諸君宜シク御扶助アランコトヲ希望スル次第デゴザイマス茲ニ御挨拶ヲ致シマス

年長者對馬嘉三郎君 私ハ例ニ依ッテ年長者ノ廉ヲ以テ新任議長ニ一言呈シマス河野君ハ衆望ノ歸スル所大多數ヲ以テ當院議長ノ榮職ニ當選セラレ續イテ御裁可ヲ蒙リマシタル次第御光榮ノ至リト存ジマス就イテハ我が國家ノタメ當院ノタメ偏セズ黨セズ嚴肅方正ノ態度ヲ執ラレマシ

一一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

テ當議場ノ整理ニ盡瘁セラレンコトヲ望ミマス一言ヲ呈シマシテ祝詞ニ代ヘマス

第二十回(臨時)議會 (明治三十七年三月十九日)

議長松田正久君 議員諸君不肖正久ハ昨日午後四時十分ヲ以テ參内致スベキトノ通知ニ接シマシテ議院法第三條ニ依リ衆議院議長ニ任ズトノ辭令ヲ拜受致シマシタ畢竟議員諸君ノ御推薦ノ結果ニ出デタルコトデゴザイマシテ我が短才微力此重任ヲ全ウシ能フヤ否ヤニ至ツテハ衷心甚ダ懼ルル所デゴザイマス唯諸君ノ御助ケニ依ツテ過チ少カラシコトヲ期スルノミデゴザイマス又私ハ一個人トシテハ政黨所屬ノ一議員デゴザイマスルガ議長ノ職務ヲ取扱フニ於テハ尙更最モ公平無私ヲ要スルコトハ承知致シテ居リマスル故ニ一毫モ偏頗心ノ無キコトニ至ツテハ私ハ神明ニ誓ツテ茲ニ言明ヲ致スノデゴザイマス私ハ元來議院ノ慣例ナドニ就イテハ甚ダ無頓著デゴザイマシテ一向通曉致シテ居ナイノデゴザイマスルニ必ズ時アツテ慣例ニ違フコトガアルカモ知レマセヌ或ハ又自ラ信ズル處ガゴザイマシテ議院ノ神聖ヲ保チ又議院ノ威嚴ヲ持スルタメニ斯ク致シタナラバ宜カラウト云フコトガアルカモ知レマセヌ而シテソレ等ノ所ヨリシテ又從來ノ慣例ニ聊カ違フコトガナイトハ計ラレマセヌガ併シ是ハ決シテ惡意ヲ以テスルノデハナイノデアリマス故ニ諸君ノ理由アル御批難ニ至ツテハ甘ジテ之ヲ受ケマスルカラ御遠慮ナク十分ノ御忠告ヲ請ケタイノデゴザイマス御挨拶旁々茲ニ一言ヲ呈シタ次第デゴザイマス

副議長箕浦勝人君 諸君諸君ノ御推薦ニ基キマシテ昨日衆議院副議長ノ任命ノ榮ヲ得マシタ就キマシテハ諸君ノ御幫助ニ依ツテ職務ヲ全ウセンコトヲ希望致シテ居リマス謹デ謝辭ヲ呈シマス年長者岩本晴之君 議長松田正久君副議長箕浦勝人君私ハ本院議員中ノ年長者タルヲ以テ茲ニ望外ノ光榮ヲ得テ今回ノ御任命ニ對シ祝詞ヲ呈シマス議員ニ於ケル正副議長ノ任務ハ固ヨリ輕カラザルコトハ申スマデモナイコトナガラ今日ノ時局ハ更ニ一層其重大ナルヲ示スモノニシテ我帝國ガ未曾有ナル國際上非常ノ行動ヲ取ルノ時ニ當リ國民ノ輿論ヲ代表シ參政ノ責任ヲ完カラシメ議會ノ經過ト其結果ヲシテ遺憾ナキコトヲ期スルハ兩君ノ聲望ト其手腕ニ俟ツベキハ勿論ノ事デアリマス本院ハ既ニ多大ノ推薦ニヨリ兩君ニ信賴ノ實ヲ舉ゲ兩君ハ勅命ニ依リテ茲ニ此重任ヲ荷ハルルニ至リマシタルハ誠ニ本院ノ光榮トスル所デアリマス私ハ一同ニ代リ祝詞ヲ呈シマス

第二十二回議會 (明治三十九年一月二十五日)

議長杉田定一君 不肖今般衆議院議長ノ御任命ヲ一昨日辱ウ致シマシタ、是レ全ク諸君御推薦ノ然ラシムルトコロト感謝ヲ致シマス次第デゴザリマス、退イテ顧ミマスルニ、不肖ノ身ヲ以テ此重任ニ堪ユルヤ否ヤト云フコトニ付イテハ、甚ダ恐懼ノ至リニ堪ヘナイ次第デゴザリマス、併ナガラ誠實ニ公平ニ職務ヲ執ルノ考デゴザイマス、何卒諸君ノ御補助ニ依リマシテ、此職務ヲ全ウ

致サンコトヲ希望致シマスル次第ゴザイマス、茲ニ一言以テ就任ノ御挨拶ヲ致シマス  
 年長者岩本晴之君 私ハ先例ニ從ヒマシテ年長者タルノ故ヲ以テ議員一同ヲ代表シテ議長杉田定  
 一君ニ御挨拶ヲ申上ゲマス君ハ本院ノ衆望ニ依リ今般前議長松田正久君ノ後任トシテ補闕ニ本  
 院議長ニ御當選ニナリマシテ去ル二十三日本院議長ニ御任命ニナリマシタル段ハ吾々一同ノ敬  
 祝スルトコロデアリマス本期議會ハ戰後ノ經營ト豫算ニ法律案ニ重要ナル問題ガ極メテ多ク且  
 ツ世界ノ大勢ト我國ノ發展トニ伴ヒ益立法部ノ任務ニ至ツテモ亦重キヲ加ヘマスルガ此時ニ當  
 ラレマスル君ノ御勤勞ハ實ニ察スルニ餘リアルコトト存ジマス希クハ慎重御自愛御勉勵御盡力  
 下サルコトヲ希望シマス

## 第二十五回議會 (明治四十一年十二月二十四日)

議長長谷場純孝君 諸君一昨日當院ニ於テ議長選舉ノ結果殆ド滿場一致トモ申スベキ最大多數ヲ  
 以テ不肖私ニ同情ヲ寄與セラレ昨日午前十時議院法ノ第三條ニ據リ衆議院議長ニ任ズトノ大命  
 ヲ蒙リマシタ實ニ私身上ニ取りマシテハ無上ノ光榮トスルトコロラゴザイマス全ク諸君最大多  
 數御同情ノ結果ノ然ラシムルトコロト信ジマスカラ茲ニ慎ンデ諸君ノ御厚誼ヲ感謝致シマス元  
 來私ハ短才淺識ニシテ此重大ナル責任ヲ竭シ了フスルヤ否ヤニ想到スレバ甚ダ恐懼ニ堪ヘナイ  
 次第ゴザイマスサリナガラ既ニ大命ヲ拜シマシタ以上ハ最モ忠實最モ公平ニ心身ヲ職務ノタ

メニ捧ゲテサウシテ努力センコトヲ諸君ノ前ニ誓ヒマス勿論私ノ及バザルトコロニ懇切ナル御  
 注意ト御遠慮ナキ御忠告ヲ垂レラレンコトヲ希望致シマス終リニ臨ミ諸君ノ此御同情ノ深カラ  
 ンコトト且ツ長カラコトヲ祈ルト同時ニ重ネテ茲ニ諸君ノ御厚誼ヲ感謝致シマス  
 副議長肥塚龍君 諸君、諸君多數ノ御贊同ニ依リマシテ昨日ハ衆議院副議長ニ任ズルノ大命ヲ受  
 ケマシテゴザイマス微力ニシテ慣列ニ不慣レナル拙者ガ此大任ニ當リマシテ何分ニモ諸君ノ御  
 補翼ヲ願ヒマス一言御挨拶ヲ致シマス

年長者岩本晴之君 此度ハ議長長谷場純孝君副議長肥塚龍君此兩君ハ本院ノ輿望ニ依リ大多數ヲ  
 以テ長谷場君ハ衆議院議長ニ肥塚龍君ハ衆議院副議長ニ御當選ニナリマシタ尙昨日ハ宮中ニ於  
 テ御任命ニソレ々ナラレマシタニ付キマシテ一應御挨拶ヲ申上ゲマス思フニ兩君ハ博學宏才  
 ニシテ清廉潔白實ニ申分ナイ適任者ヲ得マシタコトデアリマス吾々一同ニ於キマシテ非常ニ大  
 慶ニ存ジマス且ツ蓋シ上下一般ニ於キマシテモ定メシ満足ヲ致スコトト信ジテ疑ヒマセソレ  
 デ茲ニ議員一同ヲ代表致シマシテ——年長者ノ故ヲ以テ議員一同ヲ代表致シマシテ謹ンデ兩君  
 ノ御當選ヲ祝シ茲ニ御健康ヲ祈リマス

## 第二十八回議會 (明治四十四年十二月二十五日)

議長大岡育造君 不肖育造ハ昨日議院法第三條ニ依リ、衆議院議長ニ任ズルノ榮ヲ拜シマシテゴ

ザイマス、是ハ偏ニ一昨日諸君大多數ノ投票ノ結果ニ依ルコトデゴザイマシテ、深ク諸君ニ對シテ陳謝致シマス、唯今ヨリ職ニ就キマスルニ當リマシテハ、議院ノ法律規則ニ從ヒ典例ニ依リマシテ、公平無私諸君ノ議權ヲ尊重致シマシテ、我立法機關ノ穩健ナル發達ニ向ツテ裨補アラシトヲ期スルノガ衷心ノ願デゴザイマス、併ナガラ御承知ノ如ク微力短才且不徳ノ身デゴザイマス、諸君ノ寛大ナル雅量ニ依ツテ、且議場ニ老練ナル御方デゴザイマスカラ、十二分ノ御援助ヲ深ク仰ギマスル次第デアリマス、終リニ臨ミマシテ一昨日ノ議場ニ於テ、大多數ヲ以テ當選ノ榮ヲ得ルニ至リマシタ段ヲ深ク感謝致シマス

年長者大井ト新君 私ハ年長者トシテ新任ノ議長大岡育造君ニ祝詞ヲ呈シマス今回本院大多數ノ推薦ニ依リ長谷場前議長ノ後任トシテ議長ニ任命ニナリマシタノハ吾々一同ノ欣喜ニ堪ヘザルトコロデゴザイマス惟フニ本期議會ハ内外多事ニ際シ幾多ノ國家重要問題ヲ審議スルコトト存ジマス、立法院ノ任務益々其重キヲ加フル今日大岡君ノ達識老練ナル能ク議長ノ重職ヲ完ウシ興望ニ副ヘラルベキハ吾々ノ深ク信ジテ疑ハザルトコロデゴザイマス茲ニ一言御挨拶ヲ申シ上ゲ議長ノ御榮任ヲ祝シマス

第二十九回(臨時)議會 (大正元年八月二十二日)

議長大岡育造君 不肖育造ハ微力短才且不徳ニシテ、再ビ諸君大多數ノ御推薦ニ依リマシテ、昨日

議院法第三條ニ依ツテ衆議院議長ニ任ズルノ恩命ヲ拜シマシテゴザイマス、偏ニ諸君寛大ノ雅量、深厚ナル御同情ノ結果ニ外ナラヌ次第デアリマシテ、深ク感謝ヲ表シマス、職ニ當リマシテハ法律規則ヲ守リ、典故ニ從ヒマシテ、公平無私諸君ノ議權ヲ尊重シマシテ、我が憲政ノ穩健ナル發達ニ向ツテ、微力ヲ致シタイト考ヘマス、前任中ニ於キマシテ、往々不手際ナルコトモアリタルニ拘ラズ、茲ニ再ビ重職ヲ忝ウ致シマシタノハ、誠ニ恐懼ノ至リニ堪ヘマセヌ、我が衆議院ニ於キマシテハ、再選ノ榮ヲ荷ハレタル先賢ニハ、片岡楠本兩君アルノミデアリマス、私ガ此度再任ヲ得マシタルコトハ、謝スルニ言葉ヲ知ラザルトコロデゴザイマス、尙昨日ノ投票ハ稀ニ見ル程ノ大多數ヲ與ヘラレマシテ重ネク諸君ノ御厚意ニ對シマシテ、感謝スル次第デゴザイマス副議長關直彦君 諸君、私ハ短才不徳ナルニモ拘ハリマセズ昨日ハ諸君ノ御推薦ニ預リマシテ、午後直ニ副議長ノ恩命ヲ載キマシタ、誠ニ不慣デゴザイマシテ、此重職ヲ完タスルヤ否ヤト云フコトハ、自ラモ信ズルコトハ出來マセヌ位デゴザイマスガ、ドウカ將來ハ諸君ノ御誘掖ニ依リマシテ、議長ヲ補任スルノ責ヲ完ウスルコトヲ得マシタナラバ、幸甚ト存ジマスル次第デアリマス、一應御禮ヲ申上ゲマス

年長者藏内次郎作君 諸君、私ハ本日御出席ノ議員諸君ノ年長者ト致シマシテ例ニ依リマシテ、一言申上ゲマス、今回本院ノ議長副議長候補者選舉ニ於キマシテ、大岡育造君關直彦君ハ衆望ニ依

リ、最大多数ヲ以テソレ、當選ノ榮ヲ得ラレ、大岡君ハ議長ニ重任、關君ハ副議長ニ御任命ニナリマシタルハ、吾々一同ノ満足スルトコロデアリマス、國家重大ノ任務ヲ荷ヘル立法府ニ於テ、老練博識ナル御兩君ガ、此重職ニ任ゼラレタルニ付テハ、必ズヤ其任務ヲ完ウセラレ益々憲政ノ發展ニ資セラルベキコトヲ深ク信ズルノデアリマス...

第三十一回議會 (大正三年三月七日)

議長長谷場純孝君 諸君私ハ唯今議院法ノ第三條ニ依リ衆議院議長ヲ拜命致シマシタ私ハ曩ニ第二十五回ヨリ第二十七回議會ノ間此重職ヲ瀆シタノデゴザリマスガ再ビ諸君ノ御推薦ニ依リ本職ニ就キマスノハ洵ニ光榮トスル所デゴザリマス私ハ公平ニ誠實ニ其職務ニ従事致シマシテ諸君ノ御厚意ニ對スル考デゴザリマス諸君ニ於テモ一層ノ御同情ト御援助トヲ與ヘラレンコトヲ希ヒマス茲ニ一言ヲ述ベテ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者長谷川敬一郎君 諸君私ハ年長者ノ故ヲ以テ再ビ此演壇ニ登リマスルノハ如何ニモ恐縮ニ堪ヘマセスケレドモ暫時拜借ヲ致シマス議長長谷場純孝閣下ノ御挨拶ニ對シテ一言申上ゲマスル此度閣下ハ絶對多數ノ推薦ニ依ッテ大岡君ノ後任トシテ議長ニ御任命ニナリマシタ吾々一同ノ欣幸トスル所デゴザイマス閣下ニハ既ニ前年來御經驗モアラセラレマスルゴトデゴザイマスルカラ議長ノ職責ヲ全ウシ憲政ノ發展ニ付テ一層ノ光彩ヲ添ヘラルルコトハ一點ノ疑ヲ容レ

ザル所デゴザイマス茲ニ私ハ御當選ヲ祝シ御挨拶トシテ一言述べマス

同議會 (大正三年三月十七日)

議長奥繁三郎君 諸君、私ハ唯今議院法第三條ニ依リマシテ衆議院議長ノ大命ヲ拜シマシテゴザリマス御承知ノ如ク徳無ク才無ク殊ニ議院ノ典例ニ暗イ私ガ此大任ヲ拜シマシタノデ洵ニ恐懼ニ堪ヘマセヌ次第デゴザリマス私ハ議院法竝ニ規則等ニ遵ヒマシテ最モ公平ニ其職責ヲ竭シタイ考デゴザリマス願クハ諸君ノ御同情ト御援助ニ依リマシテ其職責ヲ竭スコトヲ希ヒマスデゴザリマス茲ニ諸君ノ御厚意ヲ感謝致シマシテ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者長谷川敬一郎君 是ヨリ私ハ諸君ニ代ッテ議長ニ御挨拶ヲ申上ゲマス奥繁三郎君ハ此度多數ノ推薦ニ依リマシテ議長ニ御任命ヲセラレマシタ洵ニ吾々一同ノ満足スル所デゴザイマス閣下ハ多年本院ノ議員トシテ盡瘁セラレ今又議長トナラレマシタニ付キマシテハ勿論此職責ヲ竭サルル上ニ於テ最モ公平無私ニシテ議場ニ臨マレルニハ一視同仁ナルコトハ吾々信ジテ疑ヲ容レヌ所デゴザイマス茲ニ一言御挨拶ヲ申上ゲテ置キマス

第三十六回(特別)議會 (大正四年五月十八日)

議長島田三郎君 不肖ナル私、諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、昨日午後ニ議長ノ職任ヲ命ゼラレマシタ、甚ダ議院ノ慣例ニ疎イ不才ノ私ニゴザイマス、唯心ヲ盡シテ公平ヲ維持スルノ精神ヲ御認メ

下スツテ、諸君ノ御援助ヲ俟ツテ幸ニ過少キヲ得マスレバ、私ニ取ツテ甚ダ希望ニ副ウタ譯デゴザイマス、要スルニ法律規則ニ遵ヒマシテ、又慣例ヲ重ンズル心得デアリマス、慣例ノ事ニ就テ諸君ガ斯ノ如キ事ハ改メタイト云フコトハ大抵ハ御協議ヲ俟ツテ左様ニ致ス心得デアリマス、總テノ事ニ就テ諸君ノ御援助ヲ俟タナケレバナラヌコトハ申スマデモナイコトデアリマス、何分ノ御心添ヲ切ニ願フノデアリマス

副議長花井卓藏君 諸君、私ハ昨十七日ヲ以チマシテ衆議院副議長タルノ勅命ヲ拜シマシタ、洵ニ光榮ニ存ジマス、而シテ是レ全ク諸君ノ御推薦ニ基クモノト存ジテ居リマス、任重クシテ力足ラズ、法令ニ通ゼズ、典故ニ熟セズ、就中禮節ニ嫻ハズ、職責ヲ完クスル上ニ於テ甚ダ憂慮致シテ居リマス、諸君ノ御指導ニ依リ庶幾クバ過ヲ少ナウ致シタイト存ジテ居リマス、謹ンデ諸君ニ敬意ヲ表シマス

年長者大村和吉郎君 諸君、私ハ年長者ト致シマシテ議員一同代表シテ、正副議長ノ御任命ニ付キマシテ茲ニ祝辭ヲ述べマスル光榮ヲ有シマス、尊敬致シマスル、正六位勳三等島田三郎君ハ衆望ノ榮ヲ荷ハレ議長ノ重職ニ、同ジク勳三等法學博士花井卓藏君ハ副議長ノ重職ニ、各勅任ノ大命宣下ニ對シマシテ、謹ンデ祝辭ヲ致シマス、而シテ現下有史以來未曾有ノ時局内外國事多端ニ際シ、立法部ノ責任モ亦其重キヲ増シ來リマスルノ今日、老練博識ナル兩君ノ御任命ニ接シマシタ

ノハ、本院ノ深ク光榮ト致シマスル所デゴザイマス、國家ノ爲メ正副議長ノ御健康ヲ祝シマス

### 第三十七回議會 (大正四年十二月二十六日)

副議長早速整爾君 諸君、私ハ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、先刻衆議院副議長ニ任ゼラルルノ光榮ヲ荷ヒマシタ、固ヨリ淺學短才ノ者デゴザイマシテ其任ヲ竭シ能ハザランコトヲ恐ルルノデゴザイマスルガ、幸ニ諸君ノ御援助ニ依リマシテ、其職責ヲ竭サンコトヲ期シテ居リマス、茲ニ謹ンデ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者市原又次郎君 私ハ年長者ノ故ヲ以チマシテ一言祝詞ヲ呈シマス、早速整爾君ハ本院多數ノ推薦ニ依リ、花井君ノ後任トシテ副議長ニ御任命ニナリマシタノハ、吾々一同ノ欣喜ニ堪ヘザルトコロデゴザイマス、茲ニ一言祝詞ヲ呈シマス

### 第三十九回(特別)議會 (大正六年六月二十二日)

議長大岡育造君 諸君私ハ昨二十一日參内致シマシタ、議院法第三條ニ依リ衆議院議長ニ任命スルノ辭令ヲ拜シマシタ、顧ミマスレバ私ノ如キ不肖ヲ以テ、曩ニ既ニ二回此重職ヲ拜シマシタ、何等貢獻スル所モナク慚愧ノ至リニ堪ヘマセヌ、然ルニ今ヤ宇内ノ變局ニ際シテ、昨日諸君ノ御推薦ヲ蒙リマシテ三度此榮職ヲ汚シマス、洵ニ恐懼ノ至リニ堪ヘマセヌ、唯職ニ當リマシテハ、法規典例ニ從ヒマシテ、公平無私努メテ諸君ノ議權ヲ尊重致シマシテ、國民民福ノ増進ヲ期シ憲

政ノ穩健ナル發達ヲ希望シテ已マヌノミデアリマス、唯今職ニ就キマスルニ當リマシテ、諸君ノ御推薦ヲ謝シマシテ、併セテ將來ノ御援助ヲ願ヒマス

副議長濱田國松君 諸君、私ハ諸君ノ御推薦ニ基キマシテ、今回本院副議長タルノ任命ヲ得タルコトヲ光榮ト致シマス、御承知ノ如ク不徳短才、素ヨリ其器デアリマセヌガ、唯此任務ニ服スルニ就キマシテハ、特ニ誠意ヲ以テマシテ憲法議院法竝ニ本院規則ノ趣旨ニ對シマシテ、特ニ忠實ナルコトヲ諸君ノ前ニ宣誓ヲ致シマス、今後諸君ノ御庇護ニ依リマシテ、議長輔佐ノ職責ヲ完ウスルコトヲ得マシタナラバ幸甚ノミ、一言御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者藏内次郎作君 諸君、私ハ年長者タル故ヲ以テマシテ先例ニ依リマシテ議員全體ヲ代表致シマシテ、議長副議長ニ對シ祝詞ヲ申上ゲマス、大岡君濱田君ハ今回ハ本院多數ノ推薦ニ依リ、議長副議長ニ御任命ニナリマシタルハ、洵ニ吾々一同ノ満足スル所デアリマス殊ニ大岡君ハ三度本院議長ニ重任セラレテ、十分ノ御經驗アラセラレ、又濱田君ハ多年本院議員トシテ盡瘁セラレ、孰レモ老練達識ノ御方ミデアリマスカラ、其職ヲ行フニ當ツテ、間然スル所ナク憲政ノ穩健ナル發達ニ貢獻スル所多カルベキハ、信ジテ疑ハザル所デアリマス、茲ニ謹ンデ祝詞ヲ呈シマス

#### 第四十三回(特別)議會 (大正九年六月三十日)

議長奥繁三郎君 諸君、私ハ昨日議院法第三條ノ規定ニ依リマシテ、衆議院議長ニ任セラレマシ

タ、就キマシテハ嚴正ト公平ヲ旨ト致シマシテ、此重任ヲ完ウセンコトヲ期シテ居リマス、何卒諸君ノ御援助ヲ希望致シマス、一言御挨拶ヲ致シマス

副議長粕谷義三君 私ハ昨日諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、圖ラズモ本院副議長ニ任命セラルルノ光榮ヲ忝ウ致シマシタ、御承知ノ通り微力短才ノ者デゴザイマスルガ、幸ニ諸君ノ御同情ト御援助トニ依リマシテ、此重職ヲ盡シタイト考ヘマスル、何分宜シク御願致シマス

年長者藏内次郎作君 諸君、私ハ年長者タルノ故ヲ以テマシテ議員一同ヲ代表シテ、正副議長御任命ニ就キマシテ、一言祝詞ヲ述ベマス、昨日本院ノ多數ヲ以テ選舉セラレタル議長候補者奥繁三郎君ハ議長ニ、同ジク副議長候補者粕谷義三君ハ副議長ニ各々勅任セラレマシタノハ、吾々一同ノ満足スル所デアリマス、兩君ガ老練達識ノ御方デアリマスコトハ更メテ申スマデモゴザイマセヌ、吾々ハ兩君ノ手腕力量ニ信賴シテ相俱ニ憲政ヲ運用シ目下ノ時局ニ處シテ、帝國ノ國策ニ貢獻セラレンコトヲ期スル者デアリマス茲ニ一言ヲ述ベテ兩君ノ勅任ヲ祝賀致シマス

#### 第四十六回議會 (大正十二年二月十七日)

議長粕谷義三君 諸君、私ハ此場合一言御挨拶ヲ申述べタイト思フノデアリマスルガ、只今當席ヲ保チマス其人ガゴザイマセヌカラ甚ダ失禮デハゴザイマスルガ、此席ヨリ申述べルコトノ御許ヲ得タイト思ヒマス、諸君私ハ曩ニ諸君ノ御推薦ヲ辱ウ致シマシテ、本院ノ副議長ニ就任致シマ

シテヨリ以來茲ニ二年有半、此間幸ニモ諸君ノ御同情ト御援助トニ依リマシテ、甚シキ過失モ無ク今日ニ至リマスルコトヲ得マシタノハ、洵ニ私ノ感謝措ク能ハザル所デゴザイマス、今ヤ奥前議長ハ御病氣ノ爲ニ其職ヲ辭セラレマシテ、其結果トシテ本日ハ私ノ不肖ヲ以チマシテ、更ニ諸君ヨリ議長ノ候補者トシテ御推薦ヲ辱ウ致シマシテ、唯今議院法第三條ニ依リマシテ「衆議院議長ニ任ス」トノ恩命ヲ拜受致シマシタノデアリマス、洵ニ私ノ身ニ取リマシテハ光榮之ニ過グルモノハゴザイマセヌ、私ハ既ニ諸君ノ御承知下サレマスル如ク、微力短才デゴザイマシテ、且ツ議院ノ法規、典例等ニモ慣熟致サヌノデゴザイマス、今此大任ヲ拜スルニ方リマシテ、實ニ恐懼措ク所ヲ知ラヌノデゴザイマス、サリナガラ既ニ大命ヲ拜シマシタ以上ハ、唯々誠實ト公平トヲ信條ト致シマシテ、私ノ此眇タル心身ハ此重要ナル職務ノ爲ニ捧ゲマシテ、敢テ粉骨碎身、其職ニ膺リタイト考ヘル次第デアリマス、願クハ今後ハ諸君ノ一層ノ御同情ト、厚キ御援助ヲ與ヘラレンコトヲ、私ハ偏ニ希望ニ堪ヘナイノデアリマス、茲ニ一言就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマスルト同時ニ、謹デ諸君ノ御厚誼ヲ感謝致シマス

年長者齋藤壽雄君 諸君私ハ年長者ノ故ヲ以テ、議員一同ヲ代表シテ祝辭ヲ述ベヤウト存ジマス、閣下ハ從前副議長ノ職ニ在リテ公平無私ニ議事ヲ整理セラレマシタコトハ、吾々ノ深ク感謝スル所デゴザイマス、然ルニ今日新ニ全會一致ヲ以テ議長ノ候補者ニ當選セラレ、續テ任命セラレ

タルコトハ、吾々一同欣幸トスル所デゴザイマス、閣下ノ人格高潔ニシテ熟練達識ナル、皆人ノ知ル所デアリマス、憲政ノ發展ニ一層ノ光彩ヲ添ユルコトハ、深ク信ジテ疑ハザル所デゴザイマス、茲ニ謹デ祝辭ヲ呈シマス

議長粕谷義三君 唯今ハ年長者ヨリ本院ヲ代表サレマシテ、御懇篤ナル御挨拶ヲ辱ウ致シマシテ洵ニ感激ノ至リニ堪ヘマセヌ、茲ニ謹デ重ネテ謝意ヲ表シ上ゲマス

#### 第四十六回議會（大正十二年二月十九日）

副議長松田源治君 諸君、私ハ一昨日諸君ノ御推薦ニ基キマシテ衆議院副議長タルノ勅命ヲ拜シマシタ、誠ニ光榮ニ存ジマス、諸君モ御承知ノ通り不徳短才、任重クシテ力足ラズ、其職責ヲ完ウスルコトニ付テ憂慮致シテ居リマス、唯諸君ノ御援助ニ依リマシテ、過ノ少キ事ヲ期シテ居ルノデアリマス、茲ニ謹デ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者齋藤壽雄君 諸君、私ハ年長者ノ故ヲ以テ茲ニ議員一同ヲ代表シテ、副議長松田源治君ニ祝辭ヲ述ベマス、松田君ハ今回大多數ヲ以テ副議長ノ候補者ニ當選セラレ、引續キ御任命セラレ、誠ニ吾々ノ深ク満足スル所デゴザイマス、君ハ多年衆議院議員トシテ國政ニ參與セラレ、此最適任者ヲ得タルコトハ吾々ノ大慶ニ存ズル次第デアリマス、茲ニ一言祝辭ヲ申上ゲマス

副議長松田源治君 只今ノ祝辭ニ對シマシテハ謹デ感謝ヲ致シマス



## 第四十九回(特別)議會 (大正十三年六月二十七日)

議長粕谷義三君 諸君、一昨日本院議長候補者選舉ニ於キマシテ、不肖私ハ圖ラズモ諸君ノ御推薦ヲ忝ウ致シマシタ結果、昨日議院法第三條ニ依リ衆議院議長ニ任ズトノ恩命ヲ拜シマシタ、寔ニ感激ノ至リニ堪ヘナイノデゴザイマス、願ミマスレバ私ハ前任期中或ハ副議長トシ、或ハ議長ト致シマシテ其職ニ在リマシタ、私ノ微力ナル何等憲政ノ上ニ貢獻スル所セゴザイマセヌ、屢々過ヲ重ネタノデアリマスガ、ソレニモ拘ラズ今回諸君ノ御推薦ヲ忝ウ致シマシテ、此重職ニ就クコトヲ得マシテ、誠ニ感謝ノ至リニ堪ヘナイノデアリマス、今ヤ時局ハ極メテ重大デアリマシテ國民ノ議政府ニ期待スル所モ亦頗ル多大ナルモノガアルト存ジマス、此時ニ當リマシテ私ノ如キ微力短才ナル、果シテ能ク此重責ヲ盡スコトガ出來ルヤ否ヤト云フコトヲ危ブンデ居リマスル次第デアリマス、私ハ一意専心、公正ト誠實トヲ信條ト致シマシテ、敢テ微力ヲ盡シマスル考デゴザリマスルガ、ドウゾ今後トモ諸君ノ一層ノ御同情ト御援助トヲ賜ランコトヲ偏ニ御願ヲ致ス次第デゴザリマス、茲ニ一言就任ノ御挨拶ヲ申上ゲ、且ツ諸君ノ御厚意ヲ感謝致シマス

副議長小泉又次郎君 私ハ茲ニ謹ンデ御挨拶ヲ致シマス、不肖又次郎今回圖ラズモ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、衆議院副議長ノ任命ヲ忝ウスルノ光榮ヲ荷ヒマシタ、固ヨリ淺學菲才其器デナイノミナラズ、法規ニ暗ク典令ニ通ゼズ、加フルニ野人禮ニ嫻ハズ、此不肖ノ身ヲ以チマシテ、果シテ重任ヲ全ウシ得ラル、ヤ否ヤト云フコトニ想ヒ到リマスルト、心中寔ニ恐懼ニ堪ヘヌ次第デアリマスル、唯諸君ノ御同情ト御指導トヲ唯一ノ力ト頼ミマシテ、誠心誠意其職ニ當リタイト考ヘテ居リマス、何卒十二分ノ御援助アラランコトヲ切ニ御願スル次第デアリマス

年長者竹原樸一君 諸君、私ハ年長者ノ故ヲ以チマシテ、議員一同ヲ代表シ、正副議長御任命ニ付キマシテ一言祝辭ヲ述べマス、一昨日本院ノ大多數ヲ以テ選舉セラレタル、議長候補者粕谷義三君ハ議長ニ、副議長候補者小泉又次郎君ハ副議長ニ、各、勅任セラレマシタルハ、寔ニ吾々ノ満足スル所デアリマス、殊ニ粕谷君ハ曩ニ全院一致ノ推薦ニ依リ議長ノ任ニ就カレ今回亦全院ノ總得票ヲ以テ重任セラレタルハ、單リ御本人ノ名譽ノミナラズ、實ニ一ノ好慣例ヲ本院ニ開イタト云フモノデアリマス、吾々一同ノ欣快トスル所デアリマス、兩君ハ孰レモ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレ、老練達識ノ御方ミデアリマス、其職責ヲ全ウシ、憲政ノ發達ニ貢獻スル所多カルベキハ信ジテ疑ハザル所デアリマス、茲ニ謹ンデ議員一同ヲ代表シ祝辭ヲ呈シマス

## 第五十二回議會 (昭和二年三月二十五日)

假議長森田茂君 御選舉ニ依リマシテ暫ク此席ヲ汚スコトニ致シマス

## 第五十三回(臨時)議會 (昭和二年五月三日)

議長森田茂君 私ハ第五十二議會ノ終リニ於キマシテ議長候補者ニ當選致シ其翌二十六日議長ニ

一一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

勅任セラレマシタ隨テ御挨拶ヲ申上ゲルベキ機會無クシテ閉院式ニ臨ミマシタヤウナ次第デアリマス諸君私ハ此重任ヲ拜シマシタルコトヲ深く光榮トシ且ツ諸君ニ感謝スル次第デアリマス諸君私ハ唯々誠心誠意法規慣例ニ從ヒ嚴正公平ヲ旨トシテ其職責ヲ全ウセンコトヲ期シテ居リマス何卒諸君ノ厚キ御同情ト御援助トヲ希望シテ已マザル次第デアリマス一言御挨拶申上ゲマス

副議長松浦五兵衛君 諸君私ハ諸君ノ御推薦ニ依リ去ル三月二十六日衆議院副議長ニ勅任ノ光榮ヲ辱ウ致シマシタ私ハ洵ニ法規ニ通ゼズ又先例モ詳ニセズ其職責ヲ全ウスル上ニ於テ甚ダ憂慮致シテ居ル次第デアリマス唯々諸君ノ御同情ト指導ニ依リマシテ議長輔佐ノ職責ヲ盡サンコトヲ期シテ居リマス茲ニ謹ンデ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者竹原樸一君 諸君自分ハ年長者ノ故ヲ以チマシテ前例ヲ追ヒ議員一同ヲ代表シ正副議長御任命ニ付キマシテ一言祝辭ヲ申述べマス第五十二議會ノ最終日ニ於テ多數ヲ以テ選舉セラレタル議長候補者森田茂君ハ議長ニ副議長候補者松浦五兵衛君ハ副議長ニ各々勅任セラレタルコトハ洵ニ吾々ノ満足スル所デアリマス兩君ハ何レモ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレ老練達識ノ御方デアリマス其職責ヲ全ウシ憲政ノ發達ニ貢獻スル所多カルベキハ信ジテ疑ハザル所デアリマス茲ニ謹ンデ議員一同ヲ代表シ祝辭ヲ申述べマス

#### 第五十五回(特別)議會 (昭和三年四月二十一日)

議長元田肇君 私ハ昨日諸君ノ御推薦ニ依リマシテ衆議院議長ノ重職ニ拜命ヲ致シマシタ洵ニ光榮ニ存ジマス全ク諸君御高庇ノ致ス所ト感激致シテ居リマス就キマシテハ至誠ヲ注ギマシテ公正事ニ從ヒ職責ヲ盡ス考デゴザイマス御承知ノ通りニ不肖ノ私デゴザイマスカラ萬事不行届モアラウト存ジマス何卒諸君ノ深甚ナル御同情ト御後援ニ依リマシテ此職責ヲ全ウセンコトヲ切望シテ止マスノデアリマス何分ニモ宜シウ御願ヒ致シマス

副議長清瀬一郎君 諸君圖ラズモ諸君ノ御推舉ニ依リマシテ昨日副議長ニ勅任ヲ蒙リマシタ御承知ノ如ク淺學且シ短才ノ者デアリマス此重責ヲ全ウシ得ルヤ否ヤ實ニ心配ニ堪ヘマセヌドウカ諸君ノ御援助ニ依リマシテ何卒此職務ヲ全ウ致シタイト存ジテ居リマス何卒宜シク御願ヒ致シマス

年長者高木正年君 本日第一ノ年長者デアラレル犬養君ノ御差支ニ依リマシテ不肖私ハ皆様ヲ代表シテ新任セラレタル正副議長ニ對シテ祝辭ヲ述ブルノ光榮ヲ擔ヒマス元田肇君ハ初期以來永ク議席ヲ續ケラレテ居リマシテ時ニハ臺閣ニ列セラレテ憲政上多大ノ貢獻ヲ帝國ノ憲法史上ニ貽サレタコトハ洵ニ敬愛ニ堪ヘナイ所デアリマス又副議長ノ清瀬君ハ潑刺タル意氣ヲ以テ新時代ニ適應スル學識ヲ捧ゲテ我が議會ノ爲ニ努力セラレタコトモ亦忘ルベカラザル憲政上ノ功

續者ノ一人タルコトハ疑ハナイノデアリマス昨日共ニ正副議長ニ勅任セラレタルコトハ深ク吾ミガ敬意ヲ捧グル所デゴザイマス茲ニ皆様ヲ代表シテ謹ンデ祝辭ヲ申上ゲマス

第五十六回議會 (昭和四年三月十五日)

議長川原茂輔君 諸君、私ハ本日議院法第三條ニ依リ衆議院議長ニ任ズトノ勅命ヲ拜シマシタ、是レ諸君ノ御推薦ニ基クノデゴザイマシテ、深ク感謝致ス所デアリマス、唯微力短才、此重任ヲ全クスルヤ衷心甚ダ懼ル、所デゴザイマスガ、議院ノ法律規則竝典例ニ從ヒ、公平無私ヲ以テ職ニ當ルコトハ、神明ニ誓ツテ言明致スノデゴザイマス又議院ノ秩序ヲ保持シ、且ツ議院ノ神聖ヲ保チ、權威ヲ高カラシムルコトニ關シマシテハ、私ノ宿志デゴザイマス、此點ニ付キマシテハ、固ヨリ議長ニ於テ最善ノ努力ヲ致シマスガ、獨リ議長ノミヲ以テ此目的ヲ達成スベキモノデハアリマセスカラ、議員各位ニ於カセラレテモ此旨ヲ諒トセラレ、相共ニ協力シ、以テ憲政ノ發達ニ裨益シタイト存ズルノデアリマス、幸ニ諸君ノ御助力ヲ仰ギマス、茲ニ就任ノ御挨拶ヲ致シマス

年長者犬養毅君 私ハ年長ノ故ヲ以テ、諸君ヲ代表致シテ議長ニ御挨拶申上ゲマス、此度川原君ガ大多數ヲ以テ議長ニ御當選ナサレマシタコトハ、私共最モ欣幸ニ存ジマス、只今川原君ノ御述べニナツタ通り、最モ重大ナル職務、殊ニ近來ノ議會ノ有様ヲ見マスルト、非常ナル互ノ熱心討論ノ末ガ、動モスルト大紛擾ヲ起ス、此大紛擾ハ或ハ議院ノ品位、國ノ品位ニ關係スルコトハナイ

カト云フコトハ、御互ニ非常ニ憂慮シテ居ル所デアリマス、此際ニ立タレテ此秩序ヲ保タレルト云フコトハ、實ニ議長トシテ重大ナル責任ト存ジマスル、吾ミニ於テモ勿論及ブダケノ力ヲ以テ嚴肅ニ靜肅、秩序ヲ保ツト云フコトヲ致シタイト存ジマス、此意味ヲ以テ謹ンデ議長ノ御當選ニ對シ、厚ク御挨拶ヲ申上ゲマス

第五十七回議會 (昭和四年二月二十四日)

議長堀切善兵衛君 諸君、私ハ昨日諸君ノ御推薦ニ依リマシテ議長候補者ニ當選、次イデ議院法第三條ニ依リ、衆議院議長ニ任ズトノ勅命ヲ拜シマシタ、洵ニ光榮ニ存ジマス、全ク諸君御高庇ノ致ス所ト感激致シテ居リマス、就キマシテハ至誠ヲ捧ゲマシテ、公正事ニ從ヒ、職責ヲ盡ス考デゴザイマスルガ、萬事不行届モアラウト存ジマス、何卒諸君ノ深甚ナル御同情ト御後援ニ依リマシテ、此職責ヲ完ウセンコトヲ切望シテ已マヌノデアリマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者高木正年君 私ハ慣例ニ依リマシテ、年長者トシテ議長御當選ノ祝辭ヲ申シマスコトニナリマシタガ、實ハ第一ノ年長者ノ犬養先生ガ今日御闕席デアツタサウデ、已ムナク第二ノ年長者ノ私ガ此席ヲ汚シテ、甚ダ行届キマセヌガ、諸君ヲ代表シテ祝辭ヲ申スコトニナリマシタ、堀切君ハ極メテ私ト親交アル人デアリマシテ、心カラ敬意ヲ表スル一人デアルト豫テ思ウテ居ルノ

デアリマス、幸ニ同君ハ今回御當選ニナリマシタガ、強ヒテ私ガ此際同君ノ御經歷ヲ繰返ス必要ハナイト思ヒマスガ、兎ニモ角ニモ早クヨリ極メテ高イ教育ヲ御受ケニナリマシテ、屢々海外ニモ御留學ニナリ、又帝國ニ於ケル一大學府ノ教化ニモ御從事ニナリマシテ、文化ノ上ニ於キマシテ極メテ多大ノ功績ヲ捧ゲラレタ人デアルト信ジテ居ルノデアリマス、嘗テハ大藏省又ハ農林省等ノ政務官ニ御就職ニナリマシテ、殊ニ行政ニハ極メテ通曉サレテ居ル人デアリマス、今斯ル人ヲ本院ノ議長トシテ吾ミガ戴クコトハ、極メテ満足ニ存ズル次第デアリマス、茲ニ慣例ニ依リマシテ、諸君ヲ代表シテ謹ンデ、堀切君ノ議長御當選ニ對スル祝辭ヲ申述ベマス、願クハ同君ハ長ク健康ヲ維持セラレテ、憲政ノ中ニ十分ノ御努力アランコトヲ深く熱望シテ已マヌノデアリマス、甚ダ不行届デアリマシタケレドモ、茲ニ祝辭ヲ申上ゲルコト斯ノ如キ次第デアリマス

第五十八回(特別)議會 (昭和五年四月二十二日)

議長藤澤幾之輔君 諸君、不肖ハ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、昨日本院議長ニ任セラレマシタ、此上ハ諸君ノ御同情ニ依リマシテ、其職責ヲ全ウ致シタク存ジマス、サレバドウカ切ニ諸君ノ御援助ヲ御願ヒ致シマス、御挨拶ヲ申上ゲマス

副議長小山松壽君 私ハ諸君ノ御推舉ニ依リマシテ、昨日衆議院副議長ニ勅命ヲ拜シマシタ、光榮ニ存ジマス、就キマシテハ幸ニ大過ナク職責ヲ盡シタイト存ジマスガ、何分不行届デアリマスカ

ラ、諸君ノ御鞭撻ト御指導トヲ賜ハリマシテ、其重責ヲ全ウ致シタイト存ジマス、茲ニ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者高木正年君 私ハ、慣例ニ依リマシテ、犬養君ガ祝辭ヲ述ベラレル筈デアリマスルガ、今日御差支ガアリマシタノデ、其順位ニ依リマシテ、諸君ヲ代表シテ當選及任命セラレタル正副議長ニ對シテ祝辭ヲ申ス光榮ヲ有シマス、藤澤幾之輔君ハ、多年憲政ニ貢獻セラレ、曾テハ内務ノ政務官トナリ、又ハ臺閣ニ列シテ、新時代ニ貢獻セラレタコトハ、今更私ガ申上ゲル必要ハナイト思ヒマス、又小山松壽君ハ、矢張前々内閣ニ於キマシテ、政務官ノ一員トナリ、又ハ社會ノ耳目デアル新聞ニ從事セラレテ、能ク憲政ノ發展ニ努力セラレタコトモ、亦私ノ喋々ヲ要シナイコトデアルト思フ、此兩君ガ竝ンデ五十八議會ノ開會ニ當リマシテ、正副議長ニ當選及任命ヲ受ケラレタコトニ付キマシテハ、最モ諸君ト共ニ喜バネバナラヌト思フノデアリマス、兩君ハ嘗ニ本院ノ輿望ヲ荷ハレタバカリデナク、最モ公正ニ選舉ヲ終ツタル普選第二次ノ選舉ニ於テ、其多數ニ依ッテ今日就任セラル、コトハ、寧ロ國民多數ノ希望ニ副フモノト私共考ヘテ居ルノデアリマス、願クハ兩君ガ能ク健康ヲ持セラレテ、議會ノ神聖ヲ其任務中ニ全ウセラレンコトヲ重ネテ希望致スノデアリマス、茲ニ私ハ此機會ヲ利用シマシテ、兩君ニ對シテ深甚ノ敬意ヲ表シタイト思ヒマス、私ノ祝辭ハ是デ結ビマス

## 第六十回議會（昭和六年十二月二十四日）

議長中村啓次郎君 諸君、私ハ昨日諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、衆議院議長ノ重職ヲ拜命致シマシタ、洵ニ光榮ニ存ジマス、是レ全ク諸君御高庇ノ致ス所デアリマシテ、感謝ニ堪ヘナイデアリマス、就キマシテハ至誠ヲ捧ゲマシテ、公正事ニ從ヒ職責ヲ盡ス考ヘデゴザイマスガ、御承知ノ通りノ淺學短才ノ私デゴザイマスカラ、萬事不行屈勝チノコト、存ジマス、唯諸君ノ御同情ト御後援ニ依リマシテ、此職責ヲ完ウセンコトヲ切望シテ已マナイデアリマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

副議長増田義一君 諸君、私ハ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、昨日衆議院副議長ヲ拜命致シマシタ、淺學短才、固ヨリ其任デアアリマセヌケレドモ、誠心誠意ヲ以テ職責ヲ盡ス考デアリマスル、何卒諸君ノ深厚ナル御同情ト御援助ヲ賜ハラント切ニ希望致シマス、謹ンテ一言御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者篠崎豊彦君 諸君、私ハ年長者タル故ヲ以チマシテ、先例ニ依リ議員一同ヲ代表シテ、議長、副議長ニ對シ祝辭ヲ申上ゲマス、御兩君ハ本院多數ノ推薦ニ依リ、中村啓次郎君ハ議長ニ増田義一君ハ副議長ニ勅任セラレマシタコトハ、吾々ノ満足スル所デアリマス、御兩君ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレ、何レモ老練達識ノ方デアリマス、此最適任者ヲ得タルコトハ一同ノ大慶ニ存ズ

ル次第デアリマス、茲ニ一言祝辭ヲ申上ゲマス

## 第六十一回（臨時）議會（昭和七年三月十九日）

議長秋田清君 諸君、私ハ昨日諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、衆議院議長ノ重職ヲ拜命致シマシタ、洵ニ光榮ニ存ジマス、是レ全ク諸君御高庇ノ致ス所デアリマシテ、何トモ感謝ニ堪ヘマセヌ、就キマシテハ、至誠事ニ從ヒ、公正ニ職責ヲ盡ス考デアリマスルガ、何分不肖ノ私デゴザリマスルカラ、萬事不行屈勝チノコト、存ジマス、唯諸君ノ御同情ト御援助ニ依リマシテ、此職責ヲ全ウセンコトヲ切望シテ居ル次第デゴザリマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申述ベマス

副議長植原悦二郎君 諸君、私ハ昨日諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、圖ラズモ本院副議長ニ任命セラレ、ノ光榮ヲ得マシタコトヲ感謝致シマス、御承知ノ如ク、私ハ微力短才ノ者デゴザイマスガ、幸ニ諸君ノ御同情ト御援助ニ依リマシテ、此重責ヲ大過ナク全ウシタイト思ウテ居リマス、將來何分トモ宜シク御願致シマス、茲ニ就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者高木正年君 私ハ第一ノ年長者ガ差支ガアリマスガ爲ニ、順位ニ依リ、慣例ニ依リマシテ、諸君ヲ代表シテ正副議長ノ御就任ニ對シマシテ、祝辭ヲ申上ゲル光榮ヲ有シマス、秋田清君ハ頭腦明晰ニシテ、屢、政務次官トナリ、又極メテ公正ニ、只今ノ御挨拶ニアリマシタ通り、議長ノ職責ヲ全ウセラレルコトハ信ジテ疑ハヌデアリマス、又植原悦二郎君ハ、多年外交上ノ事ニ研鑽

ヲ積マレ、屢々日米問題等ニ付テ私共ヲ御指導下サツタコトモ記憶致シテ居ルノデアリマス、兩君共、普選法ノ制定ニ付テハ、私共革新俱樂部ニ居リマシタ當時ヨリ、深ク御盡力ニナリマシタコトモ亦、記憶シナケレバナラスノデアリマス、今回圖ラズモ第三回ノ普選ノ選舉ニ當リマシテ、多數ヲ黨派ガ御得ニナツタ結果、今日正副議長ニ御就任ニナリマシタコトハ、偶然トハ申シナガラ頗ル私共ハ欣快ニ感ズル所デアリマス、茲ニ議員ヲ代表シマシテ謹ンデ、兩君ノ御就任ニ對シテ、祝辭ヲ申述ブル次第デアリマス

第六十七回議會（昭和九年十二月二十五日）

議長濱田國松君 同僚諸君へ御挨拶ヲ申上ゲマス、私ハ諸君ノ御推舉ニ基キマシテ、昨日當院議長ニ勅任サレマシタ、衷心ヨリ深ク光榮ヲ感ジテ居ル次第デアリマス、御承知ノ如ク目下ノ國情多難、我ガ衆議院ノ國家ニ負フ所益、重キヲ加フルノ際デアリマス、斯ル重大ナル時機ニ於キマシテ、不徳短才ノ身ヲ以チマシテ、議長ノ重任ニ當リマスルコトハ、責任ノ重キヲ痛感スル次第デアリマス、心中私カニ恐竦ニ堪ヘナイ所デアリマス、冀クハ理解アル同僚諸君ノ御同情ト御援助ニ依リマシテ、職務上大過ナキヲ期シタイト存ジマス、今後公私共何分ノ御援助ヲ切望シテ已マナイ次第デアリマス、簡單ナガラ之ヲ以テ御挨拶ト致シマス

年長者高木正年君 私ハ先例ニ依リマシテ——諸君ノ代表者ノ資格ハナイノデスケレドモ、慣例

ニ依ツテ新議長ニ御挨拶ヲ致シマス濱田君ハ長イ議會生活ノ歴史ヲ有セラレテ、殆ド私共ト變リガナイノデアリマス、而モ典故ニ通ズル濱田君ガ、議長ニ當選セラレタコトハ、非常時議會ニ於キマシテ、最モ心強ク感ジマス、茲ニ同君ニ祝辭ヲ呈スルコトヲ得マスコトハ、深ク私ノ光榮トスル所デアリマス、一昨日以來私ハ少シク喘息ヲ患テ居リマシテ、感冒ノ爲ニ斯クノ如クナリマシタノデ、甚ダ不十分デ御祝辭ヲ詳シク述ベルコトモ出來マセヌガ、何卒同君ノ足ラザル所ヲ補ヒ、同情ヲ以テ同君ガ衆議院議長ヲ完全ニ……御同情ト御援助トヲ願ヒタク思ヒマス、之ヲ以テ私ノ祝辭ト致シマス

第六十九回（特別）議會（昭和十一年五月二日）

議長富田幸次郎君 私ハ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、衆議院議長ニ勅任セラレマシタノハ洵ニ光榮ノ至リデアリマス、私ハ微力短才デマリマシテ、果シテ議長トシテノ重任ヲ十分ニ竭シ得ルヤ否ヤヲ危ムノデアリマスガ、何卒諸君ノ御鞭達ト御支援トニ依リマシテ、大過ナキヲ期シタイト思ヒマスル國政ハ民意ヲ基調トセナケレバナラナイ、民意ノ暢達ハ憲法政治ノ理想デナケレバナラヌト云フコトハ、今更申上グル迄モナイ所デアリマスガ、内外時局ノ重大ハ一層此感ヲ深ク致スノデアリマス、議員各位ニ於カセラレテハ、此際自肅自彊益々衆議院本然ノ機能ヲ發揮セラレテ、國家難局ノ解決ニ渾身ノ協力ヲ致サナケレバナラナイト思フノデアリマス、私ハ諸君ト共

ニ同心戮力、議會ノ信用ノ向上ニ努力致シ、益々憲法政治ノ發達ニ貢獻致シタイト思フノデアリマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申上グル次第デアリマス

副議長岡田忠彦君 諸君私ハ昨日本院副議長ニ拜命セラル、ノ光榮ニ浴シマシタ、是レ偏ニ諸君ノ御推薦ノ賜デアリマシテ、深ク感謝ノ意ヲ表シマス、然ル上ハ誠心以テ本分ニ循ヒ、御厚意ニ酬ウルノ覺悟デアリマスガ、定メテ不行届勝チノコトト存ジマス、何卒將來一層ノ御同情ト御後援ノ程ヲ、謹ンデ御願申ス次第デゴザイマス

年長者本多貞次郎君 諸君、私ハ年長者ノ故ヲ以チマシテ、議員一同ヲ代表シ、正副議長御任命ニ付キマシテ一言祝辭ヲ申述べマス、昨日本院ノ大多數ヲ以テ選舉セラレマシタル議長候補者富田幸次郎君ハ議長ニ、副議長候補者岡田忠彦君ハ副議長ニ、各、勅任セラレタルコトハ洵ニ吾々ノ満足スル所デアリマス、兩君ハ孰レモ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレ、老練達識ノ御方デアリマス、其職責ヲ全ウシ、憲政ノ發達ニ貢獻スル所多カルベキハ信ジテ疑ハザル所デアリマス、茲ニ謹ンデ議員一同ヲ代表シ祝辭ヲ申述べマス

第七十一回(特別)議會 (昭和十二年七月二十四日)

議長小山松壽君 諸君、私ハ諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、昨日當院議長ヲ拜命致シマシタ、洵ニ光榮ニ存ジマス、是レ全ク諸君御高庇ノ致ス所デアリマシテ、感謝ニ堪ヘナイノデアリマス、現下

ノ時局ニ當リマシテ、職責ハ極メテ重キコトヲ痛感致シマス、就キマシテハ、至誠ヲ捧グ公正事ニ從ヒ、任務ヲ盡シタイト存ジマスガ、何分ニモ微力短才ノ私デゴザイマスレバ、唯諸君ノ御同情ト御鞭撻、御支援ヲ切望シテ已マナイノデアリマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

副議長金光庸夫君 諸君、私ハ昨日本院ノ副議長拜命ノ光榮ニ浴シマシタ、是レ偏ニ諸君御推輓ノ賜デアリマシテ、深ク感謝ノ意ヲ表シマス、然ルニ微力其任ニ非ズトハ存ジマスガ、國家非常ノ秋敢テ不敏ヲ願ミズ御受ケ致シタ次第デアリマス、就キマシテハ誠心誠意其本分ヲ盡ス覺悟デアリマスガ、御承知ノ通り何分不慣ノコトデアリマスカラ、定メテ不行届ノ點モ多イコトト存ジマスガ、何卒格別ノ御同情ヲ以チマシテ、御協力御援助ノ程ヲ特ニ御願申上グル次第デアリマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者飯塚春太郎君 諸君、私ハ出席議員中ノ年長者ノ故ヲ以チマシテ、諸君ノ御許シヲ得テ新ニ就任サレマシタ所ノ議長竝ニ副議長ニ對シ、議員一同ヲ代表シテ祝辭ヲ述ベタイト存ジマス、昨日本院ニ於キマシテ執リ行ハレマシタル選舉ニ於テ、大多數ヲ以テ當選致サレマシタル議長候補者小山松壽君ハ議長ニ、副議長候補者金光庸夫君ハ副議長ニ、何レモ勅任致サレマシタコトハ、洵ニ吾々ノ満足スル所デアリマス、兩君ハ何レモ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレ熟練達識ノ御方

デアリマス、其職責ヲ完ウシ憲政ノ發達ニ貢獻スル所多カルベキハ信ジテ疑ハザル所デアリマス、茲ニ謹ンデ議員一同ヲ代表シ祝辭ヲ申述ベマス

第七十五回議會（昭和十四年十二月二十四日）

副議長田子一民君 諸君、時局重大ノ秋圖ラズモ諸君ノ御推薦ヲ辱ナク致シ、衆議院副議長ノ榮職ヲ汚スニ至リマシタコトハ、私ノ最モ光榮トスル所デアリマス、又深く感謝スル所デゴザイマス、唯不徳不敏及バザルコトヲ惧ルルノデアリマス、幸ニ諸君ノ御鞭撻御援助ニ依リ誠心誠意事ニ當リ、此ノ重職ヲ完ウ致シタイト存ジマス、茲ニ謹ンデ一言御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者熊谷五右衛門君 諸君、私ハ年長者タルノ故ヲ以チマシテ、議員一同ヲ代表シテ副議長ニ對シ祝辭ヲ申上ゲマス、田子君ハ本院多數ノ推薦ニ依リ副議長ニ勅任セラレマシタコトハ、私共一同ノ満足シテ喜ビニ堪ヘナイ所デアリマス、田子君ハ多年憲政ノ爲盡瘁セラレタル老練達識ノ方デアリマスルカラ、其ノ職責ヲ全ウシ、一層憲政ノ發達ニ貢獻セラルベキハ信ジテ疑ハザル所デアリマス、茲ニ謹ンデ議員一同ヲ代表シテ祝辭ヲ申上ゲマス

第七十九回議會（昭和十六年十二月二十五日）

議長田子一民君 諸君、一言御挨拶ヲ申上ゲマス、私ハ去ル二十二日本院副議長辭任ヲ願出マシタ所、同日御勅許ノ御沙汰ヲ拜シマシタ、昭和十四年十二月諸君ノ御推舉ニ基キマシテ副議長ニ就

任以來、滿二箇年ノ間幸ヒニ大過ナク今日ニ至リマシタコトハ、偏ニ皆様ノ御援助ノ賜デアリマシテ、深く感謝致シテ居ル所デアリマス、然ルニ今回更ニ諸君ノ御推薦ヲ辱ウ致シ、昨日本院議長ヲ拜命致シマシタコトハ、洵ニ光榮ノ至リニ存ジマス、是レ全ク諸君ノ御同情ト御支援トニ依ル所デアリマシテ感激ニ堪ヘマセヌ、唯微力短才、今此ノ大任ヲ拜シマシテ恐懼ノ外ナキ所デアリマス、併シナガラ既ニ拜任致シマシタ以上ハ、現下ノ非常時局ニ鑑ミ、職責ノ極メテ重大ナルニ願ミテ、至誠ヲ捧ゲ公正事ニ當リ、力ノ限リヲ盡シテ責ヲ全ウシタイト存ジマス、願クハ一層ノ御高庇ト御指導トヲ切望シテ已ミマセヌ、茲ニ謹ンデ御挨拶ヲ申上ゲマス

副議長内ヶ崎作三郎君 私ハ昨日諸君ノ御推薦ニ依リマシテ、圖ラズモ本院副議長ニ任命セララルルノ光榮ヲ辱ウ致シマシタコトハ、深く感謝ノ意ヲ表スル次第デゴザイマス、微力短才自ラ省ミテ忸怩タルモノガアリマスガ、國家非常時局下ノ今日、奮勵努力シテ諸君ノ御推薦ニ背カザルヤウ、誠心誠意職責ニ當ル覺悟デアリマスルカラ、何分ニモ不慣ノ所ハ御諒恕下サレ、格別ノ御同情ト御援助トヲ特ニ御願ヒ申上グル次第デアリマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者熊谷五右衛門君 諸君、私ハ年長者タルノ故ヲ以チマシテ、議員一同ヲ代表致シ、議長副議長、一一言御就任ノ祝辭ヲ申上ゲタイト思ヒマス、昨日本院多數ノ推薦ニ依リ田子一民君ハ議長ニ、内ヶ崎作三郎君ハ副議長ニ各、勅任セラレマシタコトハ、私共一同ノ欣幸トスル所デアリマ



ス、田子議長ハ、既ニ第七十五回議會以來二箇年餘ニ亙リ、本院副議長トシテ、勵精克ク其ノ重職ヲ全ウセラレ、今回更ニ議長ニ御就任セラレタノデアリマスカラ、勝レタル御識見ト熟達セル御經驗上カラ申分モナイ方ト申上ゲネバナリマセヌ、内ケ崎副議長ニ於カレテモ、多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル博學老練ノ御方デアリマスカラ、是亦其ノ職責ヲ全ウシ、一層憲政ノ發達ニ貢獻セラルベキハ、信ジテ疑ハザル所デアリマス、今ヤ曠古ノ重大時局ニ際會シ、議會ノ任務亦愈々重且大ヲ加フルニ至リマシタ、議長副議長ニ於カレテハ、今後倍々御心勞モ多イコトト存ジマス、十分御自愛ノ上、御奮勵アランコトヲ祈ル次第デアリマス、茲ニ謹ンデ議員一同ニ代リ御祝辭ヲ申上ゲマス

第八十回(臨時)議會 (昭和十七年五月二十六日)

議長岡田忠彦君 諸君、私ハ本院皆様ノ御推薦ニ依リマシテ昨日衆議院議長ノ大命ヲ拜シマシタ、洵ニ恐懼ノ至リデアリマシテ、身ニ餘ル光榮ニ存ジマス、是レ全ク諸君御高庇ノ致ス所デアリマシテ、深ク感謝ニ堪ヘマセヌ所デゴザイマス、振古未曾有ノ時局ニ際會シ、議會ニ於テハ協心戮力以テ翼贊ノ實ヲ舉クベキノ秋、微力短才ノ身ヲ以テ議長ノ重職ニ當リマスコトハ、責任ノ最モ重キヲ痛感スル次第デゴザイマス、就キマシテハ至誠ヲ捧ゲ、公正事ニ從ヒ、職責ヲ全ウシタイト存ジマス、何卒諸君ノ深甚ナル御同情ト御支援トヲ賜ハラシコトヲ切望シテ已マナイノデア

リマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

副議長内ヶ崎作三郎君 諸君、私ハ昨年十二月本院副議長ニ就任以來諸君ノ御庇護ニ依リ、幸ヒ大過ナク參リマシタル所、昨日諸君ノ御推舉ニ依リ、再ビ副議長ニ勅選セララルルノ光榮ヲ拜シマシタ、是レ偏ニ諸君ノ賜ニシテ衷心ヨリ感謝ニ堪ヘマセヌ、素ヨリ微力其ノ任ニアラズト存ジマシガ、誠心誠意、以テ其ノ本分ヲ盡ス覺悟デアリマス、何卒格別ノ御同情ヲ以チマシテ、御援助ヲ賜ハルヤウ御願ヒ申グル次第デアリマス、茲ニ謹ンデ就任ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者吉川吉郎兵衛君 諸君、私ハ議員一同ヲ代表致シ、議長、副議長ニ對シ、御就任ノ祝辭ヲ申上ゲタイト存ジマス、昨日本院一致ノ推薦ニ依リ岡田忠彦君ハ議長ニ、内ヶ崎作三郎君ハ副議長ニ各、勅任セラレマシタコトハ、私共一同ノ欣幸トスル所デアリマス、岡田議長ハ曩ニ本院副議長トシテ勵精、克ク其ノ重職ヲ全ウセラレ、十分經驗ヲ有セラルルノデアリマス、内ヶ崎副議長ハ去ル第七十九回議會ニ於テ、本院副議長ニ就任サレ、圓滿ニ任期ヲ終了セラレテ、今回更ニ重任セラレタノデアリマス、兩君ハ多年憲政ノ爲ニ盡瘁セラレタル老練博識ノ方々デアリマスカラ、其ノ職責ヲ全ウシ、一層憲政ノ發達ニ貢獻セラルベキハ信ジテ疑ハザル所デアリマス、今ヤ曠古ノ重大時局ニ際會シ、議會ノ任務又愈々重且ツ大ナルニ鑑ミ、政治力ノ舉國的一大結集ノ下ニ益々翼贊議會ノ眞果ヲ發揮セントスルニ當リ、此ノ度御兩君ガ御就任ニナリマシタコトハ、吾々一同

ノ大イニ喜ビニ堪ヘザル所デアリマス、茲ニ謹ンデ御祝辭ヲ申上ゲマス……

## (二) 議長、副議長辭任ノ挨拶及年長議員ノ謝辭

第二十二回議會 (明治三十九年一月二十二日)

前議長松田正久君 諸君唯今議長ヨリ報告セラレタル通私ハ不肖ノ身ヲモチマシテ大命ヲ蒙リ内閣ノ末班ヲ汚スコトトナリマシテ誠ニ非才微力恐懼ノ至リニ堪ヘマセヌガ此場合唯一身ヲ國家ニ致シ忠誠以テ萬一ヲ報ゼント期スルノミデゴザリマスル從ツテ職務ノ都合上衆議院議長ノ職務ヲ辭退致シタキ旨願出デタルノニ去十九日ヲ以テ願ノ通御裁許ヲ得タノデゴザリマスル諸君ノ之ヲ諒セラレンコトヲ希ヒマス借議長ノ在職中諸君ノ御助力ヲ受ケマシテ職務ノ上ニ大過失ナキコトヲ得マシタノハ誠ニ私ノ光榮トスルコロデゴザリマシテ諸君ニ感謝仕ルトコロデアリマス殊ニ兩度ノ軍國議會ヲ重ネマシテ當時政府ガ戰時ニ必要ナル經費及諸般ノ經畫ニ對シ諸君ト與ニ共ニ協贊ノ任務ヲ盡シマシテ其戰爭ノ國民ノ戰爭タル性質ヲ表スルノ點ニ於テ聊カモ遺憾ナカラシムルコトヲ得マシタノハ本院ノ特筆スベキ一大事項デゴザリマシテ此光榮ハ實ニ諸君ニ歸スルノデゴザリマスル而シテ又私モ聊カ之ヲ頌ツコトヲ得マスルノハ大幸ト存ズルノデゴザリマスル今ヨリ姑ラク身ヲ政府部内ニ置キマスルガ憲政ノ美ヲ濟シ代議政體ノ效ヲ舉

グルニ努メント欲スルノ精神ニ至ツテハ終始一貫渝ラザルコトハ神明ニ誓フトコロデゴザリマスルガ是又諸君ノ諒セラレンコトヲ希フノデゴザリマスル今ヤ將ニ後任ノ議長ヲ選舉セラレントスルニ當リ私在职中諸君ノ御同情ヲ得テ厚誼ヲ忝ウシタルトコロニ對シ聊カ感謝ノ意ヲ表スルタメニ一言ヲ呈シタノデゴザリマスル

年長者岩本晴之君 私ハ先例ニ從ヒマシテ年長者タルノ故ヲ以テ議員一同ヲ代表シテ謹デ前議長松田正久君ニ御挨拶ヲ申述べマス君ハ今般内閣ノ更迭ニ際シ入りテ司法大臣ノ顯職ニ御親任ヲ得セラレマシタル段ハ御光榮ノコトトシテ吾々一同深ク祝スルトコロデゴザリマス從テ右御入閣ノ結果トシテ本院議長ヲ辭セラレマシテ御裁可ヲ得セラレマシタルニ付イテ唯今御鄭重ナル御挨拶ニ與リマシタルハ吾々ノ感激ニ堪ヘザルトコロデアリマス抑君ガ御在職中ハ戰時ノ議會ニシテ上下一致國力傾倒之ニ當ラレシ最モ大切ナル時デアリマシタ此時ニ當リ幸君ハ本院ノ議長トナリ非常ナル熱誠ト老練ナル手腕トヲ以テ能ク敏活ニ公平ニ美事職責ヲ盡サレ毫モ遺憾ナカラシメラレタハ吾々一同ノ厚ク敬謝シ且國民ノ永ク記念ニ存シ忘ルベカラザルコトト存ジマス希クハ國家ノ爲益、御奮勵アランコトヲ

前議長松田正久君 唯今岩本君ヨリ年長者トシテ御鄭重ナル御挨拶ヲ辱ウ致シ感謝ノ至リニ堪ヘマセヌ謹デ御禮ヲ申上ゲマス

一一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

## 第二十八回議會 (明治四十四年十二月二十三日)

前議長長谷場純孝君 豫テ敬愛ヲ拂ヒツ、アルトコロノ滿場ノ諸君、本員ハ去ル八月内閣ノ更迭ニ依リ文部大臣ノ大命ヲ拜シマシテ内閣ノ末班ニ列スルコトヲ得タノデゴザイマス固ヨリ不才魯鈍誠ニ恐懼ニ堪ヘマセヌ唯一身ヲ國家ニ捧ゲ忠誠以テ報公ヲ圖ランコトヲ期スルノミデゴザイマス随ツテ職務ノ都合ニ據リ衆議院議長ノ辭表ヲ捧呈致シマシタトコロガ御裁可ヲ得マシタノデゴザイマス願ミマスレバ去ル四十一年ノ冬諸君ノ御同情ニ依リ衆議院議長ニ推薦セラレ爾來三箇年ノ間大過無クシテ議長ノ職責ヲ盡シマシタノハ全ク諸君ノ深厚ナル御同情ト御援助ニ依リシコトト信ジマス是ニ對シテハ私ハ衷心ノ至誠ヲ捧ゲ謹デ感謝ノ意ヲ表シマスト同時ニ將來ニ於キマシテモ尙一層ノ同情ヲ垂レラレンコトヲ冀ヒマス此場合ニ於キマシテ一言諸君ニ對シテ感謝ノ意ヲ表シ併セテ御挨拶ヲ致シマス

年長者大井ト新君 私ハ前例ニ從ヒマシテ年長タル故ヲ以テ議員一同ヲ代表シテ謹デ前議長長谷場君ニ御挨拶ヲ申述ベヤウト思ヒマス今般内閣ノ更迭ニ際シマシテ文部大臣ノ顯職ニ御親任セラレタル段ハ御光榮ノコトトシテ吾ミ一同ノ深く祝スルトコロデゴザイマス從テ御入閣ノ結果トシテ本議長ヲ辭セラレ御裁可ヲ得サセラレタルニ付テ唯今御鄭重ナル御挨拶ニ與リマシタノハ吾ミノ感激ニ堪ヘザルトコロデアリマス抑、君ハ在職中熱誠ト老練トヲ以テ職責ヲ盡サレマ

シタノハ吾ミ一同ノ深く感謝スルトコロデゴザイマス冀クハ國家ノタメニ益、御奮勵アラシトヲ希望致シマス

前議長長谷場純孝君、唯今本院ヲ代表サレテ年長者ヨリ誠ニ痛入リマシタ御鄭重ナル御答辭ヲ拜承致シマシタ更ニ謹デ感謝ノ意ヲ表シマス

## 第三十一回議會 (大正三年三月七日)

前議長大岡育造君 私ハ昨日揣ラズモ文部大臣ノ大命ヲ拜シマシテ閣班ニ列スルコトトナリマシタ誠ニ微力重任ニ堪ヘズ恐懼ノ至リニ堪ヘマセヌ同時ニ昨日職務ノ都合ニ依リマシテ本院議長ノ職務ヲ辭退致シマシタ直チニ御許可ヲ蒙リマシテゴザイマス願ミマスレバ明治四十四年ノ十二月諸君ノ厚キ御同情ニ依リマシテ本院議長ニ御推薦ヲ蒙リマシタ尋デ大正元年八月改選後ノ議會ニ於キマシテ再ビ當選ノ榮ヲ荷ヒマシタ次第デゴザイマス洵ニ微力短才且ツ不徳ニシテ議長ノ職責ヲ盡スニ就キマシテハ一ニ諸君ノ深甚ナル御同情ニ依リ御援助ニ依ルコトデゴザイマス殊ニ本期議會ニ於キマシテハ屢々議場ノ紛擾ヲ見マシテ甚ダ遺憾ニ存ジマス次第デアリマス併シ是モ亦諸君御同情御援助ニ依リマシテ兎ニ角議事ノ進行ヲ爲スヲ得マシタ、總テ今日マデノ結果、其ノ多クハ諸君ノ賜トシテ滿腔ノ赤誠ヲ捧ゲテ感謝ヲ表シマスル次第デアリマス、尙今後モ十分ノ御同情ヲ以テ御援助アラシコトヲ切ニ希望致シマス、茲ニ謹ンデ御挨拶ヲ申上ゲマ

年長者長谷川敬一郎君 私ハ年長者ト致シマシテ前議長大岡育造閣下ニ一言ノ御挨拶ヲ是ヨリ申上ゲマス此度文部大臣ニ就任セラレ御入閣ノ爲メ議長ノ職ヲ辭セラレマシタニ付テ唯今御重ナル御挨拶ニ接シマシテ恐縮ノ至リニ存ジマス閣下ガ御在職中就中本期議會ハ種々重大ナル問題ガ出來致シマシテ屢々御心配ヲ懸ケマシタガ其都度處置宜シキヲ得テ各派共ニ満足致シテ居リマスルノハ全ク閣下ガ公明能ク其ノ職責ヲ盡サレタニ依ルモノデアルト信ジマスル吾々感謝ノ至リニ堪ヘマセヌ尙今後幾多大問題ノ横ハツテ居ルニモ拘ラズ此度議長ノ職ヲ辭セラレマシタノハ實ニ吾々遺憾ニ堪ヘマセヌ併シナガラ惟フニ文部大臣ノ榮職ニ就カレマシタ以上ハ一層其技倆ヲ發揮セラレマシテ國家ノ爲ニ本院ガ失ヒマシタコロヲ補フテ餘リアルコトト信ジマスル依テ就職ヲ祝シマスルタメニ茲ニ一言ノ御挨拶ヲ申上ゲマス

### 第三十七回議會 (大正四年十二月二十六日)

前副議長花井卓藏君 諸君、唯今議長ヨリ報告セラレマシタ如ク、本日ヲ以テマシテ辭職ノ御聽許ヲ蒙リマシテゴザイマス、在任中ハ容易ナラザル御援助ニ依リマシテ、幸ニシテ大過ナキヲ得マシタノハ、誠ニ私ニ取リマシテハ諸君ニ厚ク御禮ヲ申上ゲナケレバナラヌ點デアリマス、尙將來トモ相變ラズ御懇情ヲ下サラムコトヲ切望致シマス、茲ニ謹ンデ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者市原又次郎君 私ハ年長者ノ故ヲ以テマシテ議員一同ヲ代表シテ謹ンデ前副議長花井卓藏君ニ御挨拶ヲ申述ベヤウト思ヒマス、目下幾多ノ大問題ハ横ハツテ居ルニ拘ラズ、閣下此度ノ御辭職ハ吾々ノ深く遺憾トスルトコロデアリマス、閣下副議長トシテ御就職ノ日淺キニ拘ラズ、種々御配慮ヲ煩ハシ、常ニ公明、克ク其職責ヲ盡サレタコトヲ感謝致シマス、茲ニ一同ニ代リテ一言御挨拶ヲ申上ゲマス

### 第四十六回議會 (大正十二年二月十三日)

議長奥繁三郎君 議長ハ此際諸君ニ一言御挨拶ヲ申上ゲマス、不肖奥繁三郎諸君ノ推薦ニ依リマシテ衆議院議長ノ宣下ヲ蒙リ、以來茲ニ二年有半、以テ今日ニ至リタルハ熱誠ナル諸君御後援ノ致ス所デアリマス、實ニ感謝ノ至リニ堪ヘマセヌ、而シテ任期ハ尙ホ一年有半餘ニシマシテ、私ノ心ハ窃ニ蹇々匪躬ノ節ヲ效サンコトヲ期シテ居リマシタガ、不幸ニシテ昨年春頃二豎ノ冒ス故トナリマシテ、荏苒歳ヲ越エテ猶癒ヘマセヌ、屢々事ヲ缺キ休養ノ已ムナキニ至リタルモ、一念君國ノ事ニ及ベバ夢寐憂慮ニ堪ヘザルモノガアリマス、病軀ヲ提ゲテ登院致シ、斃レテ後已ムノ決心ナキニアラザリシモ、若シ今日ノ如クニシテ徒ダ曠日彌久セバ、尸位素餐ノ責避クルニ所ナク、延イテハ諸君ノ倚託ニ背カンコトヲ惧レマス、因テ本日ヲ以テマシテ議長ノ重職ヲ辭シマス、是レ敢テ我が一身ノ安ヲ倫ム所以デアアリマセヌ、更ニ他日ノ報效ヲ庶幾スルノ微意ニ外ナ

ラスノデアリマス、謹デ諸君ノ高諒ヲ仰ギマス、一言御挨拶申上ゲマス

年長者齋藤壽雄君 私ハ年長者ノ故ヲ以テ議員諸君一同ニ代リマシテ、議長奥繁三郎君ノ御辭任ノ意ヲ表明セラレタルニ對シマシテ、謹デ御挨拶ヲ申上ゲマス、奥議長閣下ハ議員ニ當選セラレルコトガ八回、其間重ネテ議長ノ御重職ニ就カレマシタ、是レ偏ニ衆望ノ繫ル所ニシテ、常ニ熱誠ト老練ナル手腕トヲ以テ、克ク敏活ニ公平ニ其職責ヲ盡サレマシタ、然ルニ承レバ最近兎角御健康勝レズ、御静養ノ意味ヲ以テ今回議長ノ職ヲ辭退サレルト云フコトハ現時内外諸般ノ事項倍々多事ヲ加フルノ秋ニ際シ、寔ニ遺憾ノ次第ゴザイマス、併ナガラ御病氣ト云フニアレバ、是亦餘儀ナキ次第デアリマス、何卒國家ノ爲メ折角御攝養、一日モ早ク御恢復ノ程ヲ切ニ希望致ス次第ゴザイマス

#### 第四十六回議會 (大正十二年二月十七日)

副議長粕谷義三君ノ挨拶ハ同君議長就任ノ挨拶中ニアリ

#### 第五十六回議會 (昭和四年三月二十三日)

前議長元田肇君 諸君、私ハ去ル十二日ノ本會議中、扁桃腺炎ノ爲ニ議長席ヲ中座致シマシテ、遂ニ議長辭任ニ決シ、翌十三日ヲ以テ辭表ヲ呈シ、御聽許ヲ蒙リマシタコトハ御承知ノ通りデアリマス、所勞ノ爲ニ時期甚ダ遅レマシタルモ、此際御許ヲ得テ一言御挨拶ヲ致シタク存ジマス、私

ハ曩ニ第五十五回議會召集ニ際シ、圖ラズモ本院議長ノ重職ニ當選シ、勅任ノ恩命ヲ拜シマシテ、深ク光榮ニ感激致シ、非才老軀ヲ顧ミズ駑鈍ニ鞭チ、至誠職ニ殉ゼント期シタ次第デアリマスガ、曾テ第五十回議會ニ於キマシテ、大紛擾ヲ生ジタル際ニ、私ハ深ク其事態ヲ憂慮致シマシテ、先ヅ粕谷議長、政憲兩黨ノ長老總務、岡崎邦輔、安達謙藏ノ兩君ニ微衷ヲ述べマシテ、御贊同ヲ得、各派代表者ト會同シテ、決議案、議長黨籍離脱、其他數事項ヲ協定致シマシテ各派議員諸君亦之ヲ快諾セラレ、大正十四年三月十四日ノ議場ニ於テ、滿場一致該決議案ヲ可決シ、其他ノ事項モ實施セラレ、紛擾一掃シ、圓滿ナル議事ノ進行ヲ見ルニ至リシコトヲ記憶シ、此度議長ノ職ヲ汚スニ至リマシテモ、第一ニ當時私ヨリ披歷シタル趣旨及決議協定ノ趣旨ニ鑑ミ、専ラ和衷審議ヲ圖リ、院内ハ勿論、院外ニ於キマシテモ、光輝アル結果ヲ舉ゲント期シタデアリマスガ、事志ト違ヒ、何等成績ノ見ルモノナク、又諸君ノ御希望ニ副フニ至ラズ、病痾ノ爲ニ辭任スルニ至リマシタコトハ、私ノ慚愧ニ堪ヘザル所デアリマス、然ルニ諸君ハ議場ニ於テ紛議ヲ來シマシテモ、退イテ私ヨリ懇請シ、各派ノ御諒解ヲ求ムルニ當リテハ、釋然トシテ忽チ融和解決致シマシタコトハ、私ノ感謝措ク能ハザル所デアリマス、玆ニ議長在職中ノ御厚意ニ對シ、謹デ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者高木正年君 私ハ第二ノ年長者デアリマスノデ、今日ハ犬養君ノ御缺席ノ爲ニ、私ガ代リマ

シテ元田君ノ只今ノ御挨拶ニ對シマシテ、答辭ヲ申上ゲルコトニナリマシタ、私ハ元田君トハ極メテ厚キ交際ヲ從來辱フシテ居ル一人デアリマス、圖ラズモ議長御當選ノ際ニ私ガ祝辭ヲ申シ、今日又其答辭ヲ申スト云フコトモ、何等カノ深キ因縁デハナイカト私ハ思ツテ居ルノデアリマス、元田君ハ第一期ニ御當選ニナリマシテ、而モ大分縣ノ二區ヨリ最高點ヲ以テ當選セラレタ、若シ當時一縣ノ大選區トスル選舉制度デアリマシタナラバ、惟フニ元田君ハ全國一ノ最高點デアラレタト云フコトヲ想像スルニ難クナイノデアリマス、斯ル厚キ信用ヲ以テ二十三年帝國議會ニ列セラレテ、屢々日清、日露ノ如キ國難ニ際シテ、能ク其職責ヲ盡サレテ、殊ニ第五十五回ノ議會ニ當リマシテ、其開會ニ先ツテ光榮ヲ擔ウテ議長ニ當選セラレタノデアリマス、元田君ハ御健康ガ餘リ御勝レニナラスノデアリマス、私ト同ジャウニ矢張極メテ寒氣ニ堪ヘナイ體質ヲ持ツテ居ラルノデアリマス、此困難ナル元田君ノ體軀ガ、苦痛ニ能ク御堪ニナツテ、此極メテ難職デアル議長ノ職ニ居ツテ、且ツ公平ニ能ク議場ヲ整理セラレタコトハ、深ク本院諸君ノ満足セラル、所デアラウト私ハ思ツテ居ルノデアリマス、茲ニ同君ガ議長ヲ辭退セラレテ、再ビ議長トシテ吾吾ガ之ヲ尊敬スルコトノ出來ナイコトハ、何トシテモ哀惜ニ堪ヘナイノデアリマス、茲ニ本院ヲ代表シテ、元田君ニ對シテ議長ノ當時ニ於ケル御勞苦及其御勤勞ニ對シテ、深ク一〇感謝ノ意ヲ表スルノデアリマス

#### 第六十回議會 (昭和六年十二月二十四日)

前副議長小山松壽君 諸君、私ハ一昨二十二日ヲ以チマシテ副議長辭職ノ御聽許ヲ蒙リマシタ、此際御許シヲ得マシテ一言御挨拶ヲ申述べタイト存ジマス、去ル第五十八回議會召集ニ際シ、諸君ノ御同情ニ依リ、本院副議長ニ御推薦ヲ蒙リマシテ以來、任期ハ漸ク半バニ過ギマセスケレドモ、其間前期議會ノ如キ重大ナル議會ヲ經過致シ、又去ル四月ニハ議長藤澤幾之輔君貴族院議員ニ勅任セラルル爲メ、議長ノ職ヲ辭セラレマシタナドノコトガゴザイマシタニモ拘ハラズ、幸ニ大過ナキヲ得テ今日ニ至リマシタコトハ、偏ニ諸君ノ御援助ニ依ルモノト存ジマシテ、厚ク御禮ヲ申上ゲル次第デアリマス、茲ニ謹ンデ御挨拶ヲ申上ゲマス

年長者篠崎豊彦君 私ハ年長者ノ故ヲ以テ議員一同ニ代リマシテ、前副議長小山松壽君ニ對シマシテ御挨拶ヲ申述べヨウト思ヒマス、小山君ハ去ヌル第五十八回特別議會ニ於キマシテ副議長ノ職ニ御就任以來、前議長藤澤幾之輔君ト共ニ、熱誠ト老練ナル手腕トヲ以テ常ニ公明克ク其職責ヲ盡サレ、又前議會閉會後、藤澤議長貴族院議員ニ勅任後ハ、専ラ議長トシテノ職務ニ當ラレマシタコトハ吾々ノ感謝スル所デアリマス、茲ニ謹ンデ一言御挨拶ヲ申上ゲマス

#### 第六十七回議會 (昭和九年十二月二十五日)

前議長秋田清君 諸君、私ハ本月十二日、身上ノ都合ニ依リマシテ、衆議院議長辭任ノ儀ヲ願出マ

シタルトコロ、翌十三日依願免職ノ難有御沙汰ヲ拜シマシタ、願ミマスレバ、去ル昭和七年三月、諸君ノ御推薦ニ基キ、大任ヲ蒙リマシテヨリ三年間、六會期ヲ通ジテ大過ナク終始スルヲ得マシタルコトハ、全ク諸君ノ御同情ニ因ル御援助ノ賚デゴザイマシテ、寔ニ感激ニ禁ヘマセヌ、茲ニ退職ニ際シ、謹デ深厚ナル謝意ヲ表シマス

年長者高木正年君 私ハ慣例ニ依リマシテ、本院ヲ代表スル資格ハアルカナイカ存ジマセヌガ、不東ナ私ガ是ヨリ前議長ニ謝辭ヲ、皆様ニ代ツテ此席デ申上ゲマス、前議長ハ年來私ノ友人デアリマシタガ、昭和七年ノ選舉ニ當選セラレテ、私ハ其時ニモ、廻合セデアリマセウカ、議長ニ祝辭ヲ呈シマシタ者デアリマス、今日圖ラズモ議長ガ職ヲ辭サレマシテ、此最モ慣レタル、經過ノ好カツタ議長ノ辭職セラレタコトハ、非常ニ残念ニ思ヒマスガ、併シ是モ時勢ノ變化デ已ムヲ得マセヌノデアリマス、今日ハ皆様ヲ代表シテ、前議長ノ此三年間ニ受ケタ皆様ノ御同情ニ對シテ、深ク感謝ノ意ヲ表スルコトヲ申上ゲマス、私ハ少シ病氣デアリマシテ、十分ニ申上ゲルコトモ出來マセヌデ、禮ニ於テ或ハ缺ケル所ガアルカモ知レマセヌガ、是デ御免ヲ蒙ツテ、代表的ナ言葉ヲ止メテ、何卒前議長ニ對シテハ長ク皆様ヲ御同情ヲ完ウセラレテ、御援助下サルコトヲ深ク冀ヒマス

第七十五回議會 (昭和十四年十二月二十四日)

前副議長金光庸夫君 不肖去ル八月三十日ヲ以テ拓務大臣ヲ拜命致シマシタニ付キマシテ、同日本院副議長辭任ヲ願出デ、翌三十一日御裁可ヲ蒙リマシタ、願ミマスレバ昭和十二年七月二十三日、諸君ノ御推薦ニ依リ副議長ニ就任致シマシテ以來、特別、臨時ノ兩議會及ビ二回ノ通常議會中、孰レモ非常時變下ノ議會ニ於キマシテ、大過ナク職責ヲ盡スヲ得マシタコトハ、偏ニ諸君ノ御庇護御援助ニ依ル次第デアリマシテ、深ク感謝ニ堪ヘナイ所デアリマス、尙ホ今後ト雖モ依然議席ノ末班ヲ汚シテ居ルノデゴザイマスカラ、一層ノ御同情ト御指導トヲ希ウテ、已マナイ次第デアリマス、茲ニ滿腔ノ誠意ヲ以テ謹ンデ御挨拶申上ゲマス

年長者熊谷五右衛門君 諸君、私ハ年長者タル故ヲ以チマシテ議員一同ヲ代表シテ謹ンデ前副議長金光庸夫君ニ御挨拶ヲ申述べマス、君ガ去ル八月内閣ノ更迭ニ際シマシテ拓務大臣ノ顯職ヲ拜任セラレマシタル御光榮ハ、吾々一同ノ深ク祝賀スル所デゴザイマス、隨テ御入閣ノ結果本院副議長ヲ辭セラレマシタルニ付キ、只今御鄭重ナル御挨拶ニ與リマシテ恐縮ノ至リニ存ジマス、君ガ御在職中ハ熱誠ト老練トヲ以テ公明克ク其ノ職責ヲ盡サレマシタノハ、吾々一同ノ深ク感謝ニ堪ヘザル所デアリマス、冀クハ現下内外未曾有ノ時局ニ際シ國家ノ爲益、御奮勵アラシムコトヲ切望致シマス

第七十九回議會 (昭和十六年十二月二十五日)

一一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

前議長小山松壽君 諸君、私ハ本月二十二日議長辭職ノ願出ヲ致シマシタ所、同日御聽許ヲ蒙リマシタ、願ミマスレバ去ル昭和十二年七月、第七十一回議會ニ於テ諸君ノ御推薦ニ依リ、本院議長ノ重職ニ就任致シマシテ以來、在職四年五箇月、議會ヲ重ヌルコト八回ニ及ビ、恰モ支那事變ノ發生當初ヨリ今次ノ大東亞戰爭ニ至ルマデ、國家未層有ノ難局ニ際會致シタノデアリマスガ、今日マデ大過ナク其ノ職務ヲ全ウスルコトヲ得マシタコトハ、是レ全ク諸君ノ御同情ト御援助ニ依ルモノデアリマシテ、衷心ヨリ感激ニ堪ヘマセヌ、茲ニ退職ニ際シ謹ミテ深厚ナル謝意ヲ表シマス

前副議長田子一民君ノ挨拶ハ同君議長就任ノ挨拶中ニアリ

年長者熊谷五右衛門君 諸君、私ガ年長者デアリマスルカラ、議員一同ヲ代表シテ、謹ンデ前議長小山松壽君ニ御挨拶ヲ申述ベマス、小山君ハ第七十一回特別議會ニ於テ議長ニ御就任以來、四年有半ノ長キニ互リ其ノ重職ニ盡瘁セラレ、歴代ノ議長中一任期ニテ斯ク長ク在職セラレマシタコトハ全ク初メデアリマス、今般御退職ニ付キ只今御鄭重ナル御挨拶ニ與リマシテ、洵ニ恐縮ノ至リニ存ジマス、前議長ハ御就任當初ヨリ戰時下ノ議會ヲ通ジテ御在職ニナリ、舉國一致總力ヲ擧ゲテ之ニ當ルベキ有史以來ノ重大時局ニ當面セラレ、加フルニ憲法發布五十周年記念、議會開設五十周年記念及ビ紀元二千六百年祝典等ノ國家的重大行事ニモ際會セラレ、熱誠事ニ當リ、

老練事ヲ處サレマシテ、其ノ公明眞摯ナル御態度ト御手腕トニ依リ、克ク其ノ職責ヲ全ウサレマシタコトハ、一同深く敬服感謝ニ堪ヘマセヌ、冀クハ戰時下内外極メテ多端ナル今日、國家國民ノ爲メ益々御奮勵アランコトヲ切望致ス次第デアリマス、之ヲ以テ御挨拶ト致シマス

### (三) 任期滿限ノ議長、副議長ノ挨拶及年長議員ノ謝辭

第十六回議會 (明治三十五年三月九日)

議長片岡健吉君ノ挨拶及年長議員ノ謝辭ハ任期滿限ノ議會會期終了日ニ於ケル挨拶中ニアリ

第二十五回議會 (明治四十一年十二月二十四日)

前議長杉田定一君 諸君私ハ曩ニ短才微力ヲ以テ議長ノ重任ヲ辱ウシ本年春任期滿ツルヤ尙議院法第十五條ノ命ズルトコロニ依リ議長ノ職務ヲ繼續シ其間戰後經營財政整理等ノ時局ニ當リ幸ニ大過ナクシテ職ヲ奉ズルヲ得タルハ是偏ニ前後代議士諸君ノ御援助ノ然ラシムルトコロニシテ深く感謝スル次第デアリマス願ルニ國家最近ノ大事業ハ舉國一致ノ實ニ成リ舉國一致ハ憲政ノ賜ニシテ將來愈々國民ノ意思堅實ニシテ立法院ノ益々健全憲政ノ益々發達センコトヲ祈リマス茲ニ謹デ在職中ノ御挨拶ヲ致シマス

年長者岩本晴之君 私ハ本院全員中ノ年長者デアリマスカラ前例ニ依リマシテ前議長杉田定一君



副議長箕浦勝人君兩君ニ御挨拶ヲ申上ゲマス兩君ハ戰後ノ經濟又戰後ノ國事多端ノ折柄ニ緩急其宜シキヲ取り議會ヲ圓滿ニ四箇年無事ニ終リ其間國家ノタメニ盡サレマシタコトハ一點ノ間然スルトコロナク上下大満足ニ一期間ヲ終リマシテ誠ニ吾々一同ニ於キマシテハ非常ニ大慶ニ存ジマス御前任中完ウ御勤メニナリマシタ御禮竝ニ御名譽ノ段ヲ茲ニ併セテ謝シテ置キマス

第二十九回(臨時)議會 (大正元年八月二十二日)

前議長大岡育造君ノ挨拶ハ同君議長就職ノ挨拶中ニアリ  
前副議長肥塚龍君 私ハ不肖淺學ヲ以テ既往四年間無事ニ此重要ナル職務ヲ完クサセテ貰ヒマシタノハ、偏ニ諸君ノ御高庇ニ依ルト存ジマス、今日此職ヲ去ルニ臨ミマシテ、既往約四年間ノ諸君ノ御厚意ヲ深ク謝スルトコロデアリマス、尙此上相變リマセズ、御厚誼ノ程ヲ願ヒマス、一言御挨拶ヲ致シマス

年長者藏内次郎作君……又前副議長肥塚君ハ御在職中ハ能ク職其責ヲ完ウセラレ、國家ノタメ御盡力アリシニ對シ、茲ニ謝辭ヲ呈シマス議員一同ニ代リマシテ、右御挨拶ヲ致シマス

第八十回(臨時)議會 (昭和十七年五月二十六日)

前議長田子一民君 諸君、私ハ昨年十二月第七十九回議會ニ於キマシテ、諸君ノ御推薦ニ依リ本院議長ノ重職ニ就任致シマシタ、大東亞戰爭下ニ開カレマシタ通帶議會ヲ滯リナク終了致シ、議員

ノ任期ハ四月二十九日ヲ以テ滿了致シタノデゴザイマスガ、議院法第十五條ノ規定ニ依リマシテ、昨日新議長勅任セラレマスマデ、議長ノ職務ヲ繼續致シマシタ、此ノ間幸ヒニ大過ナク其ノ職務ヲ全ウシ得マシタコトハ、全ク諸君ノ御援助ノ賜デアリマシテ、洵ニ感謝ニ堪ヘザル所デゴザイマス、茲ニ職務終了ニ際シマシテ謹ンデ御挨拶ヲ申上ゲマス  
前副議長内ヶ崎作三郎君ノ挨拶ハ同君副議長就職ノ挨拶中ニアリ

年長者吉川吉郎兵衛君……尙ホ此ノ際前議長田子一民君ニ對シ、一言御挨拶ヲ申上ゲマス、田子君ハ今般目出タク任期ヲ滿了セラレマシタニ付キ、只今御鄭重ナル御挨拶ニ預カリマシテ、洵ニ恐縮ニ存ジマス、同君ハ去ル第七十九回議會ニ於テ議長ニ就任セラレ、議長トシテノ御在職ノ日ハ淺クアリマシタガ、副議長御在職ヲ合セマスレバ、二年半ニナルノデアリマシテ、其ノ間總テ戰時下ノ重大ナル議會ニ於テ熱誠克ク事ニ當リ、公明克ク其ノ職責ヲ盡サレマシタコトハ、吾々一同深ク感謝ニ堪ヘザル所デアリマス、茲ニ謹ンデ議員一同ニ代リ御挨拶ヲ申上ゲタ次第デゴザイマス

(四) 任期滿限ノ議會會期終了日ニ於ケル議長ノ挨拶及年長議員ノ祝辭

第十六回議會 (明治三十五年三月九日)

一 議長、副議長、假議長ノ挨拶及議員ノ祝辭、謝辭

議長片岡健吉君 諸君、第十六議會モ本日ヲ以テ終了ヲ致シタルデアリマス、衆議院ニ於キマシテハ、祭日休日其他議案ノ都合等ニ依ツテ、休會ヲ致シマシタル日數ヲ除キ、本會ヲ開イタルノハ二十九日間デアリマス、又委員會ヲ開キマシタルノガ、五十三日間デアリマス、其間ニ於キマシテ明治三十五年度ノ豫算及追加豫算中國家必要ト認メタル所ノモノニ協賛ヲ與ヘラレタルデアリマス、又法律案ニ附キマシテハ、財政ニ關スル所ノモノ、農工商業交通及教育ニ關スル所ノモノ、北海道臺灣ニ關スル所ノモノ等、各種ノ議案ヲ當議會ニ於テ議了致シマシタルデアリマス、是ハ畢竟諸君ノ御勉強ニ因テ然ラシムル所デアツテ、議長ニ於キマシテモ、大ニ満足ニ存ジマスル……尙ホ諸君ニ一言致シマスノハ、抑々本議會ハ帝國議會開ケマシテ以來始テ四箇年ノ年期ヲ全ウシ圓滿ニ其任務ヲ盡シタルデアリマス、是ハ惟フニ時勢ノ必要ヨリシテ常ニ政府ト議會トガ胸襟ヲ披キ交譲妥協ヲ爲シタル結果ノ然ラシムル所ト信ズルデアリマス、今其四箇年間ニ於テ本院ノ爲シタル成績ヲ顧ミマスルト時恰モ戰後ノ經營ニ屬シテ歲計豫算ハ大ニ膨脹ヲ致シタルデアリマスガ是モ國家必要ノ經費ニ附イテハ常ニ協賛致シタルデアリマス又立法ノコトニ附イテハ多年本院ノ改正ヲ希望シタル彼ノ衆議院議員選舉法ノ改正ヲ結了致シマシテ是ハ次ノ總選舉ヨリ實施セラルル譯デアリマス、或ハ又府縣制郡制ノ改正北海道會ノ制定等自治ノ改良ヲ爲シ、其他戰後經營ニ關スル所ノ必要ノ増稅案或ハ法典ニ關スル所ノ諸法律案、其他郵便、電

信、鐵道、船舶、關稅、漁業銀行ニ關スル諸法律案並ニ臺灣經營ニ要スル所ノ諸法律案ノ立法ニ協賛ヲ致シ、或ハ議決シタル所ノモノヲ數ヘマスレバ枚舉ニ遑アラヌノデゴザイマス、議長ニ於キマシテハ斯ク圓滿ニ其任期ヲ盡シテ此成績ヲ見タルハ上 聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ背カズシテ國運ノ伸暢ヲ致シタルハ誠ニ國家ノタメニ慶賀スル次第デアリマス、尙ホ當議會及第十三回議會以來ノ結果ニ付イテ詳シキコトハ書記官長ヲシテ御報告致スヤウニ致シマス

年長者寺田彦太郎君 本議會ハ滿期四箇年目出度終了致シマシテゴザイマス、議會開設以來ノ歡デアリマス、是ハ桂内閣諸公ノ名譽ノミデハアリマセヌ、我帝國ノ光榮デアリマスト思ハレル、併ナガラ是ハ氣運ノ順序トシテ運ビマシタモノト私ハ信ジマス、ソレハ何ダト申シマスルニ他ニアラズデアリマス、諸君ト俱ニ憂慮致シマシタ、文明東漸極東ノ問題デゴザイマス、之ヲ大ニ憂慮致シマシタデ、議會開設以來忠勇熱心ノ我國民諸君此極東問題ニ就キマシテ各々憂慮スル所ガアツテ之ヲ研究致シ、古言ニアリマス通所謂三公道ヲ論ズル時ト思ヒマス、ソレガ多事複雑デアリマシテ其討論ノ結果、解散又解散ト云フ解散ト云フコトヲ免カレマセヌノハ、已ムヲ得ザルコトト思ヒマス所ガ北清事件、此事件ガ起リマシテ、我國ノ大和魂正義忠勇ノ状態ハ列國ノ認ムル所ト爲リマシタ從ヒマシテ日英ノ同盟モアリマスル、實ニ極東問題、心配致シマシタルガ完全ナル結果ヲ結ビマシテゴザイマス、デゴザイマスルデ此議院モ滿期四箇年目出度終了致シマシ

タト申スモ恐多イコトデゴザイマスガ、天皇陛下ノ御徳澤ニ、諸君ノ熱心ナル忠勤カト思ハレマス、因テ祝辭ヲ申上ゲマス

第二十四回議會（明治四十一年三月二十六日）

議長杉田定一君 諸君、第二十四回帝國議會ハ本日ヲ以テ會期終了トナリマスノデアリマス、又本期議會ハ一任期ノ最終デアリマシテ、四箇年餘ノ任期ヲ完ウシ、圓滿ニ憲法上ノ職責ヲ盡スコトヲ得マシタノハ、帝國議會開設以來實ニ其第二回目デアリマス、而シテ吾々ハ此間ニ於テ二ツノ大ナル出來事ニ遭遇シマシタ、即チ一ハ曠古ノ大戰役ト一ハ其戰後ノ經營デアリマス、前者ニ於キマシテハ能ク舉國一致ノ實ヲ表彰シ、巨億ノ軍費ニ對シテ協贊ヲ爲シマシタ、又後者ニ於キマシテハ平和克復後國運ノ發展ニ伴ヒマスル、諸般ノ經營施設ニ協贊ヲ與ヘタノデアリマス、之ニ關シマスル諸法案及國民ノ權利ニ關スル法案、殖産興業ノ發達ニ必要ナル法案等ヲ議定致シマシタ數ハ、實ニ四百二十餘件ノ多キニ上ルノデアリマス、此偉大ナル實績ヲ見ルヲ得マシタノハ畏レ多クモ 聖謨ニ依レルコトハ申スマデモアリマセヌガ、畢竟憲政ノ賜モノデアツテ、諸君ガ國民ノ委託ニ酬ヒラレタノデ即チ取りモ直サズ國民全體ノ功デアルト言ツテ宜シカラウト存ジマス、殊ニ本年ハ憲法ヲ發布セラレテヨリ恰モ二十年ニ當リマスノデ、一層感激ニ堪ヘヌ次第デアリマス、諸君ガ今此ノ如キ結果ヲ齎シテ各選舉區ニ歸省セラルルノハ、錦ヲ被テ故郷ニ歸ラル

ルト同様デアルト存ジマス、又諸君ノ多數ヲ定メテ總選舉ノ曉ニハ再ビ選バレテ當議席ニ列セラルルコトデアリマセウ、又縱令議員トシテ列席ニナリマセヌデモ、愈々國家ノタメ盡瘁セラルルコトト信ズルノデアリマス、尙私ハ議長トシテ就任以來諸君ノ御贊助ニ依リマシテ此國家重大ナル時機ニ當リマシテ、幸ニ大ナル過失モナク任期間此職ヲ完ウスルコトヲ得マシタノハ諸君ニ向ツテ深く感謝ヲ致シマス、例ニ依リマシテ當議會及第二十回議會ヨリ當議會ニ至ルマデノ成績ハ、書記官長ヨリ報告致サセマス

年長者竹田千代足君 諸君、私ハ年長者ノ故ヲ以テ茲ニ一言ヲ申上ゲタイノデアリマス、暫ク清聴ヲ煩ハシマス、吾々ハ本日ヲ以テ目出度四箇年ノ任期ヲ終リマシテ、誠ニ満足ニ思ヒマス、顧ミレバ任期間實ニ空前ノ時局ニ際シマシテ吾々ハ國家ノ存立發展上隨分重キ負擔ヲ辭セマセズシテ協贊ヲ與ヘマシタ結果、今日ハ我帝國ノ地位ヲシテ列國ニ重キヲ致スコトニナリマシテ、大ナル光榮ト存ジマス、サウ致シマシテ此茲ニ至リマシタルハ恐多イコトデアリマスガ 天皇陛下ノ御盛徳ノ然ラシムルトコロデアリマスルハ、言フマデモアリマセヌガ、諸君ガ熱誠奉公ノ赤心ヲ以テ國民ノ意思ヲ代表セラレタルコト又與ツテ力アルト思ヒマス、因テ祝辭ヲ申上ゲマス、尙議長ニ於テハ此重大ナル議會ニアツテ能ク吾々ヲ指導セラレテ、其職責ヲ盡スコトヲ得セシメタニ付テハ、深く其ノ御盡力ヲ謝スルコトデアリマス、是ニ於テ一言申シマス

## 第二十八回議會 (明治四十五年三月二十五日)

議長大岡育造君 諸君、第二十八議會ハ本日ヲ以テ會期終了ト爲リマシタ、蓋シ帝國議會開設以來四箇年ノ任期ヲ圓滿ニ終了致シマシタルハ、今回ヲ以テ第三回目ト致シマス、此任期間重要ノ國務ヲ舉ゲマスレバ、韓國ノ併合、通商條約ノ改正、戰後經營、財政稅制ノ整理、皆吾々ノ協贊ノ任ヲ竭サザルモノハアリマセヌ、即チ豫算ニ於テハ、皇室費ノ増加ヲ初メトシ、國債整理基金ノ増加、韓國併合ニ伴フ支出、海軍費ノ補充、航路補助等ノ協贊ヲ與ヘタノデアリマス、法律案ニ於キマシテハ條約改正ニ伴フ關稅定率法ノ改正、外人ノ土地所有權ノ享有ニ關スルモノ、自治團體ノ重要機關タル市制全部ノ改正、又殖產興業ニ付キマシテハ、工場法ノ制定、勸業銀行、農工銀行法ノ改正ニ依リマシテ、低利資金ノ供給ニ裨益致シテ居リマス、地租條例ヲ改正シテ地租ヲ輕減シ、營業稅ヲ改正シテ其不便ヲ除キ、負擔ヲ輕ウシテ居リマス、又治水資金特別會計ノ設置、鐵道會計ノ獨立、其他商法保險業法ノ一部ヲ改正スルノ外ニ、輕便鐵道ノ補助、又ハ教育、衛生等ニ於キマシテ各種ノ法案ヲ成立セシメマシテ、朝鮮ニ關シマシテハ韓國合併ニ基ク多數ノ緊急勅令及支出金ニ承諾ヲ與ヘマシタ、唯獨リ衆議院議員選舉法ノ改正ニ付キマシテ、本院ト貴族院ト意見ノ一致ヲ缺キマシタコトハ、甚ダ諸君ト共ニ遺憾トスルトコロデアリマス、吾々ハ此任期間ニ於テ、此ノ如ク各般ノ國務ニ協贊ヲ致シマシテ、畏クモ上 聖旨ニ對ヘ奉リ、下國民ノ委託ニ酬

ヒ得マシタルハ、國家ノタメ慶賀ノ至リニ堪ヘマセヌ次第デアリマス會期ノ終了ニ臨ミ、茲ニ諸君多年ノ御勤勞ヲ謝シマス、終リニ臨ミマシテ、私ハ長谷場議長ノ後ヲ承ケ、本期議會ニ於テ議長ノ重任ニ當リマシタガ、就任日淺ク、百事ノ未熟ニモ拘ラズ此職責ヲ盡スコトヲ得マシタルハ偏ニ諸君ノ御寬大ナル雅量ト、御深切ナル御同情トノ賜トシテ、深ク諸君ニ感謝致ストコロデゴザイマス、例ニ依リマシテ當議會及任期中ノ成績ハ書記官長ヨリ報告致シマス

年長者大井ト新君 諸君、私ハ先例ニ依リマシテ年長者ノ故ヲ以テ、議員一同ニ代リテ茲ニ一言申上ゲマス、吾々ハ本會期ニ於テ目出度四箇年ノ任期ヲ完ウ致シマシタ、此任期間我國ニ於テ前古未會有ノ大戦役ノ後ヲ享ケ、各般ノ經營機宜ニ合ヒ、大ニ國力ヲ發展シ、帝國ノ地位ヲシテ更ニ數層重キヲ加ヘマシタ、是ハ偏ニ 天皇陛下ノ御稜威ニ依ルノデアリマス、此聖世ニ遭遇シ、諸般ノ計畫ニ協贊ノ任ヲ盡スコトヲ得マシタノハ、洵ニ光榮ニ存ジマス、茲ニ聊カ祝辭ヲ述べ、併セテ長谷場前議長及大岡現議長ノ御盡力ヲ謹謝致シマス

## 第七十九回議會 (昭和十七年三月二十五日)

議長田子一民君 此ノ際一言御挨拶ヲ申上ゲマス、第七十九回議會ハ本日ヲ以テ終了致シマシタ、諸君ニ於カセラレテハ眞摯精勵、極メテ短期間ニ重要議案全部ヲ議了致シ、戰時下議會ノ重大使命ヲ果サレマシタコトハ洵ニ御同慶ニ勝ヘマセヌ、帝國議會開設以來任期滿了ノ事例ハ、今回ヲ

以テ第四回目トナリマスガ、御承知ノ通り吾々ハ昭和十二年四月當選以來、任期延長ノ爲メ在任五箇年ノ長キニ及ビ、本院ニ於テハ未ダ會テ例ノナカツタコトデアリマス、而モ此ノ五年間コソ御稜威ノ下、皇軍ノ赫々タル武勳ト全國民ノ協力トニ依リ我が國ガ一大發展ヲナシタ時代デアリマシテ、此ノ間議會ヲ經ルコト九回、總テ戰時下ノ議會ニ終始シ、幾多ノ國防強化ニ關スル法律案、經濟統制並ニ生産擴充ニ關スル法律案、其ノ他諸般ノ國政整備強化ニ關スル法律案及ビ二回ニ互ル増稅案等、時局ニ即應スル重要諸施策ニ協賛致シタデアリマス、是等政府提出法律案ノ數ハ實ニ五百十一件ノ多キニ上ツテ居リマス、此ノ外議員提出議案ニシテ本院ニ於テ可決セル件數ハ一千七十七件トナリ、本院ニ於テ採擇セル請願ハ四千四百六十八件デアリマス、又此ノ五年間ニ於ケル一般會計歲出豫算總額ハ三百五十九億餘萬圓、臨時軍事費豫算總額ハ四百六十九億餘萬圓ト相成ツテ居リマス、此ノ巨億ノ豫算ニ對シマシテモ國民ノ總意ヲ體シテ悉ク協賛致シマシタ、一任期間ニ斯クノ如キ成績ヲ舉ゲ得マシタコトハ、舉國一體克ク時艱ヲ克服シテ參ツタ結果デアリマシテ、取リモ直サズ國民全體ノ功績ニ外ナリマセヌ、吾々議員ト致シマシテハ畏クモ上 聖旨ニ對ヘ奉リ、下國民ノ委託ニ酬イ得タモノト信ジ、國家ノ爲メ慶賀ニ存ズル次第デアリマス、憲法發布セラレテヨリ既ニ五十餘年ニ及ビ、憲政愈々發達シ、民意倍々暢達セラレマシタコトハ、偏ニ 御聖德ニ依ル所デアリマシテ齊シク感激ニ堪ヘマセヌ、會期終了ニ際シ、茲

ニ諸君多年ノ御精勵ニ對シ深ク感謝致シマス、私ハ小山前議長ノ後ヲ承ケ、本期議會ニ於テ議長ノ重任ニ當リマシタガ、就任日淺ク萬事不慣レニモ拘ラズ、大過ナク其ノ職責ヲ全ウシ得マシタコトハ、一ニ諸君ノ厚キ御同情ト御支援トノ賜デアリマシテ、此ノ際衷心ヨリ謝意ヲ表シマス、是ヲ以テ御挨拶ト致シマス

年長者熊谷五右衛門君 私ハ諸君ノ御許シヲ得マシテ、議員一同ニ代リ御挨拶ヲ申上ゲタイト存ジマス、私共ハ本期議會ヲ以テ五箇年ノ任期ヲ全ウ致シマシタ、此ノ間我が國ハ支那事變ニ引續キ、米英ニ對シ開戰シ、前古未曾有ノ時局ニ際會致シマシタ、皇軍連戰連勝愈々國威ヲ中外ニ宣揚シ、國民益々必勝ノ信念ヲ固メテ、戰爭目的貫徹ニ邁進致シテ居リマス、今ヤ東亞ニ於ケル米英勢力ハ全ク擊滅サレテ、大東亞共榮圈將ニ確保セラレントシ、東亞ノ安定ニ巨歩ヲ進メテ參リマシタ、是レ偏ニ 陛下ノ御稜威ニ依ルデアリマシテ、此ノ間忠烈無比ノ皇軍將兵ノ偉勳ニ對シマシテハ、國民舉ゲテ感謝感激致シテ居ル所デアリマス、惟フニ帝國今後ノ使命ハ愈々重且ツ大ト申サネバナリマセヌ、此ノ聖代ニ於テ偶々私共ハ贊襄ノ任ヲ辱ウシ、諸般ノ國策ニ協賛致スコトヲ得マシタノハ洵ニ光榮ニ存ジマス、任期中私共ハ常ニ國民ノ總意ヲ體シ、忠誠以テ上 聖旨ニ副ヒ奉ランコトヲ冀ツテ參ツタデアリマス、茲ニ聊カ所感ヲ述べ、併セテ小山前議長及ビ田子議長ノ御盡力ヲ謹ンデ感謝致ス次第デアリマス

以テ第四回目トナリマスガ、御承知ノ通り吾々ハ昭和十二年四月當選以來、任期延長ノ爲メ在任五箇年ノ長キニ及ビ、本院ニ於テハ未ダ會テ例ノナカツタコトデアリマス、而モ此ノ五年間コソ御稜威ノ下、皇軍ノ赫々タル武動ト全國民ノ協力トニ依リ我ガ國ガ一大發展ヲナシタ時代デアリマシテ、此ノ間議會ヲ經ルコト九回、總テ戰時下ノ議會ニ終始シ、幾多ノ國防強化ニ關スル法律案、經濟統制並ニ生産擴充ニ關スル法律案、其ノ他諸般ノ國政整備強化ニ關スル法律案及ビ二回ニ互ル増稅案等、時局ニ即應スル重要諸施策ニ協賛致シタノデアリマス、是等政府提出法律案ノ數ハ實ニ五百十一件ノ多キニ上ツテ居リマス、此ノ外議員提出議案ニシテ本院ニ於テ可決セル件數ハ一千七件トナリ、本院ニ於テ採擇セル請願ハ四千四百六十八件デアリマス、又此ノ五年間ニ於ケル一般會計歲出豫算總額ハ三百五十九億餘萬圓、臨時軍事費豫算總額ハ四百六十九億餘萬圓ト相成ツテ居リマス、此ノ巨億ノ豫算ニ對シマシテモ國民ノ總意ヲ體シテ悉ク協賛致シマシタ、一任期間ニ斯クノ如キ成績ヲ舉ゲ得マシタコトハ、舉國一體克ク時艱ヲ克服シテ參ツタ結果デアリマシテ、取りモ直サズ國民全體ノ功績ニ外ナリマセヌ、吾々議員ト致シマシテハ畏クモ上 聖旨ニ對ヘ奉リ、下國民ノ委託ニ酬イ得タモノト信ジ、國家ノ爲メ慶賀ニ存ズル次第デアリマス、憲法發布セラレテヨリ既ニ五十餘年ニ及ビ、憲政愈々發達シ、民意倍々暢達セラレマシタコトハ、偏ニ 御聖德ニ依ル所デアリマシテ齊シク感激ニ堪ヘマセヌ、會期終了ニ際シ、茲

ニ諸君多年ノ御精勵ニ對シ深ク感謝致シマス、私ハ小山前議長ノ後ヲ承ケ、本期議會ニ於テ議長ノ重任ニ當リマシタガ、就任日淺ク萬事不慣レニモ拘ラズ、大過ナク其ノ職責ヲ全ウシ得マシタコトハ、一ニ諸君ノ厚キ御同情ト御支援トノ賜デアリマシテ、此ノ際衷心ヨリ謝意ヲ表シマス、是ヲ以テ御挨拶ト致シマス

年長者熊谷五右衛門君 私ハ諸君ノ御許シヲ得マシテ、議員一同ニ代リ御挨拶ヲ申上ゲタイト存ジマス、私共ハ本期議會ヲ以テ五箇年ノ任期ヲ全ウ致シマシタ、此ノ間我ガ國ハ支那事變ニ引續キ、米英ニ對シ開戰シ、前古未曾有ノ時局ニ際會致シマシタ、皇軍連戰連勝愈々國威ヲ中外ニ宣揚シ、國民益々必勝ノ信念ヲ固メテ、戰爭目的貫徹ニ邁進致シテ居リマス、今ヤ東亞ニ於ケル米英勢力ハ全ク擊滅サレテ、大東亞共榮圈將ニ確保セラレントシ、東亞ノ安定ニ巨歩ヲ進メテ參リマシタ、是レ偏ニ 陛下ノ御稜威ニ依ルノデアリマシテ、此ノ間忠烈無比ノ皇軍將兵ノ偉勳ニ對シマシテハ、國民舉ゲテ感謝感激致シテ居ル所デアリマス、惟フニ帝國今後ノ使命ハ愈々重且ツ大ト申サネバナリマセヌ、此ノ聖代ニ於テ偶々私共ハ贊襄ノ任ヲ辱ウシ、諸般ノ國策ニ協賛致スコトヲ得マシタノハ洵ニ光榮ニ存ジマス、任期中私共ハ常ニ國民ノ總意ヲ體シ、忠誠以テ上 聖旨ニ副ヒ奉ランコトヲ冀ツテ參ツタノデアリマス、茲ニ聊カ所感ヲ述ベ、併セテ小山前議長及ビ田子議長ノ御盡力ヲ謹ンデ感謝致ス次第デアリマス

## 一二 永年在職議員ニ對スル表彰決議並謝辭

### (一) 第一回議會以來ノ在職議員ニ對スル表彰決議並謝辭

第六十七回議會 (昭和十年三月十六日議決)

尾崎行雄君ニ對スル表彰文

議員正三位勳一等尾崎行雄君帝國議會開設以來繼續シテ議席ヲ衆議院ニ保チ當選十八回在職四十二年ニ及ヒ恆ニ民意ヲ體シテ公論ノ暢達ニ努ム眞ニ憲政ノ先覺タリ衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

右表彰ニ對スル謝辭

尾崎行雄君 只今ノ御決議ニ對シテ謹デ御挨拶ヲ致シマス、如何ニモ長ク當議場ニ居リハ致シマシタケレドモ、何等勳勞ノ見ルベキモノナキニ對シテハ、常ニ慚愧ノ至リニ堪ヘズ感ジテ居リマスルニ斯ノ如キ決議ヲ以テ表彰セラレタコトハ光榮ノ至リ、聊カ衷心安ンゼザル所ガアリマス、此場合ニ於テ、私情トシテ遺憾ニ堪ヘナイコトハ、初期以來常ニ兄弟ノ如ク共ニ議場ニモ働キ、議場外デモ働イテ居ツタ所ノ犬養毅君ト共ニ、此喜ビヲ頌ツコトノ出來ナイノハ、實ニ私情

トシテ悲ミニ堪ヘマセヌ、併ナガラ憲政ニ功勞ノアツタコトハ、無論私ナドニ勝ルコトハ疑ヲ容レマセヌ、然ルニ生殘ツタ私ダケガ表彰セラレテ、死シタル者ニ付テ何等ノ事モナイト云フコトハ、或ハ生者ニ厚クシテ死者ニ薄イト云フ憾モナイコトハゴザイマセヌ、憲政ノ功勞者ハ、僅ニ犬養君ヤ私バカリデハナク、他ニモ幾ラモアリ、又當院ノ外ニモアリマス、先輩トシテハ大隈、板垣、或ハ伊藤博文諸君ノ如キ、同輩トシテモ既ニ故人トナラレタ者モ幾ラモアル、是等ハ苟モ立憲政治ト云フコトニ重キヲ置ク以上ハ、何レノ場合ニ於テカ、皆表彰セラレナケレバナラヌ筈ノモノト思ヒマス、而シテ憲法實施五十年モ、近ク數年ノ内ニ迫ツテ居リマス、多分議長及本院ノ諸君ニ於テハ、今日ヨリ是等ノコトヲ取調ベル機關ヲ設ケテ、漏レナク、公平ニ、生者ト死者トヲ問ハズ、院ノ内外ヲ問ハズ、苟モ立憲政治ノ實施及運用ニ功勞ノアツタ人ハ、總テ適當ナ表彰ヲ致シ、國家ガ其勳勞ヲ認ムルト云フダケノ働キハ、必ズ爲サル、コトト信ジ、又本員トシテモ特ニソレヲ切望スルノデアリマス、願クハ院ノ内外ヲ問ハズ、公平ニ御取調アランコトヲ希望致シマス、同時ニ又公ノ場合ニ於テ、一ツ遺憾ニ思フコトハ、元來申ス迄モナク、立憲政治ノ用ハ、健全ナル政黨ト相俟ツテ、初メテ完カルベキ筈ノモノデアリマスガ故ニ、今日若シ我國ノ兩大政黨ヲ初メトシテ、其他ノ政黨ガ皆健全ニ發達シテ、兩黨ガ代ルノ内閣ヲ組織スルト云フ時代ニナツテ居ツテ、若シ此表彰ニ會ツタナラバ、私ノ喜ビハ今日ニ數倍スルモノデアルノデアリマス、

然ルニ残念ナルコトハ、政黨及議會ノ信用ガ——地ニ墜チタトハ申シマセヌガ、私四十有餘年ノ議員生活ノ中デ、今日程薄クナツタコトハナイカノヤウニ考ヘルノデアリマス、此場合ニ於テ獨リ表彰セラレルト云フコトハ、私トシテハ實ニ慚愧ニ禁ヘヌノデアリマス、若シ議會及政黨ノ信用ガ薄クナツタト云フコト、私ノ認ムル通りデアラナラバ、其責ノ幾部分カハ、最モ久シク議會ニ居ル私トシテハ、無論雙肩ニ負ハナケレバナラヌ等ノモノデアリマス、即チ其點ニ於テハ寧ロ懲サレ罰セラレマスルトモ、表彰セラルベキ資格ハナイ等デアリマスルガ、遺憾ナガラ微力ノ致ス所、議會及政黨ノ信用ノ段々低クナルコトヲ拯ヒ得ナカツタコトハ、實ニ議會ニ於ケル一日ノ長者トシテ、私ハ諸君ニ對シテ申譯ナク感ズルノデアリマス、併ナガラ之ニハ色々ナ原因ガアル、振返ツテ見マスルト、如何ニモ一人二人ノ力デ救ヘルモノデハナカツタラウカトモ思ヒマス、殊ニ議會ノ信用ノ段々地ニ墜チタト云フコトニ付テハ、政黨モ責任ガアル、全國人民モ責任ガアル、殊ニ行政部ニ立ツテ居ル所ノ人ハ、一層責任ガアルカト思ヒマス、元來我國ニ於テハ行政部ト立法部ガ權衡ヲ得テ居リマセヌ、世界何レノ優良ナル立憲國ヲ見テモ、斯ノ如ク不權衡ナル状態ヲ、其儘坐視シテ居ルト云フ場所ハ他ニナカラウカト信ズル、極ク其近キ例ヲ申シマシテモ、例ヘバ只今議長及議員諸君ガ、宮中ニ於テ如何ナル席次ヲ有ツテ居ラレルカハ承知致シマセヌ、私モ時々宮中ニハ出マスルケレドモ、僅カ二三年間行政部ニ居ツタト云フ爲ニ、只今御讀上

ゲニナツタ通り、勳一等等ト云フ資格ヲ有ツテ居リマスルガ故ニ、宮中デハ、私ハ議員トシテ列セズシテ、常ニ勳一等等ノ位置デ列スル、隨テ議長其他ノ諸君ガ如何ナル待遇ヲ受ケテ居ルカヲ只今記憶シテ居リマセヌ、併シ立法部相當ナ待遇ハ與ヘラレテ居ラヌノデハナイカト心配ヲ致シマス、是等モ憲法實施五十年アタリノ機會ニ於テ、匡サナケレバナラヌコトダラウト思ヒマス、英吉利ノ例ヲ申シマスルト、議長ハ無論黨派ノ外ニ立ツテ、全院ノ議長デアアル、決シテ一黨一派ノ議長デハアリマセヌ、故ニ自ラ任ズル所モ、或ハ我國ニ於ケル議長ヨリカ重イカモ知レマセヌケレドモ、世間一般ノ待遇、宮中ノ待遇、我國トハ比較ニナラヌ、普通議長ノ席次ハ、總理大臣ト樞密院議長ヲ除イタ次ガ衆議院議長ノ席次デアツテ、其議長ハ英吉利全貴族ノ上席ヲ占ムルコトニ相成ツテ居ル、一國ノ選良ノ府ノ議長タル者ハ、左モアツテ然ルベキコトデアラウト思フ、今日ハ外國ノ事例ト言ヘバ、事ノ善惡ニ拘ラズ排斥スルト云フヤウナ傾ガアリマスルケレドモ、斯ノ如キヤリ方ハ、寧ロ外國ノ英吉利ノ方ガ合理的デアツテ、日本ガ之ヲ大層輕ク扱ツテ居ルノガ間違デハナイカト思フノデアリマス、斯ノ如クシテ行政部ト立法部ガ權衡ヲ得ナイ、歴史ニ遡ツテ見レバ無理ハゴザイマセヌ、薩長藩閥ノ連中ハ、立法府ノ信用ノ段々高マルコトヲ餘リ好マナカツタ、ソレニ使ハレテ居ル所ノ官僚輩ハ無論ノコト、何トカシテ之ヲ抑ヘルコトヲ、自分ノ立身出世ノ捷徑トスラ考ヘタ時代モアツタノデアリマスカラ、ドウシテモ立法部ノ位置ノ陞ルコ



トノ邪魔ヲ百方致シマシタ、是ハ宜シクナイコトデアリマスルカラ、政黨及議會ノ信用ノ墜チタト云フコトヲ咎ムルト同時ニ、此不權衡ハ先ヅ行政部ノ人達モ注意シテ直サナケレバナラヌ等ノモノト思ヒマス、自分ノコトヲ申スハ甚ダ愧入リマスケレドモ、只今御決議ノ如ク、私ハ立法府ニ於テハ稍、上流ノ位置ヲ占メテ四十有餘年勤メタ、行政部ニ於テハ纔ニ伴食大臣トシテ僅カ二三年居ツタ、其伴食トシテ二三年居レバ正三位勳一等ノ資格ヲ與ヘラレ、此議院ニ於テ一流ノ仲間ニ入ツテ四十餘年勤メタノデハ、マダ何等ノ國家カラハ待遇ヲモ享ケテ居リマセヌ、唯僅ニ氣紛レ同様ニ、時ノ内閣ガ發作的ニ勳章ナドヲ與ヘテ、慥カ議員ヲ長ク勤メタト云フ爲ニ勳三等ニ敍セラレタコトハアルト思ヒマス、元來立法府ニ向ツテ斯ノ如キ待遇ヲ與ヘルコトノ適否ハ問題デアリマス、初カラ勳章トカ位階トカ云フモノヲ與ヘズシテ、國民ノ選良ハ特別ノ表彰ノ仕方ヲシタラ宜カラウト思ヒマシタケレドモ、既ニ與ヘタ以上ハ仕方ガナイカラ、矢張行政部ト權衡ヲ得ナケレバナラヌ、行政部ニ伴食トシテ僅カ二三年居ツテ正三位勳一等ニナルナラバ、コチラニ四十餘年勤メタナラバ、ソレ以上ノモノヲ與ヘルノガ當然デアル、ソレヲ行政部ノ者モ平氣デ居リ、世間一體モ頓著シナイト云フコトハ、如何ニ我國ニ於ケル憲法政治、即チ人民ノ輿論公義ニ重キヲ置クト云フ政治組織ガ、理解セラレテ居ラヌカト云フコトノ、一ツノ證據ニ確ニナルノデアリマス、若シ私ガ行政部ニ入ラズシテ、議員ダケデ居ツタナラバ、多分勳三等デ終リ、死ン

ダナラバ高木正年君同様ニ、從五位カ正五位クライ贈ラレタカモ知レマセヌ、ソレガ國家ノ議員ニ對スル、認識ノ仕方デアル、之ヲ當然ト思フ人ハ、官尊民卑ノ弊風ニ飽マデ囚ハレタ人以外ニハ、何人モ當然ト思フコトハナイデアリマセウ、斯ノ如キ官尊民卑ノ弊風ヲ矯メナイ以上ハ、議會ノ信用及議員ヲシテ自ラ重ンズルト云フ精神状態ヲ起サセルコトハ元來無理デアリマス、如何ナル待遇ヲシテモ、斯様ナ考ヲ起ス人ハ、陋巷ノ裡ニ在ツテモ一國ノ重キニ任ズルコトガ出來マスルケレドモ、普通ノ人間ハサウ云フ者デハゴザイマセヌ、國家ノ待遇ニ應ジテ、ソレ相當ノ考ヲ起スノガ普通ノ人情デアリマシテ、議員ト雖モ帝國普通ノ臣民デアル以上ハ、之ニ向ツテハ國家ハ相當ナ待遇ヲ與ヘナケレバナラヌト思フ、此事モ行政部ノ諸君ニ向ツテ、御挨拶ノ序ニ忠告ヲスルト同時ニ、立法部ノ諸君ニ於テモ始終是等ノコトニ注意シ、議長ニ於テハ院ノ事務官ナドヲ指揮シテ、常ニ是等ノ典例ヲ調べテ、有ユル諸外國ノ例、如何ニ取扱ツテ居ルカ、日本ノ如何ニ不適當ナルカト云フコトヲ調べテ、機會アル毎ニ議長ノ地位ヲ陞セ、議員ノ地位ヲ昇セルト云フコトニ御努メニナルコトモ、矢張憲政擁護ノ一端ト心得テ居リマスル、又政黨ガ今日ノ事態ニ陥ツタコトニ付テハ、責任ノ幾何カヲ負ハナケレバナラヌ所ノ私トシテハ、實ニ遺憾デハアリマスルガ、之ニ對シテハ可ナリ盡力ハ致シマシタ、政黨ガ信用ヲ失ツタト云フコトハ内部ニ原因ガアル、即チ一言ニシテ言ヘバ、政黨ガ權力金力ヲ濫用シ過ギタ、ソレヲ濫用スル爲ニ、權力金力ヲ

得ル目的デ不當ナ手段ヲ執ツタ、是ガ内部ノ原因デアリマス、此權力金力ノ濫用ヲ自ラ戒メザル以上ハ、此原因ヲ除イテ、政黨ガ改善ノ途ニ就クコトハ出來マセヌ、之ヲ直ス爲ニ、私ハ内ニ於テ色々ナコトヲ致シマシタ、此議會ニ提出シタッケデモ、黨費公表議案、或ハ又選舉入費調べ方、黨勢擴張ノ爲ニ公共事業ヲ用フルコトヲ禁ズル法律案、色々ナコトヲヤツテ見マシタケレドモ、ドウモ思ハシク參リマセヌ、又議長ノ職責ナドニ對シマシテモ、私ハ奧議長ヤ粕谷議長ニ肉迫シテ、今ノヤウナヤリ方ハ行ケヌゾト云フコトヲ、極力忠告シタ揚句、遂ニ政黨以外ニ立ツタ議院ノ議長トナリ、ソレ迄ハ政黨ノ議長デアッタガ、議院ノ議長トナルト云フコトニナツタノデアリマスケレドモ、少シク怠ツテ居リマス、動モスレバ復タ後戻リヲスルヤウデアリマス、ソレ等ノコトモオ互ニ改メナケレバナリマセヌ、元來議長ノ選舉ハ、英吉利邊デハ取り合ハ致シマセヌ、譲リ合ハ致シマス、何時デモ滿場一致デ選ム、ソレハ多數黨、即チ其時ノ政黨ガ少數黨、即チ反對黨ノ陣營ヲ物色シテ、議長ノ適任者ヲ探シテ、無ケレバ仕方ガナイガ、適任者ガアレバ、反對黨ノ一番適任者ヲ指名致シマス、少數黨ノ中カラ指名ヲ致ス、既ニ指名セラレタ所ノ少數黨ハ、無論反對スルコトハ出來マセヌカラ、ソコデ滿場一致ノ議長ガ何時デモ出來ル、一度選マレ、バ、病氣其他ノ事故ガ無イ限り、終身其職ニ居ルノガ當リ前デ、議會ガ幾ラ改選セラレヤウトモ、其人ガ居ル間ハ必ズソレヲヤル、是モ議院ノ議長ヲ決メル方法トシテハ、洵ニ左モアルベキ

コト、思ヒマスガ、日本デハ何時デモ議長ノ奪ヒ合ヲシテ居ル、奪ヒ合ヲスルト云フコトハ即チ議長ヲシテ不公平ヲサセヨウト云フ意思ガアルカラ取り合ヲスルノデアリマス、公平ニ其職務ヲ行ハントスルナラバ、英吉利ノ如ク譲リ合コソスレ、決シテ取り合ナドヲスル筈ハアリマセヌ、ソレ等ノ點ニ於テハ、精神状態ガ根本的ニ間違ツテ居リマス、總テノ政黨及議員ガ、議長ノ職務ヲ理解シナイト言ハレテモ、辯解ノ言葉ハアリマス、是等モドウカ機會アル毎ニ改メテ行キタイモノデアリマス、其他色々アリマスガ、今日ハ御禮ガ主デアリマスカラ多クヲ申シマセヌガ、尙ホ外部ノ原因トシテハ、矢張國民全體ヲモットオ互ニ教育シナケレバナリマセヌ、議院制度ト云フモノハ、元來少數ノ權力者、金力者ノ跋扈ヲ匡正スルノガ根本ノ目的デアリマスカラ、何方カト言ヘバ權力者、金力者、即チ時ノ政府ナドニ反對ノ投票ヲ入レナケレバナラヌ筈ノモノガアリマスガ、我國ノ選舉人ハ權力者、金力者ヲ匡正スルノデナクシテ、ソレニ媚ビ諛ツテ投票ヲ入レル、政府黨ガ何時デモ多數ニナリマス、是デハ或ハ場合ニ於テハ、立憲政治アルガ爲ニ、全國大多數ノ人間ハ、善キ專制政治ヨリモ、自ラ己レヲ苦メル結果ニ陥ルコトハ當リ前ノコトデアリマス、斯ノ如ク權力、金力ニ反抗スベキ選舉人ガ、之ニ屈服シ服従スルト云フ、卑劣ナ封建的的思想ヲ出來ルダケ早ク洗ヒ去ラナケレバ、政黨ダケ良クナル譯ニハ參リマセヌ、極ク有體ニ申シマスレバ、政黨ハ權力、金力ヲ濫用スレバ内閣ガ取レル、黨勢擴張ヲヤツテ内閣ヲ組織スルコトガ

出來ル、之ヲ濫用シナケレバ黨勢ハ段々衰弱スルコトニナツテ居ルノガ日本ノ現狀デアル、元來政黨ノ人ハ何處ノ方面ノ人ト較ベテモ、寧ロ優リハスルトモ劣リハセヌ人間ガ集ツテ居ルノデアリマス、然ルニ今日デハ政黨員ト言ヘバ、普通ノ日本人中ノ屑デモ集ツテ居ルカノ如ク、動モスレバ世間デ看做シテ居ルノハ、以テノ外ノ心得違デアル、今政黨ノ陣中ヲ御覽ニナリマス、其首領株ハ多クハ官僚出ノ人デアリマス、政黨出身ノ人デ首領株ニナツテ居ル人ハ殆ド少イ、其官僚出ノ政黨員ヲ御覽ニナリマス、行政部ニ於テハ皆指折ノ人デアリマス、伊藤公モ政黨員ニナツタ、是ガ日本人中ノ下等ノ人間デアルトハ誰モ言ハヌデアラウ、原敬君、加藤高明君、軍部カラ言フナラバ桂君、田中義一君、又政黨ノ中ニハ入ラズトモ、政黨ト共ニ事ヲシテ居ル所ノ現首相ヲ初トシテ、前ノ齋藤首相、山本權兵衛伯、幾ラモアルノデアリマス、是等モ決シテソレ等ノ社會ニ於テ優リハスルトモ劣ツタ人間デアリマセヌ、サウ云フ優レタ者ダケガ政黨ニ入ツテ來、若クハソレト事ヲ共ニシテ居ルノデアリマス、當リ前ナラバ政黨ガ惡クナラウ筈ハナイ、行政部及軍部ニ於テモ稀ニ見ル人ガ政黨ニ入り、若クハ是ト提携シテ居ツタノデアリマス、其政黨ガ惡クナツタト云フコトハ、幾何カノ罪ハ政黨ニアリマスルケレドモ、根本原因ハ外、即チ全國人民ガ之ニ對スルノ途ヲ知ラナイ、善イ事ヲスレバ投票ヲ入レナイ、惡イ事ヲシテ、金力、權力ヲ濫用スレバ投票ヲ入レル、即チ惡事ヲスレバ黨勢ガ擴張サレ、善事ヲスレバ黨勢ハ衰微ス

ル、黨勢ガ衰ヘテハ、國家ノ爲ニ獻身の働キヲシヨウトシテモ出來ナイカラ、涙ヲ吞ンデ政黨ノ首領株ハ、已ムヲ得ズ世間ノ非難攻撃ヲ冒シテ不正ナ金ヲ集メル、不正ナ金力ヲ濫用シ、色々ナ事ヲスルト見ルノガ、公平ナ見方ト私ハ思フノデアリマス、故ニ兩方カラ直サナケレバナラヌ、内カラ直スノ手段トシテ、色々ヤツタガ效能ガナイカラ、私ハ最後ニ逆ノ手ヲ打ツテ、暫ク之ニ政權ヲ渡サズニサヘ居ツタナラバ、彼等ハ悔悟反省スルデアラウト考ヘマシタ爲ニ、遺憾ナガラ十年バカリ前カラ、當分ノ間政黨ニ政權ヲ渡スナト私ガ唱ヘ出シタコトハ、諸君皆御承知デアラウト思ヒマス、今言フ所ノ憲政ノ常道ト云フノハ、正シキ政黨ノアル時ニ於テノ常道デアツテ、今日ノヤウナ惡イ事ヲスル政黨ニ政權ヲ渡スノハ、憲政ノ常道デアリヤウ筈ガナイト云フノガ私ノ主張デアリマス、全國私ニハ反對致シマシタガ、偶然ノ結果デ、而モ私ガ最モ同意スルコトノ出來ナイ手段ニ依ツテ、政黨内閣ガ一時倒レテ、絶對多數ヲ有ツテ居ル所ノ政友會モ、二度内閣組織ヲスルコトガ出來ナカツタ、失禮ナガラ多分多少思當ルコトガアルダラウカト考ヘマス、アレダケノ多數ヲ以テ政權ガ取レナイ、心アル者ハ何故カト反省セナケレバナラヌ譯デアリマス、之ヲ反省スル時ニ、ソレハ信用ヲ失ツタ爲デアル、何故信用ヲ失ツタカ、權力、金力ヲ濫用シ、且ツ不謹慎ナコトヲシタ爲デアルトハ、誰デモ氣ガ付クニ決ツテ居ル、氣ガ付ケバ、ソコデ改善ノ途ガ開ケル、私ガ政黨ニ内閣ヲ渡スナト言フノハ、恰モ慈父ガ可愛イ子ノ放蕩道樂ヲ直サウガ

爲ニ、小遣錢ヲヤラナイト云フ心持ヲ以テヤツタノデアル、政黨ヲ憎ムガ爲デハナイ、之ヲ愛スルノ至レルガ爲ニ、暫ク政權カラ遠ザケテ、彼等ヲシテ悔悟反省セシメヨウト云フ意味デアリマス、兩黨ノ諸君ニシテ、苟モ悔悟反省シテ、良クナル道ヲ開クナラバ、私ハ及バズナガラ何時モ死ヌマデ縁ノ下ノ力持チヲ致シマス、決シテ憎ム爲デハナイ、同時ニ全國人民モ良クシナケレバナラヌト同時ニ、行政部ト立法部ノ權衡ヲ維持スルコトニシナケレバナラヌ、是等ノ調子ガ總テ揃ヘバ、議會ノ信用ハ恢復シ、隨テ政黨員自ラ任ズルコトモ高クナルノデアラウカト考ヘマス、故ニ茲ニ御禮ノ御挨拶ヲ兼ネテ、ソレダケノコトヲ申述ベ、殊ニ最初ニ述ベタ憲政五十年ノ機會ニ於テ、議院ニ關スル總テノ制度ヲモウ少シ秩序的ニ考ヘ、功勞者ヲ萬遍ナク、今日表彰セラレル人バカリデハナク、有ユル方面ニ向ツテ表彰セラレルコトヲ希望致シマス、同時ニソレハ唯年限ガ長ク居ツタト云フダケデハ困ルカラト思ヒマス、年限ハ如何ニ短クトモ、非常ナ功勞ヲ舉ゲタ人ハ幾ラデモアルベキ譯デアリマスルカラ、ソレ等モ矢張功勞ヲ認識シテ、表彰スルト云フ手續ヲ御執リ下サレマシタナラバ、私ニ取ツテハ實ニ本懷ノ至リ、今日此光榮ニ浴スル以上ノ歡ビデアリマスル故ニ、御禮ノ序ニ併セテ其事ヲ申述ベテ置キマス

## (二) 永年在職議員ニ對スル表彰決議並謝辭

第六十七回議會（昭和十年三月十六日議決）

菅原傳君ニ對スル表彰文

議員正五位勳三等菅原傳君衆議院議員ニ當選スルコト十四回在職三十四年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

大竹貫一君ニ對スル表彰文

議員勳三等大竹貫一君衆議院議員ニ當選スルコト十四回在職三十二年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

安達謙藏君ニ對スル表彰文

議員正三位勳一等安達謙藏君衆議院議員ニ當選スルコト十二回在職三十二年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

望月圭介君ニ對スル表彰文

議員從三位勳一等望月圭介君衆議院議員ニ當選スルコト十一回在職三十一年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

濱田國松君ニ對スル表彰文

議員正五位勳二等濱田國松君衆議院議員ニ當選スルコト十回在職三十一年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲

ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス  
右表彰ニ對スル謝辭

菅原傳君 只今ノ大竹貫一君、安達謙藏君、望月圭介君、濱田國松君及不肖ト、五名ニ對スル御鄭重ナル御決議ニ對シ、甚ダ僭越ナガラ私ヨリ一同ヲ代表致シマシテ、一言御挨拶ヲ申上ゲタイト存ジマス、吾々五名ノ政治上ノ意見ハ、必シモ一致致シタルモノデハゴザイマセヌ、併ナガラ孰レモ明治大帝ノ御聖旨ニ依リ、立憲政治ノ布カル、ヤ、先輩ノ驥尾ニ附シ、立憲政治ノ爲ニ三十有餘年間、孜々トシテ努力致シタモノデアリマス、然ルニ今日尙ホ憲政有終ノ美ヲ濟スニ至ラザルハ、眞ニ衷心忸怩タルモノガアルノデゴザイマス、希クハ春秋ニ富マル、諸君ト共ニ、今後益々力ヲ憲政ノ爲ニ盡サンコトヲ期シテ居ルノデゴザイマス、圖ラズモ茲ニ永年在職ノ故ヲ以テ、功勞表彰ノ御決議ニ與リマシタコトハ、誠ニ感銘ニ堪ヘザルト共ニ恐悚ノ至リデゴザイマス、茲ニ一同ヲ代表致シマシテ、謹ミテ感謝ノ意ヲ表スル次第デゴザイマス

第六十八回議會 (昭和十一年一月二十一日議決)

西村丹治郎君ニ對スル表彰文

議員正五位勳二等西村丹治郎君衆議院議員ニ當選スルコト十二回在職三十年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ

爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス  
右表彰ニ對スル謝辭

西村丹治郎君 一言極メテ簡單ニ御挨拶ヲ申上ゲタイト思ヒマス、只今院議ヲ以テ、不肖私如キ者ニ對シテ、過去三十年間、曠シク議員ノ職ニ在ツタニモ拘ラズ、表彰ノ決議ヲ戴イタト云フコトハ、身ニ餘リ光榮トシテ洵ニ感激ニ堪ヘマセヌ、今後ハ、一層鷲才ニ鞭チマシテ、君國ノ爲ニ忠誠ヲ盡シ、憲法政治發達ノ爲ニ微力ヲ捧ゲマシテ、今日ノ此御決議ニ對スル萬分ノ一ノ義務ヲ果シタイト考ヘマス、簡單デハアリマスガ、之ヲ以テ御挨拶ニ代ヘマス

第七十回議會 (昭和十一年十二月二十七日議決)

荒川五郎君ニ對スル表彰文

議員正五位勳二等荒川五郎君衆議院議員ニ當選スルコト十回在職三十年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス  
右表彰ニ對スル謝辭

荒川五郎君 諸君、茲ニ新ニ儀容ヲ整ヘラレタ新議會ノ而モ開會ノ劈頭ニ於テ、貴重ノ時間ヲ以テ特ニ私ノ爲ニ表彰ノ典ヲ御舉ゲ下サイマシタコトハ、私ノ大ナル光榮トシテ深ク感謝致ス所

一一 永年在職議員ニ對スル表彰決議並謝辭

デアリマス、一言御挨拶申上ゲテ衷心ノ謝意ヲ表シタイト存ジマス、諸君、私ハ明治三十七年三月初メテ議員ニナリマシテ以來、滿三十年ノ長キ、其間碌々トシテ今日ニ至リマシタコトハ、洵ニ慚愧ノ至リニ堪ヘマセヌ、唯私ハ教育事業ヲ以テ私ノ天職トシ、生命ト致シ、全精神ヲ教育奉仕ニ捧グル者デアリマス、ソレニハ議席ヲ有ツコトガ必要ト認メマシテ、即チ選舉ニ立ツコトモ教育奉仕ノ一ツト考ヘ、自ラ身ヲ以テ教育者タランコトヲ覺悟致シテ居ル者デアリマス、勿論人ノ教育者ト申シテモ、徳望ヤ才學等ノ點ニ於テハ、勿論當ル所デアリマセヌ、ガ自ラ守リ自ラ努力シテ出來得ルコトハ、是ハ斷ジテ人ノ指彈ヲ受クルヤウナコトガアツテハ相成リマセヌ、飲食カラ男女ノ關係等、品行上ノコトヨリ、其他義理人情等ノ世事ニ關シテモ、斷ジテ人ノ指彈ヲ受クルヤウナコトガアツテハナリマセヌ、殊ニ立法ノ府ニ立ツテ法律ヲ作ル者ガ、法律ヲ犯シテ相成リマゼウカ、法律ニ忠實ナルコトハ國民ノ大切ナ資格ノ一ツト心得マス私ハ此固キ信念ヲ以テ神明ニ誓ウテ諸事ニ當リ、殊ニ毎回ノ選舉ニモ臨ンデ居ル次第デアリマス、今既往三十年ノ跡ヲ顧ミマスレバ、轉々感慨ニ堪ヘナイモノガアリマス、從來教育ノコトハ立法ノ府デハ殆ド其聲ヲ聞カナイ、明治三十九年私ガ小學校教員俸給國庫補助ノ案ヲ出シマシタ時ハ議會内外ヲ通ジテ殆ド冷笑ヲ以テ迎ヘラル、有様デアツタノデアリマス、其後政友會ノ三土忠造君等カラ同種ノ案ガ出マシテ、漸次氣運ヲ促シマシテ、遂ニ大正七年ニ至ツテ義務教育費國庫負擔法ト題シ

テ、政府ノ提案ヲ見ルニ至リマシタ、爾來此問題ハ盛ニ朝野ノ政論ヲ賑ハスニ至ツタ次第デアリマス、勿論此義務教育ハ全國民本位デアリマスカラ、國費ヲ以テモ十分普及徹底ヲ圖ランケレバナリマセヌガ、中等以上ノ教育ニ至ツテハ、是ハ主トシテ本人本位デアリマスカラ、寧ロ私學ノ經營ニ任ズベキモノデアリマシテ、殊ニ我國ノ如キ物資ノ乏シイ國ニ在ツテハ、艱苦缺乏ニ耐ヘ、惡戰苦闘ヲモノトシナイ獨力奮闘ノ士ヲ特ニ必要ト致シマス、ソレニハ官公立ノ如キ設備内容萬端ガ十分ニ整ウテ、謂ハ、溫室的ノ教育ヨリモ、野邊ノ草ガ風雨寒暑ヲ凌イデ、踏マレテモ、躪ラレテモ、能ク伸上ラントスルガ如キ世ノ荒浪ニ耐ヘル私學ノ教育ヲ寧ロ必要ト存ジマス、殊ニ官公立ハ其教員ガ皆官吏デアリマシテ、此官吏ニ率キラレルカラ、ソコデ多クハ彼等學生ハ官僚的トナリ、サナキダニ官尊民卑ノ弊風ヲ益々助長シテ、是等卒業生ハ多クハ官吏ヤ其他俸給生活者トナツテ、安キニ就カントスルノ傾ガアルコトハ、注意スベキコトト存ジマス、勿論官公立ニモソレノ特色ガアリマスガ、私ハ此私學ノ特色ヲ大イニ發揮スルコトガ國家ノ大事デアリ、殊ニ國費節約ノ上ニモ重要ナ關係ガアリト考ヘマシテ、此見地カラ私學ノ隆昌發達ヲ圖ルコトガ大イニ必要ト存ジマス、ソレニ付キマシテハ彼等中等教員ノ待遇、殊ニ恩給法ヲ立テテ其老後安定ノ保障ヲ致スコトノ最必要アリト考ヘマシテ全國私立中等諸學校教職員ノ恩給法ヲ設ケマシテ、爾來努力シテ、今ヤ積立金二百二十餘萬圓ニ達シ、又畏多クモ上 陛下ヨリ有難キ巨額

ノ恩賜金ヲ戴クノ光榮ニ浴シタ次第デアリマス、以上ハ學校教育ニ關シテノ事デアリマスガ、廣義ノ教育ハ我ガ民族ノ根本ニ遡ツテ、其素質ノ改善ヲ必要ト致シマス、私ハ多年研究ノ結果、先年皆サンノ御盡力ヲ得マシタ少年教護法トナリ、更ニ御願ヒ申シテ二回モ提出致シテ居リマス民族優生保護法案ノ如キハ、是レ我ガ民族素質ノ改善ノ根本ヲ成スモノト考ヘマス、斯様ニ教育ノ事タルヤ其範圍ガ極メテ廣ク且ツ重大デアリマシテ、私共教育ヲ以テ生命ト致シテ居ル者ノ、心血ヲ注イデ努力奮勵シナケレバナラヌ問題ハ中々少クアリマセヌ、私ハ酒ヲ廢メ、煙草ヲ廢メ、碁將棋等ヲ斥ケテ、一意専心自彊息マズシテ居リマスケレドモ遺憾ナガラ短才無力ニシテ、事志ニ適フ能ハザルヲ深ク遺憾ト致シマス、冀クバ滿堂忠誠ノ念ニ富マル、諸君ノ御教示御鞭撻ヲ得テ、幸ニ是等國家ノ根本問題ノ實現ノ歩ヲ進メタイト熱心ニ祈ツテ居リマス、今日斯ル皆様ノ偉大ナ御厚意ニ接シテ感慨無量ナルモノガアリマス、謹ンデ深厚ノ敬意ヲ表シ、厚ク御禮申上ゲマス

第七十一回(特別)議會 (昭和十二年七月二十六日議決)

山本悌二郎君ニ對スル表彰文

議員正三位勳一等山本悌二郎君衆議院議員ニ當選スルコト十一回在職三十年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ

爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

右表彰ニ對スル謝辭

山本悌二郎君 只今ノ御決議ニ對シマシテ一言御挨拶ヲ申上ゲタイト存ジマス、不肖私ガ議員ノ職ニ在ルコト三十年ニ達シタルノ故ヲ以テマシテ、院議ヲ以テ表彰ノ決議ヲ戴キマシタコトハ洵ニ身ニ餘ル光榮ニ存ジマス、此三十年ノ間ニ於テ國家憲政ニ格段ノ貢獻ヲモ致スコトノ出來ナカツタコトハ、常ニ衷心ヨリ慚愧ニ堪ヘザル思ヒヲ爲シテ居ツタ次第デアリマス、然ルニモ拘ラズ斯ノ如キ表彰ヲ戴キマスルコトハ、一段ト衷心ヨリ感謝ニ堪ヘナイ所デアリマス、今後共尙ホ微力ヲ憲政ノ爲メ國家ノ爲ニ盡サンコトヲ自ラ期シテ居ル次第デアリマス、茲ニ簡單ナガラ衷心ヨリノ感謝ノ意ヲ表スル次第デアリマス

第七十四回議會 (昭和十三年十二月二十七日議決)

小泉又次郎君ニ對スル表彰文

議員正三位勳二等小泉又次郎君衆議院議員ニ當選スルコト十一回在職三十年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス  
三土忠造君ニ對スル表彰文

一一 永年在職議員ニ對スル表彰決議並謝辭

議員正三位勳一等三士忠造君衆議院議員ニ當選スルコト十一回在職三十年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

右表彰ニ對スル小泉又次郎君ノ謝辭

一言御挨拶ヲ申上ゲタイト存ジマス、不肖私ガ議員ノ職ヲ三十年勤績セシト云フノ理由ニ依リマシテ、只今院議ヲ以テ御鄭重ナル表彰ノ御決議ヲ戴キマシタルコトハ、身ニ餘ル光榮デアリマシテ、只管感激ノ外ハナイノデアリマス、過去三十年ノ跡ヲ顧ミマスルト唯徒ニ其歲月ヲ過シタノミデアリマシテ、國家憲政ノ上ニ何等爲スコトモ出來ナカッタコトヲ深ク慚愧致シテ居ル次第デアリノデアリマス、殊ニ畏クモ昨日ノ開院式ニ賜リマシタル御勅語ヲ拜讀致シマシテ、一層其感ヲ深ウシ、恐懼感激措ク能ハザルモノガアルノデアリマス、今後自ラ老鴛ニ鞭チマシテ、時代ノ進運ト共ニ議會政治ノ爲ニ、幾何モナキ此餘命ヲ捧ゲ、國家ニ奉公ノ誠ヲ盡サント致ス所存デアアルノデアリマス、簡單デアリマスルガ茲ニ謹ンデ感謝ノ意ヲ表シ御挨拶ト致シマス

右表彰ニ對スル三士忠造君ノ謝辭

御挨拶ヲ申上ゲマス、不肖私ガ三十年間引續キ議席ヲ汚シテ居リマシタ故ヲ以テ、今日ハ院議ヲ以テ、御鄭重ナル表彰ヲ戴キマシタコトハ、洵ニ身ニ餘ル光榮ト存ジマシテ、深ク感謝致シマス、願レバ過去三十年間大過ナク諸君ノ驥尾ニ附スルコトガ出來マシタノハ、全ク先輩並ニ同僚諸

君ノ御親切ナル御指導、御鞭撻ト、選舉民諸君ノ終始渝ラザル御援助ノ賜デアリマシテ、平素絶ヘズ感謝致シテ居ル次第デアリマス、將來トモ魯鈍ニ鞭チ益、研鑽修養ヲ重ネテ奉公ノ誠ヲ效シタイト存ジマス、茲ニ簡單ニ衷心ヨリ感謝ノ意ヲ表シマス

第七十六回議會（昭和十五年十二月二十七日議決）

八木逸郎君ニ對スル表彰文

議員正五位勳三等八木逸郎君衆議院議員ニ當選スルコト十回在職三十年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

右表彰ニ對スル謝辭

八木逸郎君 只今ノ御決議ニ對シテ一言御挨拶ヲサシテ戴キマス、私不肖ノ身ヲ以チマシテ滿三十年此ノ議席ヲ汚シマシタニ付テ、院議ヲ以テ表彰ノ御決議ヲ賜リマシタコトハ、私ト致シマシテ光榮之ニ過ギヌ譯デアリマス、洵ニ感激ニ堪ヘヌ次第デアリマス、顧ミマスルニ三十年ノ經過ノ内、何等國家ニ對シ、憲政ニ對シテ寸功ヲ致サナカッタノハ、慚愧ニ堪ヘヌ次第デアリマス、然ルニ茲ニ此ノ決議ヲ賜リマスルニ至リマシタノハ、選舉區ノ奈良縣民ガ屢々私ヲ當院ニ御送り下サツタ御蔭デアアルコトハ申スマデモナイ譯デアリマス、併シ其ノ間ニ於キマシテ大過ナク過



シ得マシタコトハ、先輩ノ御指導ト御同僚ノ御厚誼御同情ニ依ルコトトシテ、眞ニ感銘致ス次第デアリマス、今後ハ院ノ内ニ居リマスルト、外ニ居リマスルニ拘ラズ、此ノ魯鈍ニ鞭ウチマシテ、國恩ニ酬ユル爲ニ誠意ヲ以テ身ヲ捧ゲタイト考ヘテ居ル譯デアリマス、茲ニ謹ンデ厚ク厚ク皆様ニ御禮ヲ申上ゲマス

第七十六回議會 (昭和十六年二月二十七日議決)

野村嘉六君ニ對スル表彰文

議員從四位勳二等野村嘉六君衆議院議員ニ當選スルコト十回在職二十八年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

山道襄一君ニ對スル表彰文

議員正五位勳二等山道襄一君衆議院議員ニ當選スルコト十回在職二十七年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

大口喜六君ニ對スル表彰文

議員正五位勳二等大口喜六君衆議院議員ニ當選スルコト九回在職二十六年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

秋田清君ニ對スル表彰文

議員從三位勳一等秋田清君衆議院議員ニ當選スルコト九回在職二十六年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

高田耘平君ニ對スル表彰文

議員從四位勳二等高田耘平君衆議院議員ニ當選スルコト九回在職二十六年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

小山松壽君ニ對スル表彰文

議員正五位勳二等小山松壽君衆議院議員ニ當選スルコト九回在職二十六年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

鳩山一郎君ニ對スル表彰文

議員正三位勳一等鳩山一郎君衆議院議員ニ當選スルコト九回在職二十六年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

右表彰ニ對スル謝辭

野村嘉六君 只今山道襄一君、大口喜六君、秋田清君、高田耘平君、小山松壽君、鳩山一郎君及ビ不肖ノ七名ニ對シ、御鄭重ナル御決議ヲ辱ウ致シマシテ、洵ニ感激ニ堪ヘマセヌ、僭越ナガラ私

ヨリ一同ニ代リマシテ、一言御挨拶ヲ申上ゲタイト存ジマス、吾々七名ハ何レモ明治ノ末期或ハ大正ノ初年頃ヨリ引續キ本院ニ席ヲ有シテ居リマスカ、其ノ間唯國家憲政ノ爲ニ微力ヲ盡シタルヲ得マシタコトハ、偏ニ選舉區民諸君ノ御推薦ト、先輩竝ニ同僚諸君ノ御指導ト御援助ニ依ルニ止マリマシテ、何等事功ノ見ルベキモノナキハ、顧ミテ慚愧ノ次第デゴザイマス、而モ今日アルノデゴザイマシテ、深ク感銘致シテ居ル次第デアリマス、今ヤ時局ハ日ニ緊迫シ、内外ノ情勢複雑微妙ヲ極ムルニ伴ヒマシテ、議會及ビ議員ノ責任モ亦益々重キヲ加ヘ來ツタコトハ申スマデモゴザイマセヌ、吾々ハ更ニ諸君ノ驥尾ニ附シ、駑才ニ鞭ウツテ、諸君ト共ニ今後益々議會人トシテ國家ノ爲メ一意専心御奉公致シタイト念願シテ居ルノデゴザイマス、玆ニ永年在職ノ故ヲ以テ功勞表彰ノ御決議ニ預リマシタコトハ身ニ餘ル光榮ト存ジ、謹ンデ感謝申上グル次第デアリマス

第七十七回(臨時)議會 (昭和十六年十一月十六日議決)

熊谷直太君ニ對スル表彰文

議員正五位勳二等熊谷直太君衆議院議員ニ當選スルコト九回在職二十五年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

川崎克君ニ對スル表彰文

議員從四位勳二等川崎克君衆議院議員ニ當選スルコト九回在職二十五年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

町田忠治君ニ對スル表彰文

議員正三位勳一等町田忠治君衆議院議員ニ當選スルコト九回在職二十五年ニ及ヒ恆ニ憲政ノ爲ニ盡瘁シ民意ノ暢達ニ努ム衆議院ハ君カ積年ノ功勞ヲ多トシ特ニ院議ヲ以テ之ヲ顯彰ス

右表彰ニ對スル謝辭

熊谷直太君 只今川崎克君、町田忠治君及ビ不肖ノ三名ニ對シマシテ御鄭重ナル御決議ヲ辱ウ致シマシテ洵ニ感激ニ堪ヘヌ次第デアリマス、僭越デアリマスルガ私ヨリ一同ニ代リマシテ一言御挨拶ヲ申上ゲタイト存ジマス、吾々三名ハ何レモ本院ニ席ヲ置キマスルコト二十五年、其ノ間四十回ヲ超エル議會ヲ經驗致シテ居リマスルガ、唯國家憲政ノ爲ニ微力ヲ盡シタニ止マリマシテ、特ニ其ノ努力ノ結果トシテ認めラルベキ事績ノナイコトハ、顧ミマシテ慚愧ニ堪ヘヌモノガアルノデゴザイマス、併シナガラ今日ニ至ルマデ引續キ議會人トシテ國家ノ爲メ御奉公ヲ致ス機會ニ恵マレマシタコトハ、是レ偏ニ先輩竝ニ同僚諸君ノ御指導ト御援助ニ依ルモノデゴザイマシテ、感謝ニ堪ヘヌ次第デアリマス、今ヤ我が國ハ未曾有ノ難局ニ直面シ、國家ノ總力ヲ舉

グテ一億一心トナリ、我ガ國策ノ遂行ヲ圖ラネバナラヌ秋ニ當リマシテ、議會モ亦此ノ時局ニ對  
應シテ其ノ機能ヲ十分ニ活用シナケレバナラヌト信ジテ居ルノデアリマス、此ノ際吾々ハ更ニ  
驚才ニ鞭チマシテ、今後尙ホ諸君ト共ニ議會ヲ通ジマシテ一意專心國家ノ爲メ御奉公致シタイ  
ト存ジマス、茲ニ永年在職ノ故ヲ以テ功勞表彰ノ御決議ニ預リマシタコトハ、身ニ餘ル光榮ト存  
ジ謹ンデ感謝申上ゲル次第デアリマス

一三 辭職願、死亡届 (例示ニ止ム)

(一) 議長及副議長ノ辭職願並奏上

(イ) 議長辭職奏上ノ件

衆議院議長(位勳功)某議長辭職ノ件

右謹テ奏上ス

年 月 日

衆議院副議長 某  
衆議院書記官長 某

辭職願

某儀

今般職務ノ都合ニ依リ衆議院議長辭職仕度此段御執奏被下度候也

年 月 日

衆議院副議長

殿

衆議院議長 某

(口) 副議長辭職奏上ノ件

衆議院副議長(位勳功)某副議長辭職ノ件  
右謹テ奏上ス

年 月 日

衆議院議長 某  
衆議院書記官長 某

辭職願

某儀

衆議院副議長辭職仕度此度奉願候也

年 月 日

衆議院副議長 某

衆議院議長

殿

(二) 議員ノ辭職願

辭職願

私儀

今般病氣ニ罹リ醫師ノ勸告ニ基キ靜養ノ必要有之到底職務ニ難堪候間辭職仕度此段奉願候也

年 月 日

何縣何區選出

衆議院議員 何

某

衆議院議長

殿

(三) 死亡屆

死亡屆

何縣何區選出何派所屬

衆議院議員(位勳功)

何

某

右何地ニ於テ何々ノ爲 年 月 日午 時死亡致候間此段及御届候也

一三 辭職願、死亡屆